

令和6年度
アンケート調査（せきのまちづくり通信簿）
【結果報告書】

令和7年3月

関 市

目 次

1	調査の概要.....	1
	（1）調査目的.....	2
	（2）調査項目.....	2
	（3）調査方法.....	2
	（4）回収結果.....	2
	（5）報告書の見方.....	3
2	調査結果の概況.....	5
	（1）回答者の属性について.....	6
	（2）関市の住みよさなどについて.....	6
	（3）暮らしにエール商品券事業について.....	6
	（4）市の主な施策の「満足度・重要度」について.....	7
	（5）まちづくりへの意識と取組について.....	7
3	アンケート調査 調査結果.....	9
	（1）回答者の属性について.....	10
	（2）関市の住みよさなどについて.....	18
	（3）暮らしにエール商品券事業について.....	26
	（4）市の主な施策の「満足度・重要度」について.....	36
	（5）まちづくりへの意識と取組について.....	54
4	自由回答.....	75

1 調査の概要

(1) 調査目的

本調査では、関市民のまちづくりへの意識等を把握し、各事業の見直しや改善の参考にすることを目的として実施しました。

(2) 調査項目

- ①回答者の属性について
- ②関市の住みよさなどについて
- ③暮らしにエール商品券事業について
- ④市の主な施策の「満足度・重要度」について
- ⑤まちづくりへの意識と取組について

(3) 調査方法

- ①調査対象者 : 令和6年11月現在、関市に居住している満16歳以上の市民3,000人
- ②抽出法 : 住民基本台帳から対象者を無作為に抽出
- ③調査期間 : 令和6年11月18日～令和6年12月6日
- ④調査方法 : 調査票またはインターネットによる本人記入方式
郵送配布・郵送回収またはインターネット回答による郵送調査方法

(4) 回収結果

	配布数	有効回収数	回収率
合計	3,000	1,226	40.9%

(5) 報告書の見方

●集計について

本報告書では、設問ごとに全体の集計結果を記載しています。

●「N」について

グラフ中の「N」とは、Number of Cases の略で、各設問に該当する回答者総数を表します。
したがって、各選択肢の%に「N」を乗じることで、その選択肢の回答者が計算できます。

●「%」について

グラフ中の「%」は、小数第2位以下を四捨五入しているため、単数回答の設問（1つだけに○をつけるもの）であっても、合計が100%にならない場合があります。また、複数回答の設問の場合（あてはまるものすべてに○をつけるもの等）は、「N」に対する各選択肢の回答者数を示します。

●選択肢の記載について

グラフ中の選択肢は、原則として調査票に記載された表現のまま記載しています。

●表について

「不明・無回答」を除き、回答の割合が高いもの第1位と第2位に網掛けをしています。
なお、回答者総数（N）が10未満の場合は順位づけを省略し、読取文の対象外としています。

2 調査結果の概況

（１）回答者の属性について

性別について、「男性」が 38.0%、「女性」が 58.3%となっています。

年齢について、「70 歳以上」が 28.3%と最も高く、次いで「60 歳代」が 19.7%と高齢者が多くなっています。

居住地域について、「関地域」が 84.2%と最も高く、次いで「武芸川地域」が 6.3%となっています。

出身地について、「関市（旧武儀郡含む）」が 53.5%と最も高く、次いで「岐阜県内の他の市町村」が 32.5%となっています。

家族構成について、「2 世代が同居（親と子）」が 48.4%と最も高く、次いで「夫婦のみ」が 28.5%となっています。

通勤（通学）場所について、「関市内」が 56.0%、「関市外」が 38.4%となっており、具体的な場所としては、「岐阜市」が 27.3%と最も高く、次いで「美濃市」が 19.2%となっています。

（２）関市の住みよさなどについて

関市が住みよいまちと感じるかについて、『住みよい』（「住みよい」と「どちらかといえば住みよい」を合わせた割合）が 78.6%で、『住みにくい』（「住みにくい」と「どちらかといえば住みにくい」を合わせた割合）の 16.4%と比べて高くなっています。

『住みよい』理由については、「自然環境が豊かだから」が 51.0%と最も高く、次いで「買い物等生活するのに便利だから」が 50.6%となっています。

『住みにくい』理由については、「交通が不便だから」が 75.5%と最も高く、次いで「買い物等生活するのに不便だから」が 43.5%となっています。

関市に誇りや愛着を感じているかについて、『感じている』（「とても感じている」と「やや感じている」を合わせた割合）が 62.9%で、『感じていない』（「全く感じていない」と「あまり感じていない」を合わせた割合）の 21.1%と比べて高くなっています。

若年層が関市に住み続けられる、または関市に移り住んでもらうために重要だと思うことは、「働く場の充実」が 64.4%と最も高く、次いで「子育て支援の充実」が 38.3%となっています。

（３）暮らしにエール商品券事業について

暮らしにエール商品券について、「せきチケ（紙商品券）で受け取った」が 44.3%、「せき pay（電子商品券）で受け取った」が 44.9%となっています。

せき pay で受け取らなかった理由については、「せきチケの方が使い勝手がいいから」が 61.9%と最も高く、せき pay で受け取った理由については、「受け取りが楽だった」が 70.5%と最も高くなっています。

商品券を使って、普段よりたくさんの商品等を購入したかについて、『そう思う』（「そう思う」と「どちらかといえば、そう思う」を合わせた割合）が 65.9%で、『そう思わない』（「どちらかといえば、そう思わない」と「そう思わない」を合わせた）の 25.0%と比べて高くなっています。

商品券を使って、普段より高価な商品等を購入したかについては、『そう思わない』が 62.8%で、『そう思う』の 29.2%と比べて高くなっています。

（４）市の主な施策の「満足度・重要度」について

『満足』（「とても満足」と「まあ満足」を合わせた割合）について、「地域福祉・福祉医療」が 38.2%と最も高く、次いで「健康」が 36.7%、「子育て支援」が 32.0%となっています。

積極的に進めるべきだと思う施策について、「子育て支援」が 32.5%と最も高く、次いで「高齢者福祉」が 28.1%、「公共交通」が 27.4%となっています。

（５）まちづくりへの意識と取組について

①地域づくり・協働について

過去１年間の地域活動の参加の有無について、「参加した」が 54.3%となっています。

１週間に１回以上運動やスポーツをしているかについて、「している」が 52.0%となっています。

過去１年間の芸術文化を鑑賞した機会について、「ある」が 36.6%で、「ない」の 60.5%と比べて低くなっています。

男女の地位の平等意識について、「男性の方が優遇されている」が 40.1%と最も高く、男女別にみると、男性 33.5%、女性 44.9%で女性は男性と比べて高くなっています。

LGBTという言葉とその意味について、「知っている」が 68.6%で、年齢別にみると、40歳代以下で「知っている」が８割を超えています。

②デジタル行政サービスについて

オンラインサービスについて、『利用したいと思う』（「とても利用したいと思う」と「やや利用したいと思う」を合わせた割合）が 59.9%で、『利用したいと思わない』（「あまり利用したいと思わない」と「全く利用したいと思わない」を合わせた割合）の 29.1%と比べて高くなっています。年齢別にみると、年代が低くなるにしたがい、『利用したいと思う』が高くなる傾向となっており、30歳代以下で８割を超えています。一方、70歳以上では『利用したいと思わない』が『利用したいと思う』を上回っています。

オンラインサービスを利用したいと思う理由については、「窓口に行かなくても申請できるから」が 86.1%と最も高く、次いで「夜間や休日でも利用できるから」が 74.3%となっており、利用したいオンラインサービスの分野は、「くらし」が 77.2%と最も高く、次いで「健康・医療」が 66.9%となっています。

オンラインサービスを利用したいと思わない理由については、「窓口で直接説明を聞きたいから」が 49.6%と最も高く、次いで「パソコンやスマートフォンなどの操作に不安を感じるから」が 37.0%となっています。

③防災について

自宅の浸水被害や土砂災害の危険性について、危険性の有無を把握している割合は7割を超えている一方で、「わからない（確認していない）」が23.2%となっています。危険性を把握している方のうち、危険性の有無を「市が作成したハザードマップ」で確認した割合は、74.7%となっています。

気象情報や避難に関する情報の入手方法について、「テレビ（ニュース、データ放送）」が51.8%と最も高く、次いで「あんしんメール、関市公式LINE」が46.2%となっています。

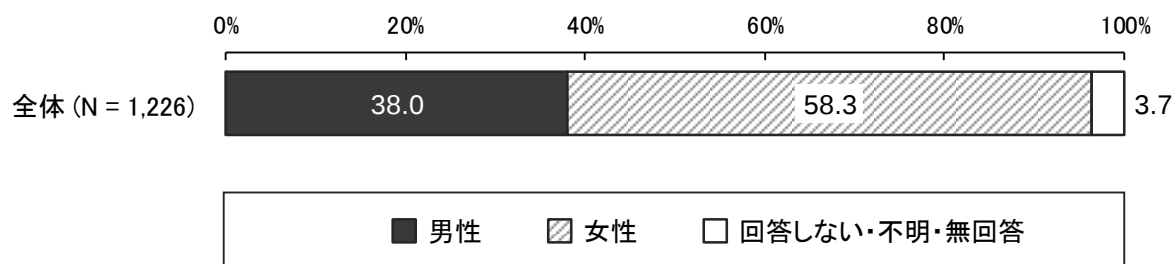
家で準備している災害用備蓄品について、「食料・飲料水」が73.4%と最も高く、次いで「燃料（卓上コンロ、ガスボンベ）」が56.0%となっています。また、食料・飲料備蓄日数については、「3日分」が36.0%と最も高く、次いで「2日分」が17.2%となっています。

3 アンケート調査 調査結果

(1) 回答者の属性について

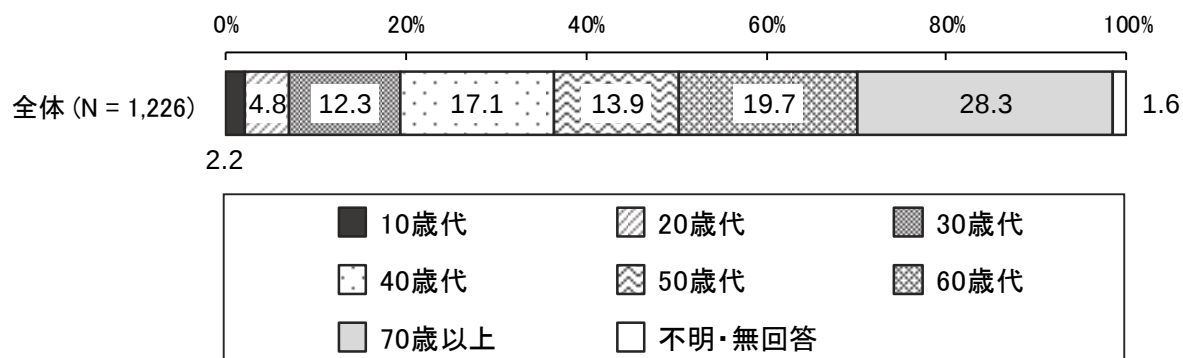
① あなたの性別はどちらですか。(単数回答、自認する性別をご記入ください。)

性別について、「男性」が 38.0%、「女性」が 58.3%となっています。



② あなたの年齢は次のどれですか。(単数回答)

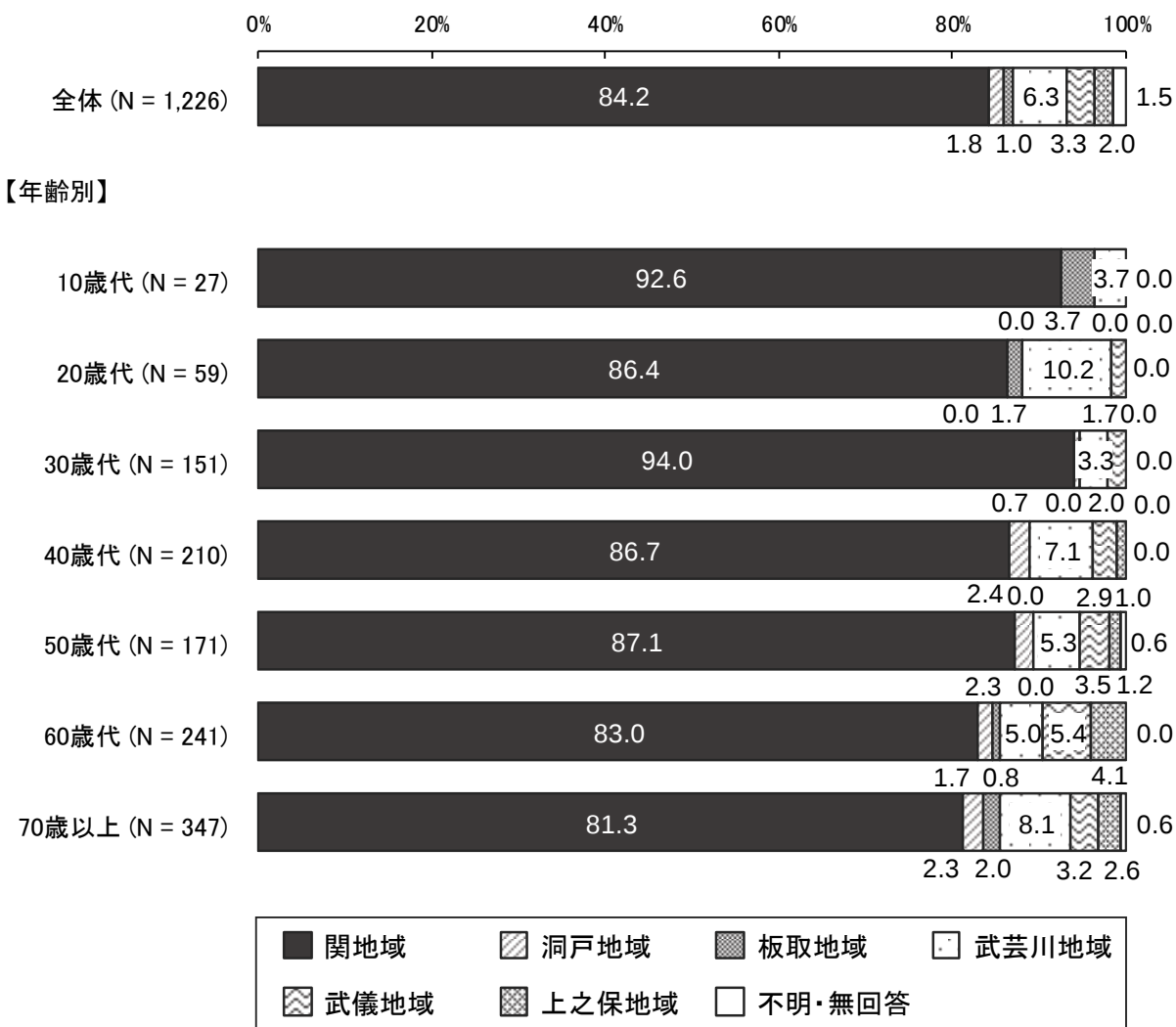
年齢について、「70 歳以上」が 28.3%と最も高く、次いで「60 歳代」が 19.7%となっています。



③ あなたが住んでいる地域は次のどれですか。（単数回答）

居住地域について、全体では「関地域」が 84.2%と最も高く、次いで「武芸川地域」が 6.3%となっています。

年齢別にみると、すべての年代において、「関地域」が最も高くなっています。

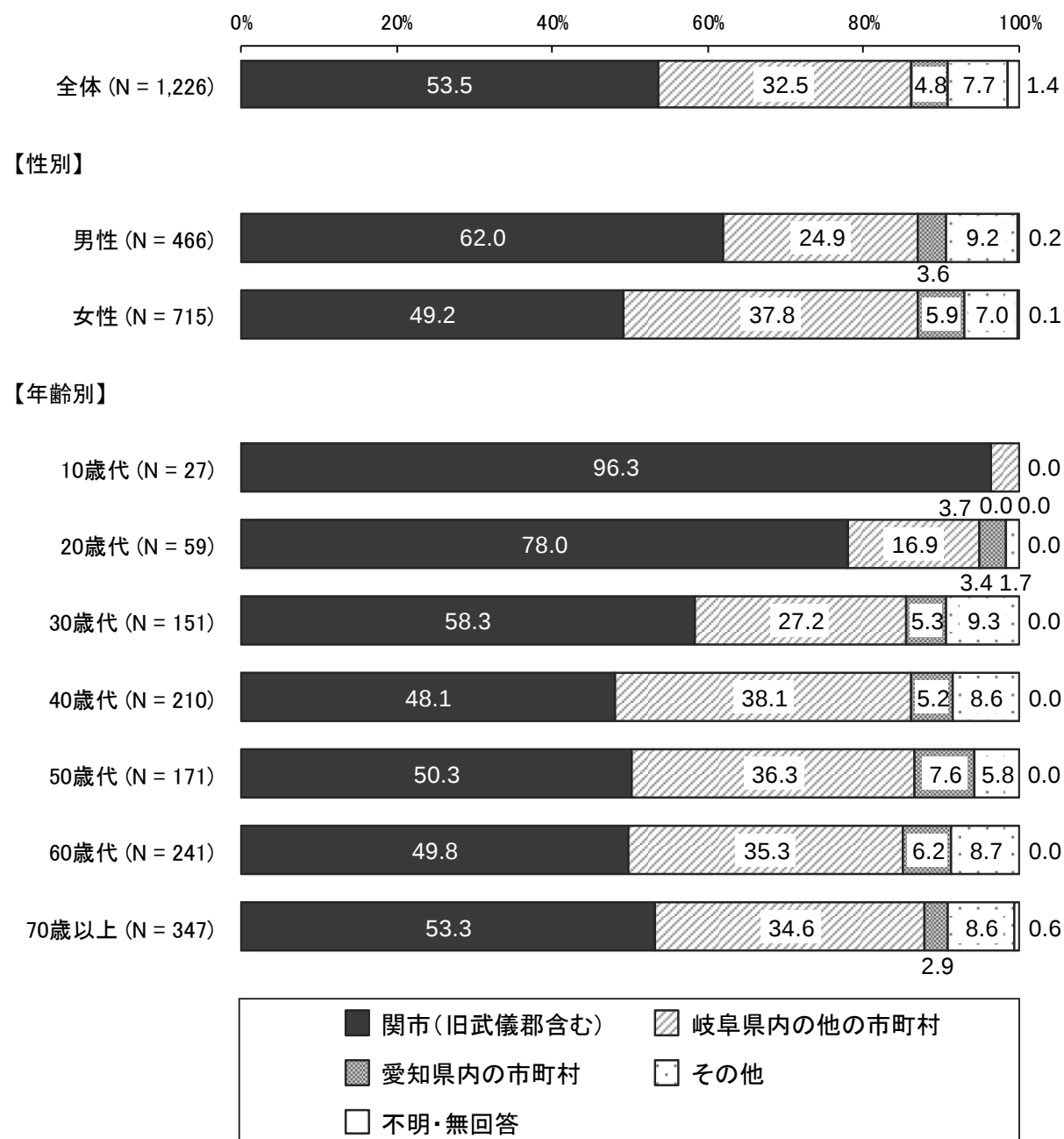


④ あなたの出身地はどこですか。(単数回答)

出身地について、全体では「関市（旧武儀郡含む）」が53.5%と最も高く、次いで「岐阜県内の他の市町村」が32.5%となっています。

男女別にみると、「関市（旧武儀郡含む）」が男性62.0%、女性49.2%と、男性は女性に比べて12.8ポイント高くなっています。

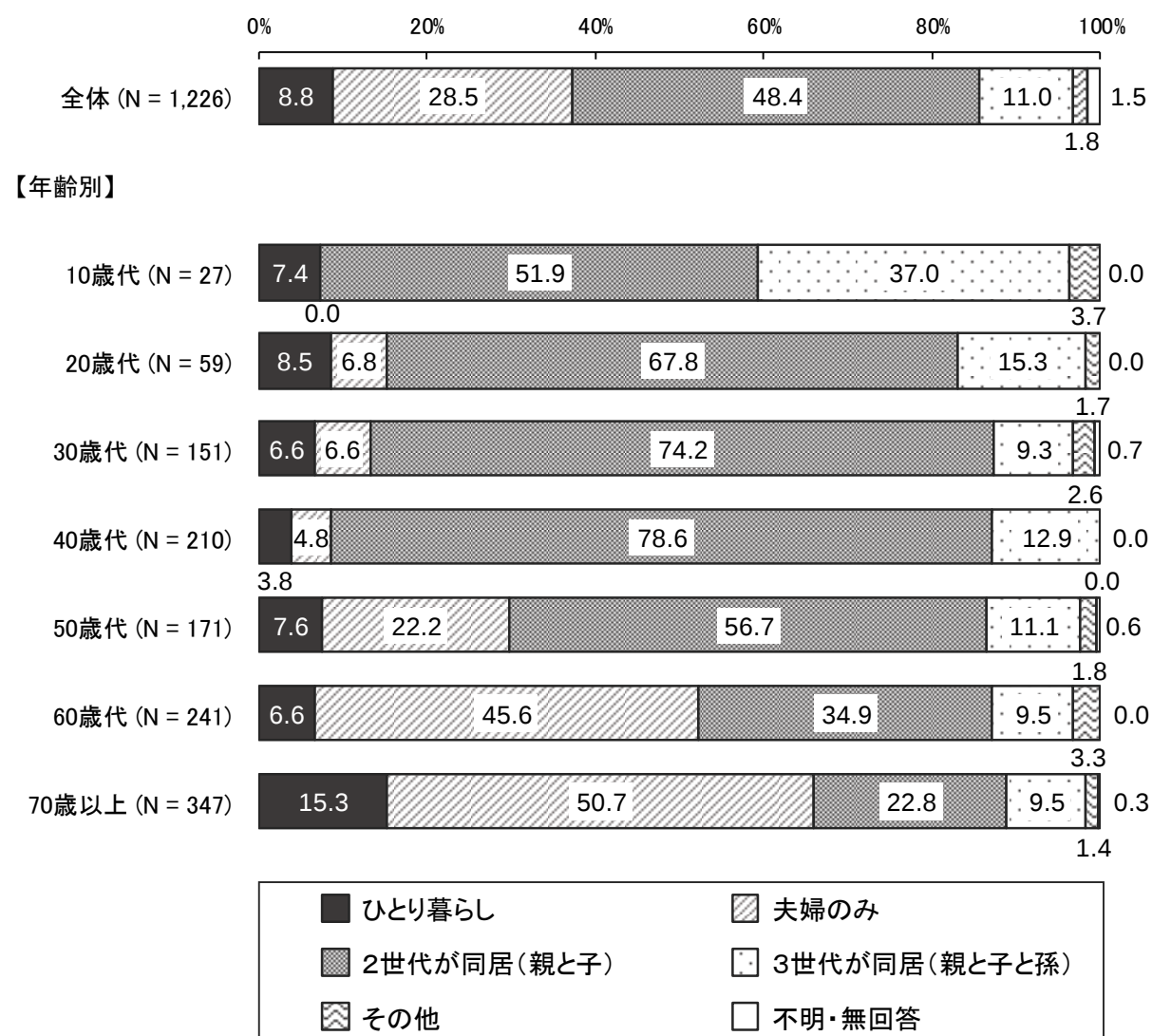
年齢別にみると、40歳代以上で「関市（旧武儀郡含む）」が5割前後となっています。



⑤ あなたの家族構成はどのようになっていますか。(単数回答)

家族構成について、全体では「2世代が同居（親と子）」が48.4%と最も高く、次いで「夫婦のみ」が28.5%となっています。

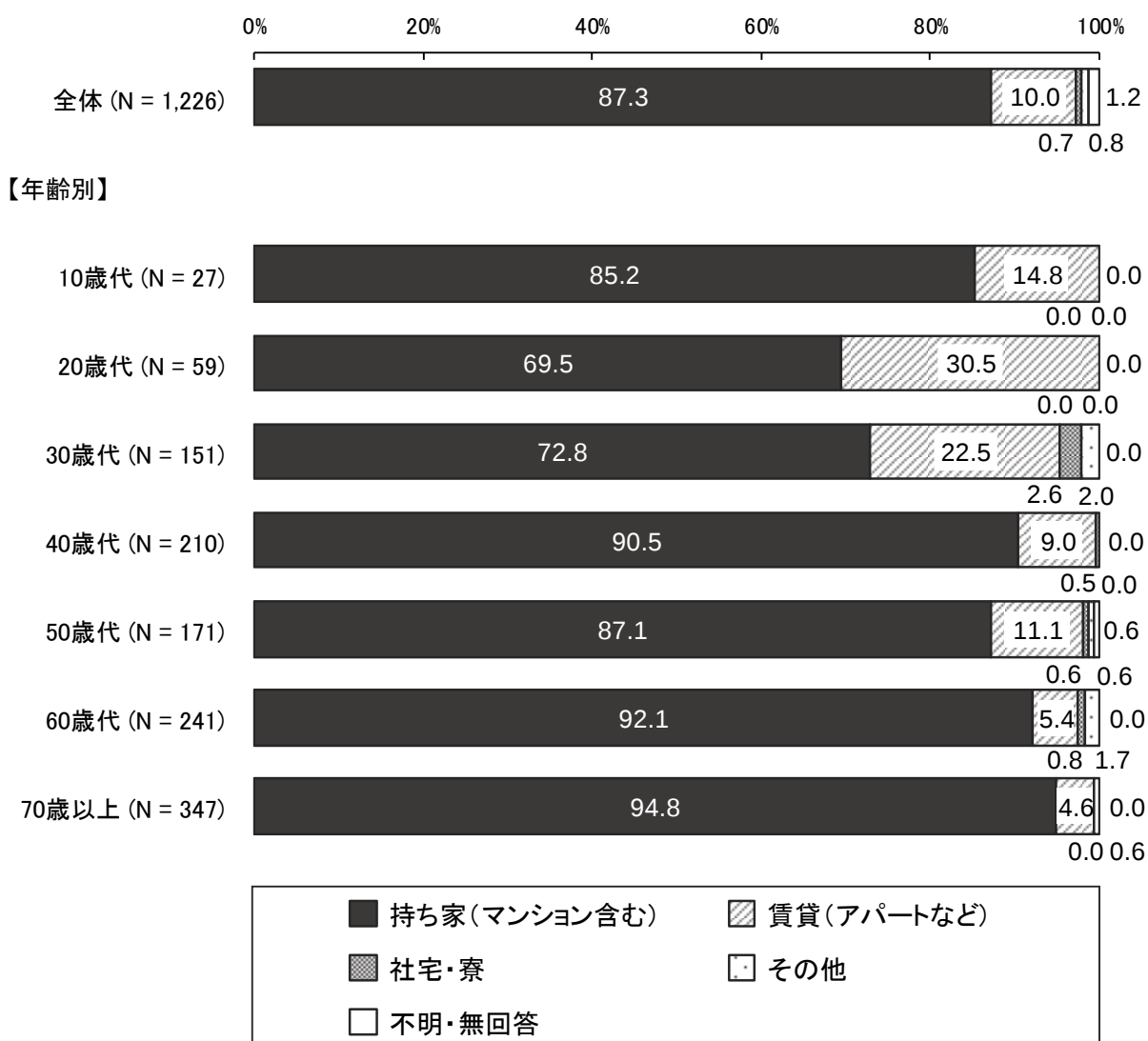
年齢別にみると、50歳代以下の年代において「2世代が同居（親と子）」が、60歳代以上で「夫婦のみ」がそれぞれ最も高くなっています。



⑥ あなたの居住形態は、次のうちどれですか。（単数回答）

居住形態について、全体では「持ち家（マンション含む）」が 87.3%と最も高く、次いで「賃貸（アパートなど）」が 10.0%となっています。

年齢別にみると、いずれの年代においても「持ち家（マンション含む）」が最も高くなっています。また、20 歳代で「賃貸（アパートなど）」が約 3 割となっています。

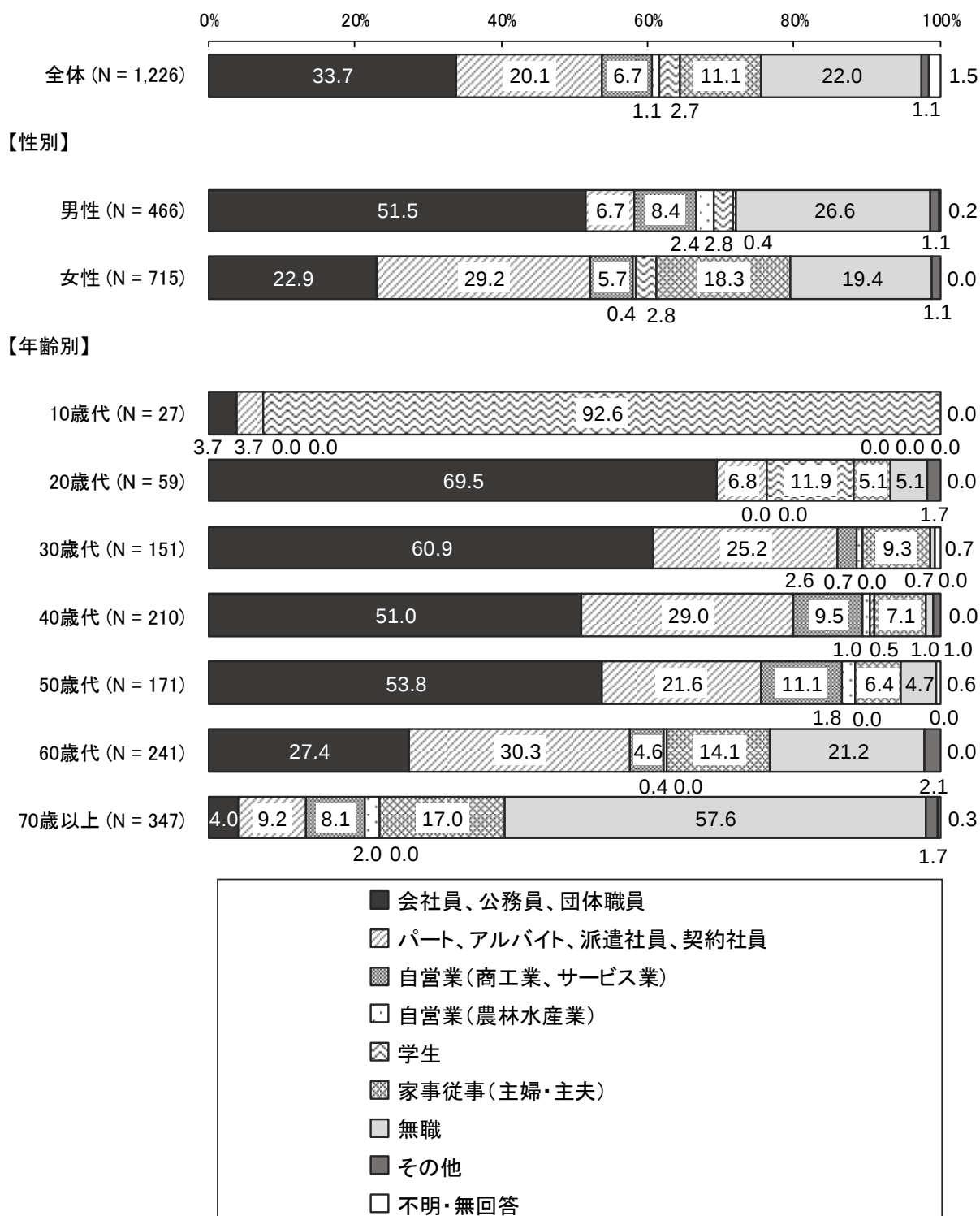


⑦ あなたの職業は、次のうちどれですか。（単数回答）

職業について、全体では「会社員、公務員、団体職員」が 33.7%と最も高く、次いで「無職」が 22.0%となっています。

男女別にみると、男性は「会社員、公務員、団体職員」が 51.5%、女性は「パート、アルバイト、派遣社員、契約社員」が 29.2%と、それぞれ最も高くなっています。

年齢別にみると、10 歳代は「学生」、60 歳代は「パート、アルバイト、派遣社員、契約社員」、70 歳以上は「無職」、それ以外の年代は「会社員、公務員、団体職員」が最も高くなっています。



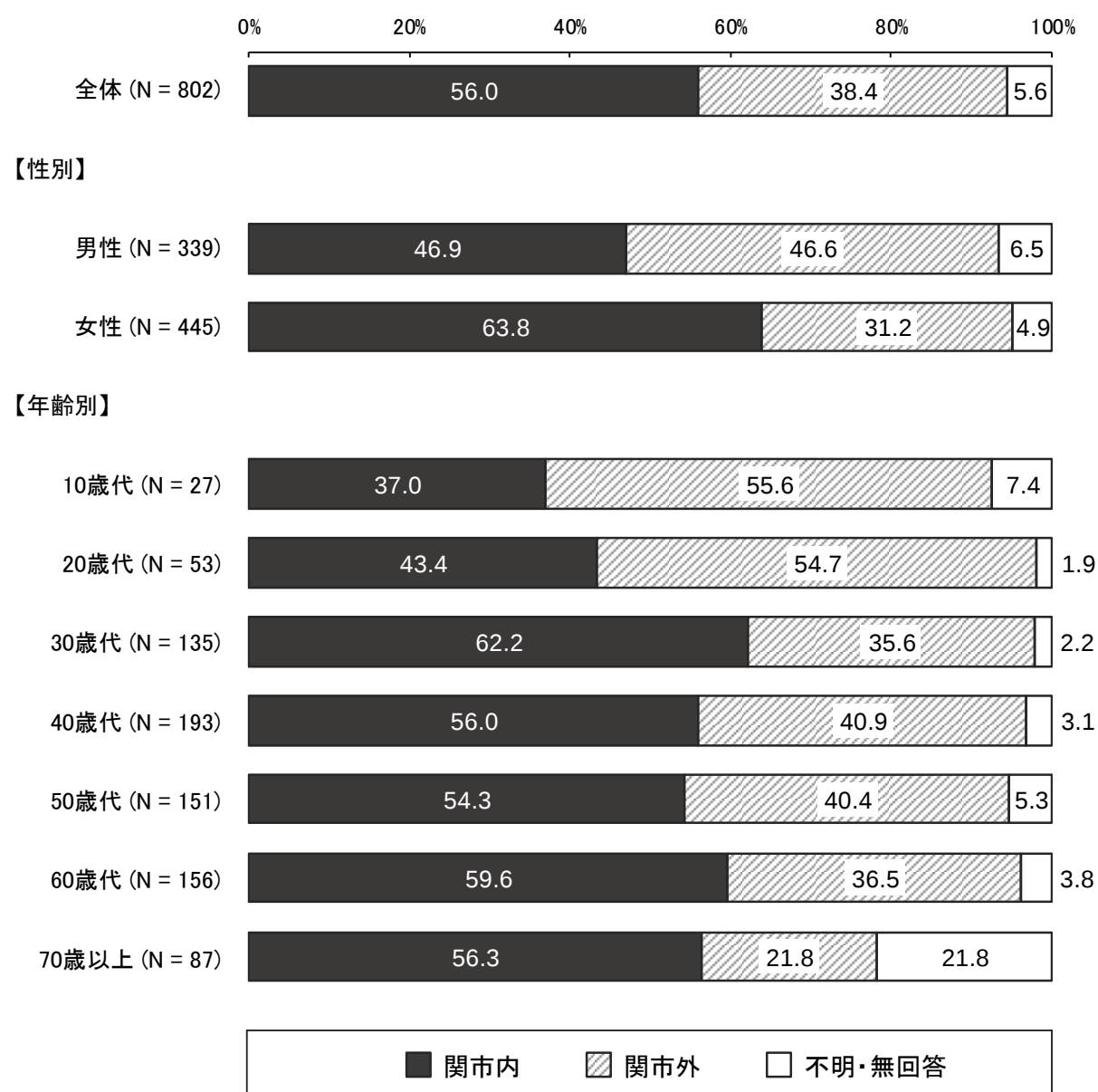
⑧ あなたの通勤（通学）場所はどこですか。（単数回答）

※⑦で「会社員、公務員、団体職員」「パート、アルバイト、派遣社員、契約社員」「自営業（商工業、サービス業）」「自営業（農林水産業）」「学生」「その他」のいずれかに○をつけた方への質問

通勤（通学）場所について、全体では「関市内」が 56.0%、「関市外」が 38.4%となっています。

男女別にみると、「関市内」が男性 46.9%、女性 63.8%と、男女ともに最も高く、女性は男性と比べて 16.9 ポイント高くなっています。

年齢別にみると、10 歳代、20 歳代で「関市外」が「関市内」を上回っています。



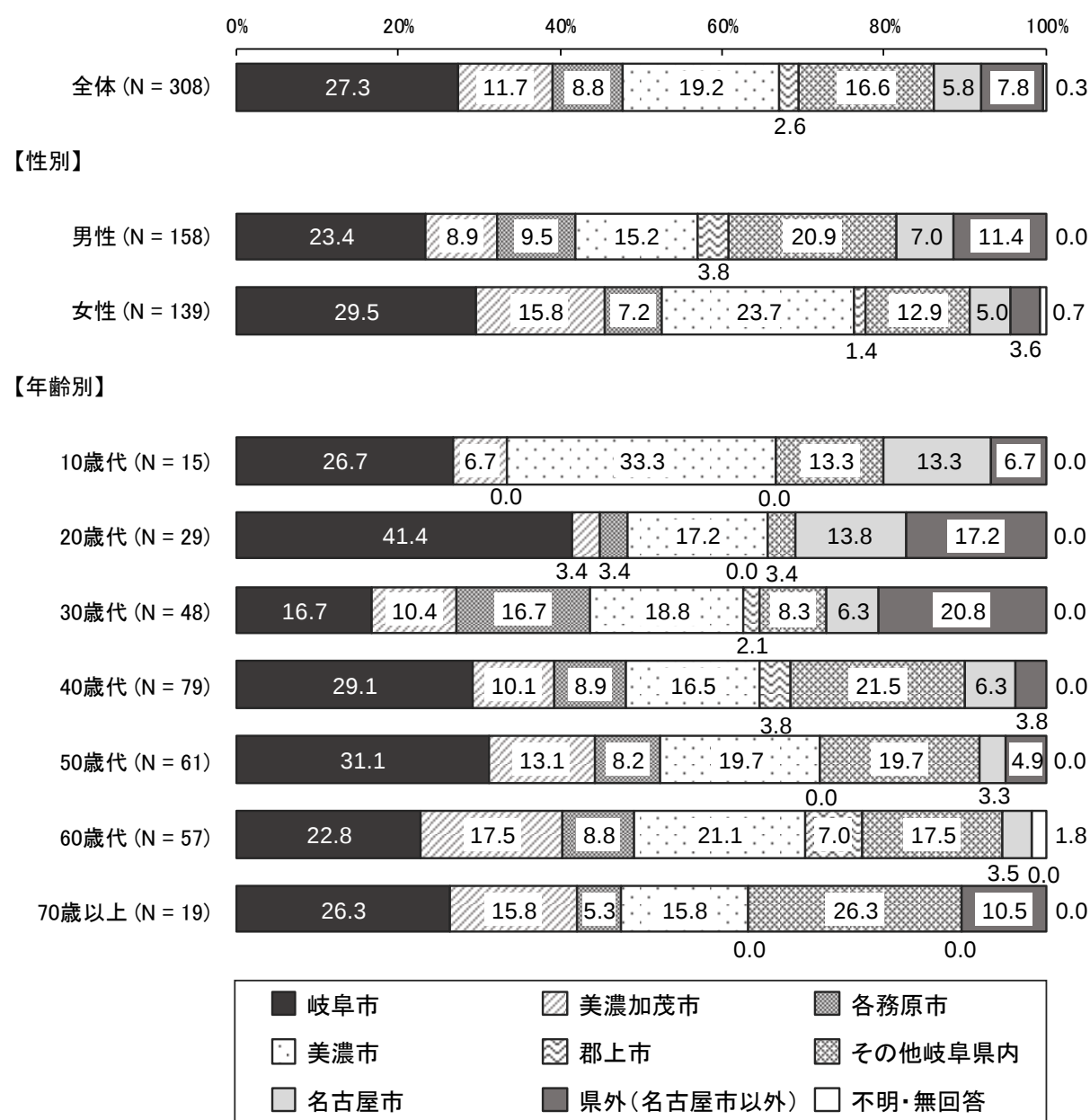
⑧-1 具体的な通勤（通学）場所はどこですか。（単数回答）

※⑧で「関市外」に○をつけた方への質問

通勤（通学）場所の具体的な場所について、全体では「岐阜市」が 27.3%と最も高く、次いで「美濃市」が 19.2%となっています。

男女別にみると、「岐阜市」が男性 23.4%、女性は 29.5%と、男女ともに最も高く、女性は男性と比べて 6.1 ポイント高くなっています。

年齢別にみると、20 歳代、40 歳代以上で「岐阜市」が最も高くなっています。なお、70 歳以上では「その他岐阜県内」においても同様に最も高くなっています。



(2) 関市の住みよさなどについて

問1 あなたは関市が住みよいまちだと感じますか。(単数回答)

『住みよい』78.6% > 『住みにくい』16.4%

問1の選択肢にかかる表現は以下のように区分しており、このページ以降の文中においても反映されています。

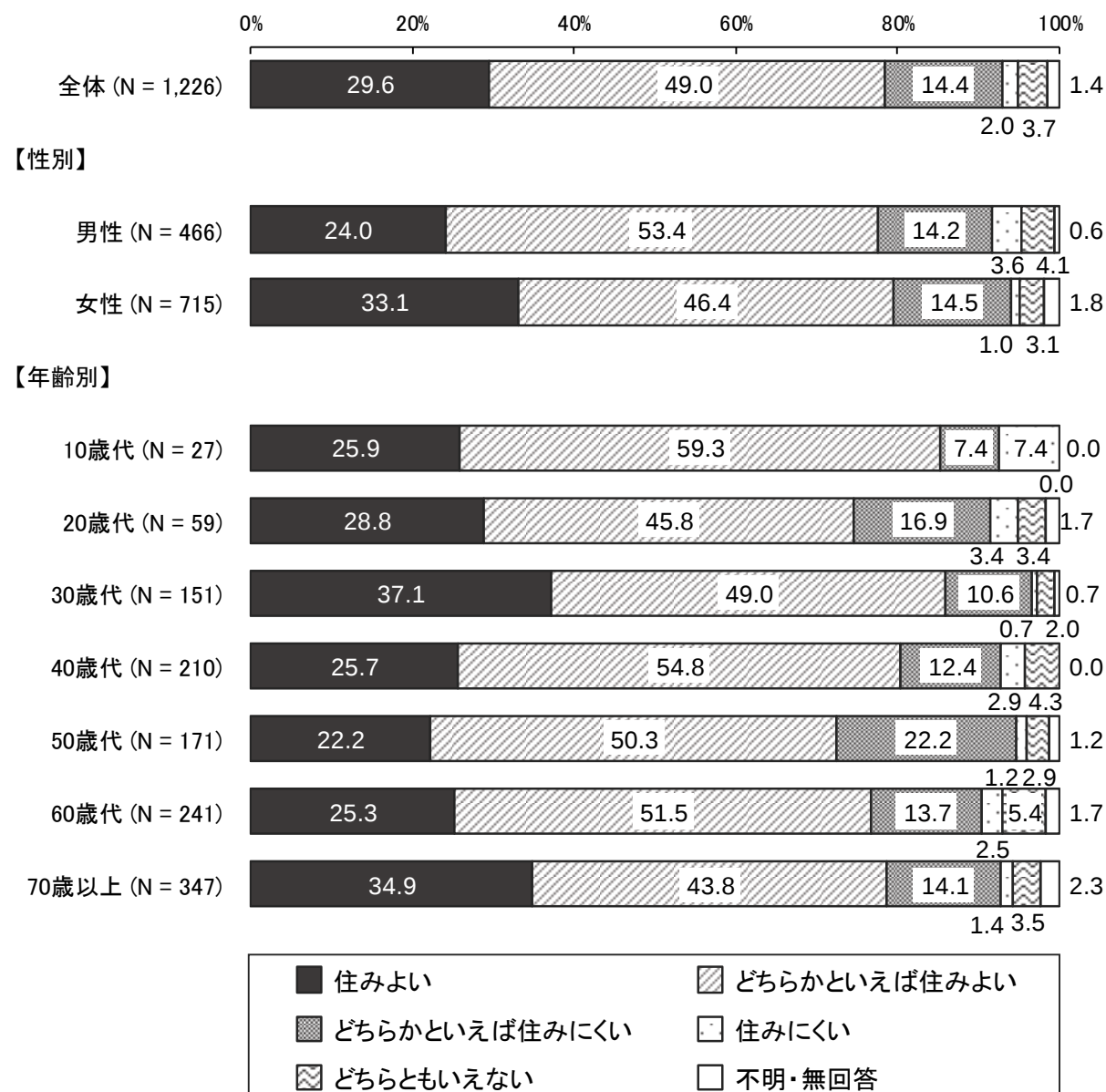
○『住みよい』…「住みよい」と「どちらかといえば住みよい」を合わせたもの

○『住みにくい』…「住みにくい」と「どちらかといえば住みにくい」を合わせたもの

関市が住みよいまちと感じるかについて、全体では『住みよい』が78.6%、『住みにくい』が16.4%となっています。

男女別にみると、『住みよい』が男性77.4%、女性79.5%となっています。

年齢別にみると、10歳代、30歳代、40歳代で『住みよい』が8割以上と、他の年代に比べて高くなっています。



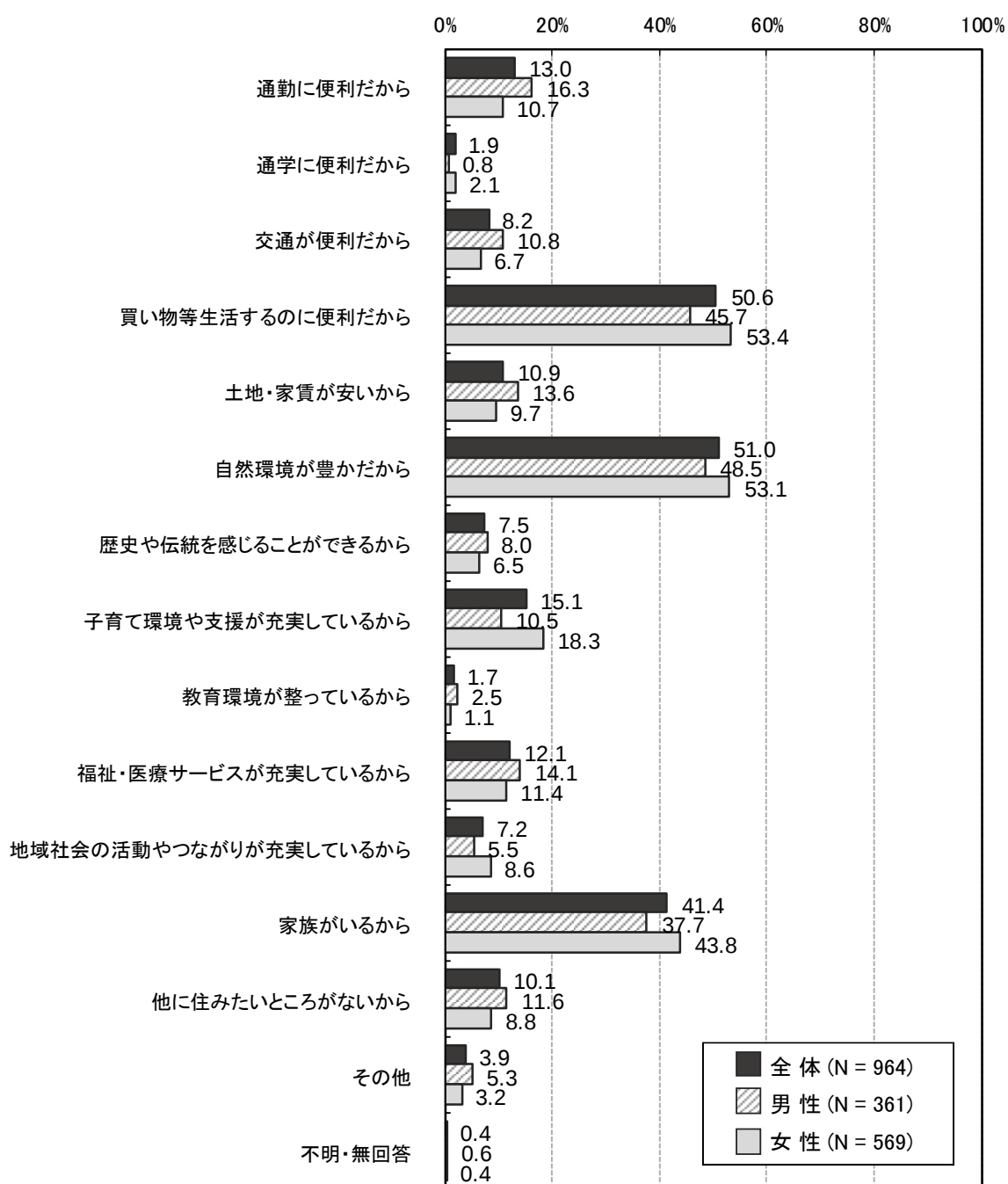
問2 『住みよい』理由は何ですか。(複数回答)

※問1で「住みよい」「どちらかといえば住みよい」に○をつけた方への質問

「自然環境が豊かだから」が高い

『住みよい』と答えた理由について、全体では「自然環境が豊かだから」が51.0%と最も高く、次いで「買い物等生活するのに便利だから」が50.6%となっています。

男女別にみると、「子育て環境や支援が充実しているから」が男性10.5%、女性18.3%と、女性は男性と比べて7.8ポイント高くなっています。



年齢別にみると、10 歳代、40 歳代、50 歳代で「自然環境が豊かだから」、20 歳代、30 歳代で「家族がいるから」、60 歳代以上で「買い物等生活するのに便利だから」がそれぞれ最も高くなっています。

【年齢別】

	通勤に便利だから	通学に便利だから	交通が便利だから	買い物等生活するのに便利だから	土地・家賃が安いから	自然環境が豊かだから	歴史や伝統を感じることができるから	子育て環境や支援が充実しているから	教育環境が整っているから
全 体 (N=964)	13.0	1.9	8.2	50.6	10.9	51.0	7.5	15.1	1.7
10歳代 (N=23)	4.3	8.7	0.0	17.4	8.7	56.5	21.7	17.4	0.0
20歳代 (N=44)	22.7	2.3	2.3	43.2	22.7	38.6	2.3	20.5	2.3
30歳代 (N=130)	14.6	3.1	5.4	46.9	15.4	40.0	6.2	41.5	0.8
40歳代 (N=169)	19.5	2.4	5.9	44.4	11.8	51.5	5.9	28.4	3.6
50歳代 (N=124)	18.5	0.8	8.1	38.7	16.1	53.2	6.5	9.7	2.4
60歳代 (N=185)	14.1	1.1	8.6	63.2	8.6	50.8	9.7	4.9	1.1
70歳以上 (N=273)	4.4	1.1	12.8	56.8	6.2	56.0	7.0	2.9	1.1

	福祉・医療サービスが充実しているから	地域社会の活動やつながりが充実しているから	家族がいるから	他に住みたいところがないから	その他	不明・無回答
全 体 (N=964)	12.1	7.2	41.4	10.1	3.9	0.4
10歳代 (N=23)	13.0	17.4	39.1	8.7	4.3	4.3
20歳代 (N=44)	4.5	2.3	54.5	4.5	6.8	0.0
30歳代 (N=130)	3.8	3.8	50.0	6.9	3.1	0.0
40歳代 (N=169)	8.9	5.3	45.6	5.3	3.0	0.0
50歳代 (N=124)	4.8	6.5	40.3	12.1	5.6	0.8
60歳代 (N=185)	10.8	7.0	36.2	10.3	4.9	0.5
70歳以上 (N=273)	23.8	10.3	36.3	13.9	3.3	0.4

単位：％

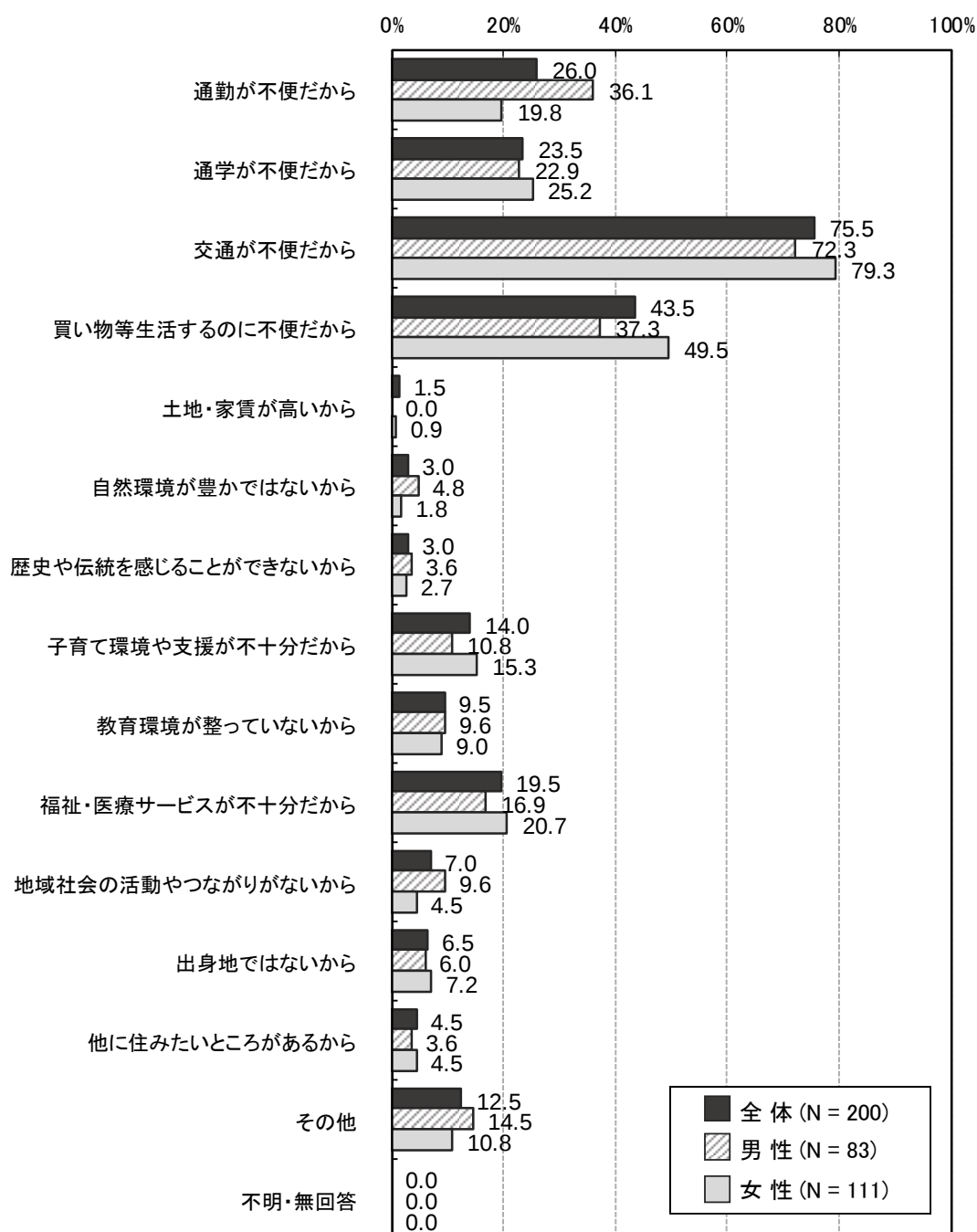
問3 『住みにくい』理由は何ですか。(複数回答)

※問1で「どちらかといえば住みにくい」「住みにくい」に○をつけた方への質問

「交通が不便だから」が高い

『住みにくい』と答えた理由について、全体では「交通が不便だから」が75.5%と最も高く、次いで「買い物等生活するのに不便だから」が43.5%となっています。

男女別にみると、「通勤が不便だから」が男性36.1%、女性19.8%と、男性は女性と比べて16.3ポイント高くなっています。また、「買い物等生活するのに不便だから」が男性37.3%、女性49.5%と、女性は男性と比べて12.2ポイント高くなっています。



年齢別にみると、70歳以上で「買い物等生活するのに不便だから」が64.8%と、他の年代に比べて高くなっています。

【年齢別】

	通勤が不便だから	通学が不便だから	交通が不便だから	買い物等生活するのに不便だから	土地・家賃が高いから	自然環境が豊かではないから	歴史や伝統を感じることができないから	子育て環境や支援が不十分だから	教育環境が整っていないから
全 体 (N=200)	26.0	23.5	75.5	43.5	1.5	3.0	3.0	14.0	9.5
10歳代 (N=4)	50.0	100.0	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0
20歳代 (N=12)	33.3	50.0	83.3	33.3	0.0	0.0	0.0	8.3	8.3
30歳代 (N=17)	29.4	35.3	76.5	23.5	0.0	0.0	0.0	35.3	23.5
40歳代 (N=32)	25.0	28.1	81.3	34.4	0.0	0.0	0.0	28.1	12.5
50歳代 (N=40)	30.0	27.5	75.0	35.0	2.5	5.0	2.5	15.0	10.0
60歳代 (N=39)	25.6	10.3	82.1	46.2	0.0	5.1	2.6	7.7	10.3
70歳以上 (N=54)	20.4	13.0	68.5	64.8	1.9	3.7	7.4	3.7	3.7

	福祉・医療サービスが不十分だから	地域社会の活動やつながりがないから	出身地ではないから	他に住みたいところがあるから	その他	不明・無回答
全 体 (N=200)	19.5	7.0	6.5	4.5	12.5	0.0
10歳代 (N=4)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20歳代 (N=12)	8.3	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0
30歳代 (N=17)	5.9	11.8	11.8	0.0	0.0	0.0
40歳代 (N=32)	3.1	6.3	3.1	3.1	15.6	0.0
50歳代 (N=40)	35.0	2.5	2.5	0.0	15.0	0.0
60歳代 (N=39)	28.2	7.7	10.3	7.7	23.1	0.0
70歳以上 (N=54)	20.4	11.1	9.3	7.4	7.4	0.0

単位：％

問4 あなたは関市に誇りや愛着を感じていますか。(単数回答)

『感じている』62.9% > 『感じていない』21.1%

問4の選択肢にかかる表現は以下のように区分しており、このページ以降の文中においても反映されています。

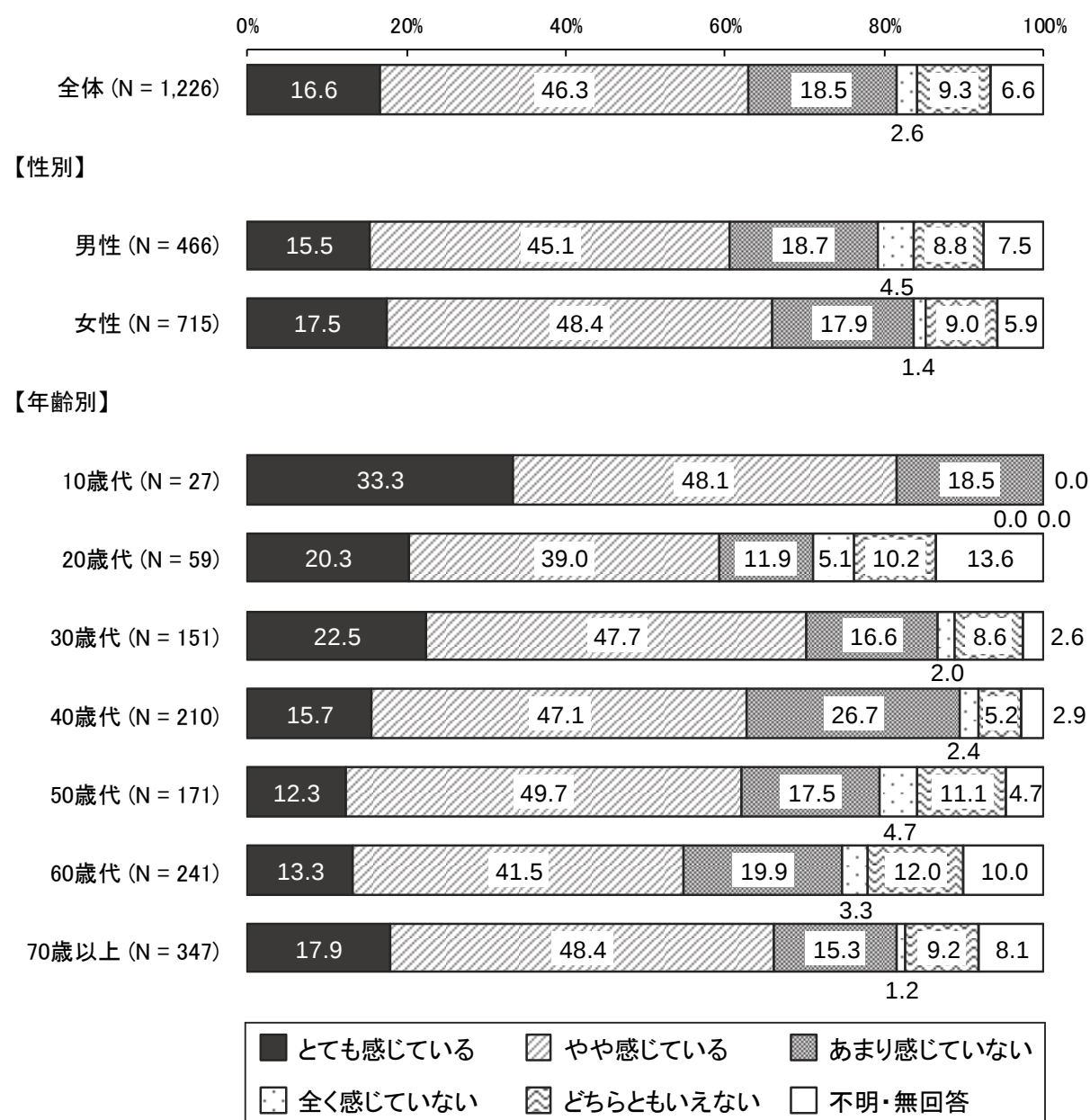
○『感じている』…「とても感じている」と「やや感じている」を合わせたもの

○『感じていない』…「全く感じていない」と「あまり感じていない」を合わせたもの

関市に誇りや愛着を感じているかについて、全体では『感じている』が62.9%、『感じていない』が21.1%となっています。

男女別にみると、『感じている』が男性60.6%、女性65.9%と、女性は男性と比べて5.3ポイント高くなっています。

年齢別にみると、10歳代で『感じている』が8割を超えています。



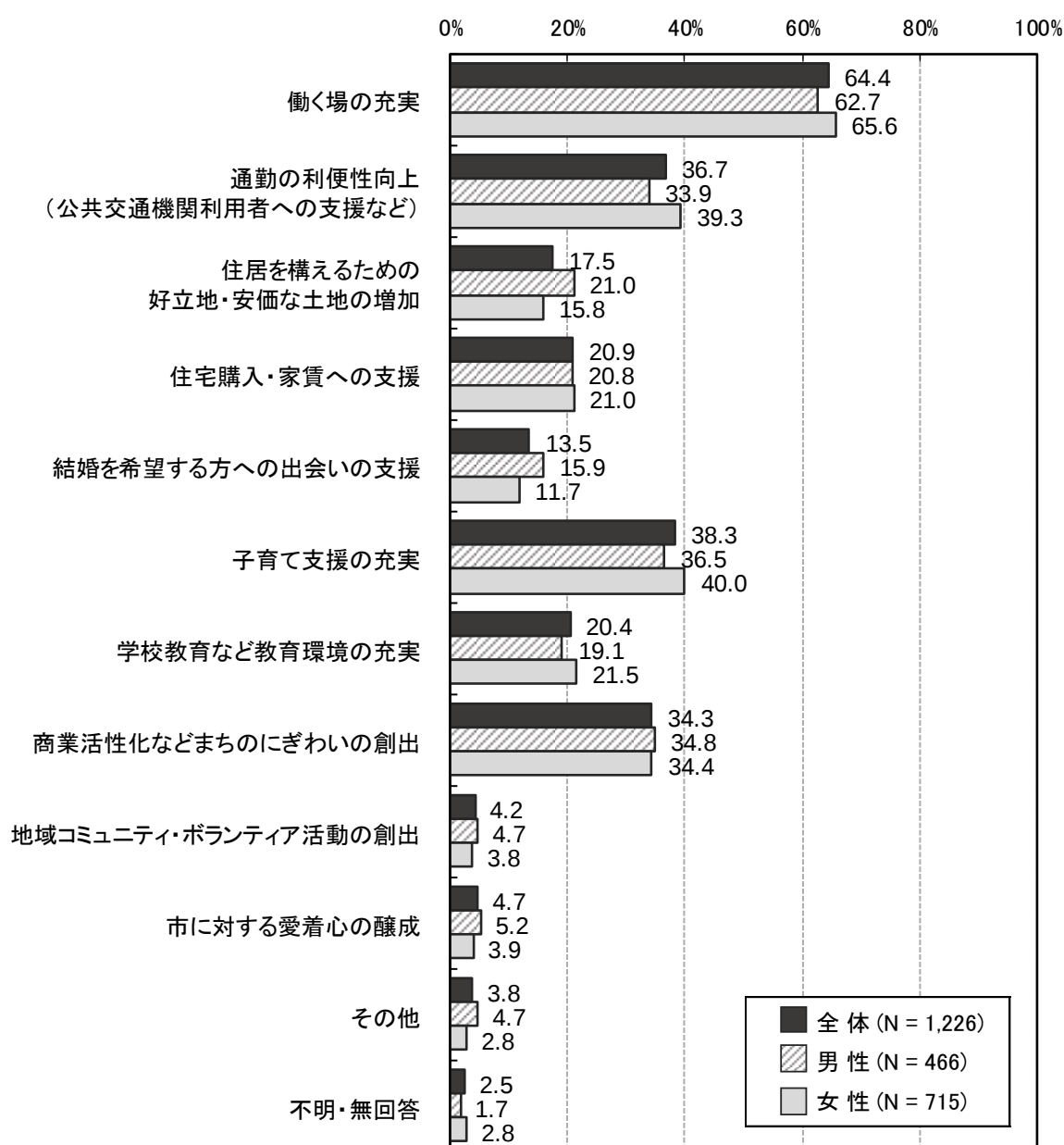
問5 関市では若年層（20～30代）が減少傾向にあります。

あなたは、若年層（20～30代）が関市に住み続けられる、または関市に移り住んでもらうためには何が重要だと思いますか。（複数回答）

「働く場の充実」が高い

若年層が関市に住み続けられる、または関市に移り住んでもらうために重要だと思うことについて、全体では「働く場の充実」が64.4%と最も高く、次いで「子育て支援の充実」が38.3%となっています。

男女別にみると、「通勤の利便性向上（公共交通機関利用者への支援など）」が男性33.9%、女性39.3%と、女性は男性と比べて5.4ポイント高くなっています。



年齢別にみると、10歳代、40歳代以上で「働く場の充実」、20歳代で「住宅購入・家賃への支援」、30歳代で「子育て支援の充実」がそれぞれ最も高くなっています。

【年齢別】

	働く場の充実	通勤の利便性向上（公共交通機関利用者への支援など）	住居を構えるための好立地・安価な土地の増加	住宅購入・家賃への支援	結婚を希望する方への出会いの支援	子育て支援の充実	学校教育など教育環境の充実	商業活性化などまちのにぎわいの創出	地域コミュニティ・ボランティア活動の創出
全 体（N=1,226）	64.4	36.7	17.5	20.9	13.5	38.3	20.4	34.3	4.2
10歳代（N=27）	66.7	55.6	18.5	18.5	7.4	25.9	22.2	44.4	3.7
20歳代（N=59）	35.6	42.4	27.1	44.1	5.1	40.7	16.9	32.2	1.7
30歳代（N=151）	45.0	31.1	19.9	31.1	9.9	58.3	22.5	37.1	2.6
40歳代（N=210）	58.1	44.3	13.3	19.5	6.2	50.0	26.2	38.1	2.9
50歳代（N=171）	65.5	47.4	15.8	17.5	12.3	36.3	20.5	36.8	1.8
60歳代（N=241）	71.0	34.9	18.3	21.6	13.3	38.6	20.3	28.6	3.3
70歳以上（N=347）	76.4	28.0	18.2	15.0	21.3	25.9	17.0	33.4	7.8

	市に対する愛着心の醸成	その他	不明・無回答
全 体（N=1,226）	4.7	3.8	2.5
10歳代（N=27）	7.4	3.7	0.0
20歳代（N=59）	1.7	5.1	1.7
30歳代（N=151）	2.6	5.3	1.3
40歳代（N=210）	2.4	4.8	0.0
50歳代（N=171）	4.7	4.7	1.8
60歳代（N=241）	4.1	2.5	4.1
70歳以上（N=347）	6.9	2.6	3.7

単位：％

(3) 暮らしにエール商品券事業について

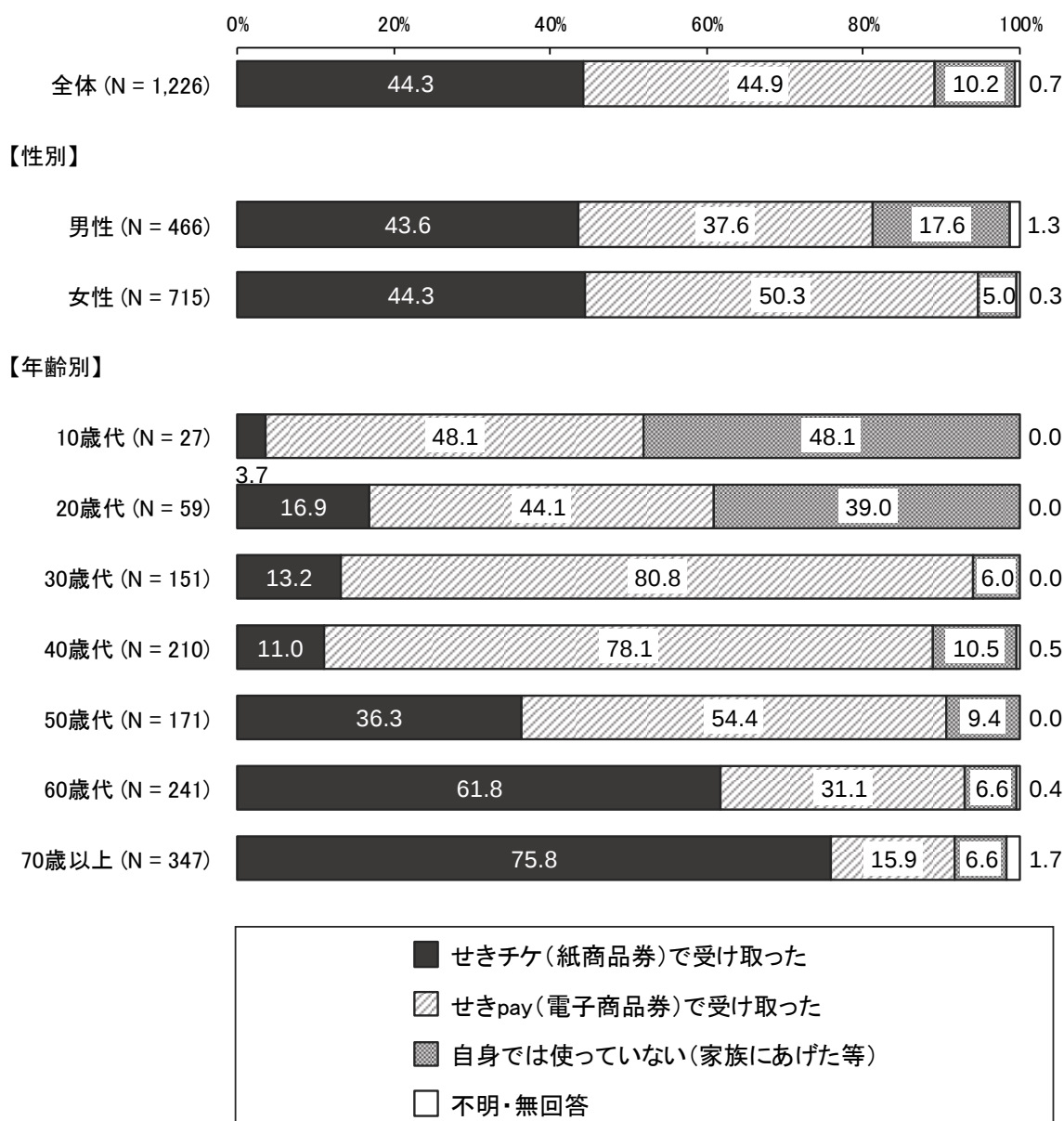
問6 あなたは今年5～7月に給付した「暮らしにエール商品券(ひとり1万円分の商品券)」をどちらの方法で受け取りましたか。(単数回答)

「せきチケで受け取った」44.3%、「せき pay で受け取った」44.9%

暮らしにエール商品券について、全体では「せきチケ(紙商品券)で受け取った」が44.3%、「せき pay(電子商品券)で受け取った」が44.9%となっています。

男女別にみると、「せき pay(電子商品券)で受け取った」が男性37.6%、女性50.3%と、女性は男性と比べて12.7ポイント高くなっています。

年齢別にみると、年代が上がるにしたがい、「せきチケ(紙商品券)で受け取った」が高くなる傾向となっており、60歳代以上で6割を超えています。また、30歳代、40歳代で「せき pay(電子商品券)で受け取った」が約8割となっています。



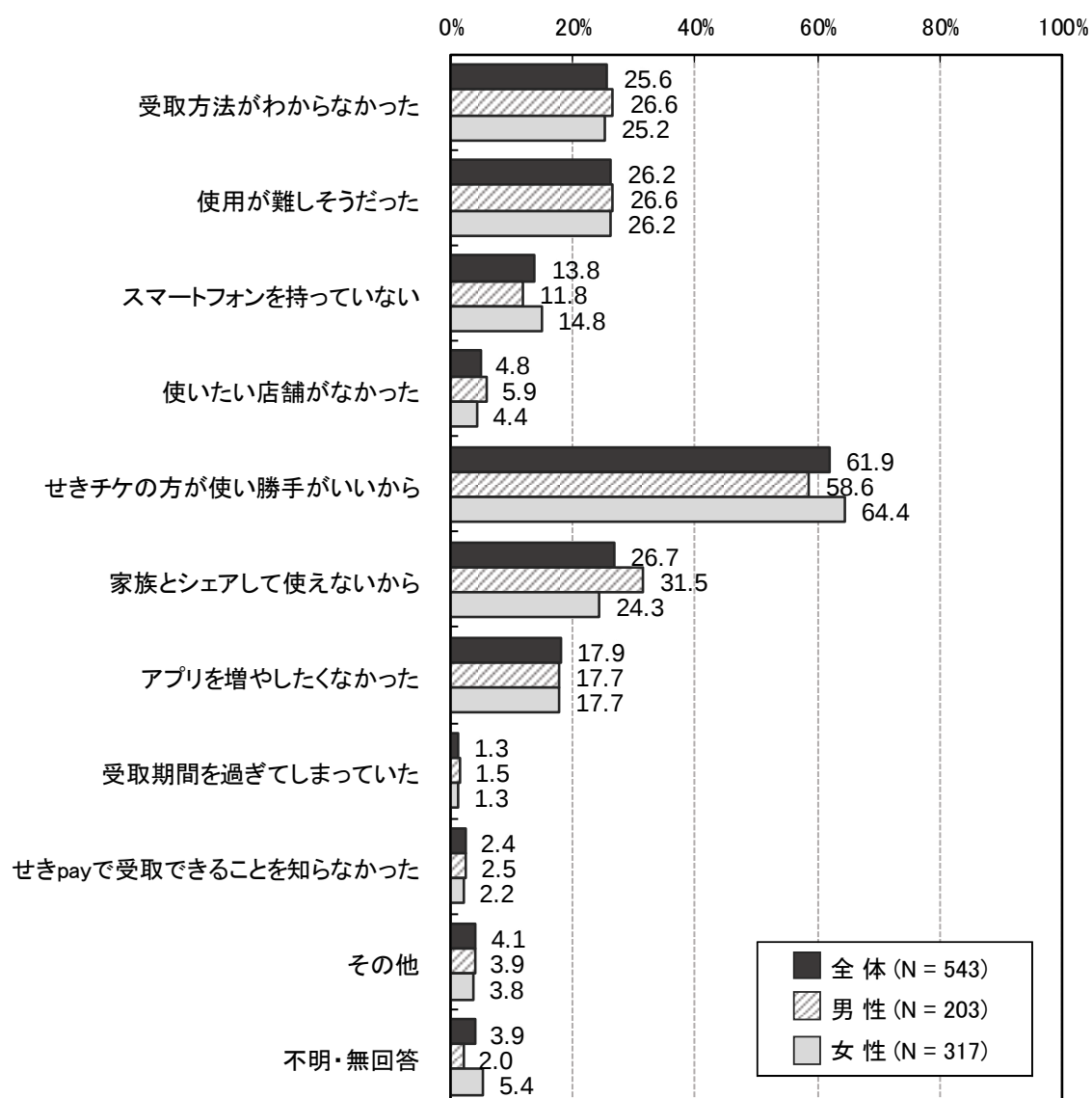
問7 セキpayで受け取らなかった理由は何ですか。(複数回答)

※問6で「せきチケ（紙商品券）で受け取った」に○をつけた方への質問

「せきチケの方が使い勝手がいいから」が高い

せきpayで受け取らなかった理由について、全体では「せきチケの方が使い勝手がいいから」が61.9%と最も高く、次いで「家族とシェアして使えないから」が26.7%となっています。

男女別にみると、「せきチケの方が使い勝手がいいから」が男性58.6%、女性64.4%と、男女ともに最も高く、女性は男性と比べて5.8ポイント高くなっています。



年齢別にみると、60歳代以上で「せきチケの方が使い勝手がいいから」が6割以上と、他の年代に比べて高くなっています。また、70歳以上では「受取方法がわからなかった」が34.2%と、他の年代に比べて高くなっています。

【年齢別】

	受取方法がわからなかった	使用が難しそうだった	スマートフォンを持っていない	使いたい店舗がなかった	せきチケの方が使い勝手がいいから	家族とシェアして使えないから	アプリを増やしたくなかった	受取期間を過ぎてしまっていた	せきpoyで受取できることを知らなかった	その他	不明・無回答
全 体 (N=543)	25.6	26.2	13.8	4.8	61.9	26.7	17.9	1.3	2.4	4.1	3.9
10歳代 (N=1)	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20歳代 (N=10)	0.0	10.0	0.0	0.0	40.0	60.0	30.0	0.0	0.0	20.0	0.0
30歳代 (N=20)	15.0	10.0	5.0	15.0	35.0	35.0	35.0	5.0	0.0	5.0	0.0
40歳代 (N=23)	8.7	13.0	0.0	4.3	43.5	39.1	26.1	0.0	4.3	13.0	8.7
50歳代 (N=62)	8.1	19.4	3.2	4.8	48.4	40.3	35.5	1.6	3.2	8.1	1.6
60歳代 (N=149)	24.8	30.2	6.7	4.7	68.5	30.9	21.5	2.0	2.0	3.4	1.3
70歳以上 (N=263)	34.2	28.9	22.1	4.6	65.8	18.6	9.5	0.8	2.7	1.9	6.1

単位：％

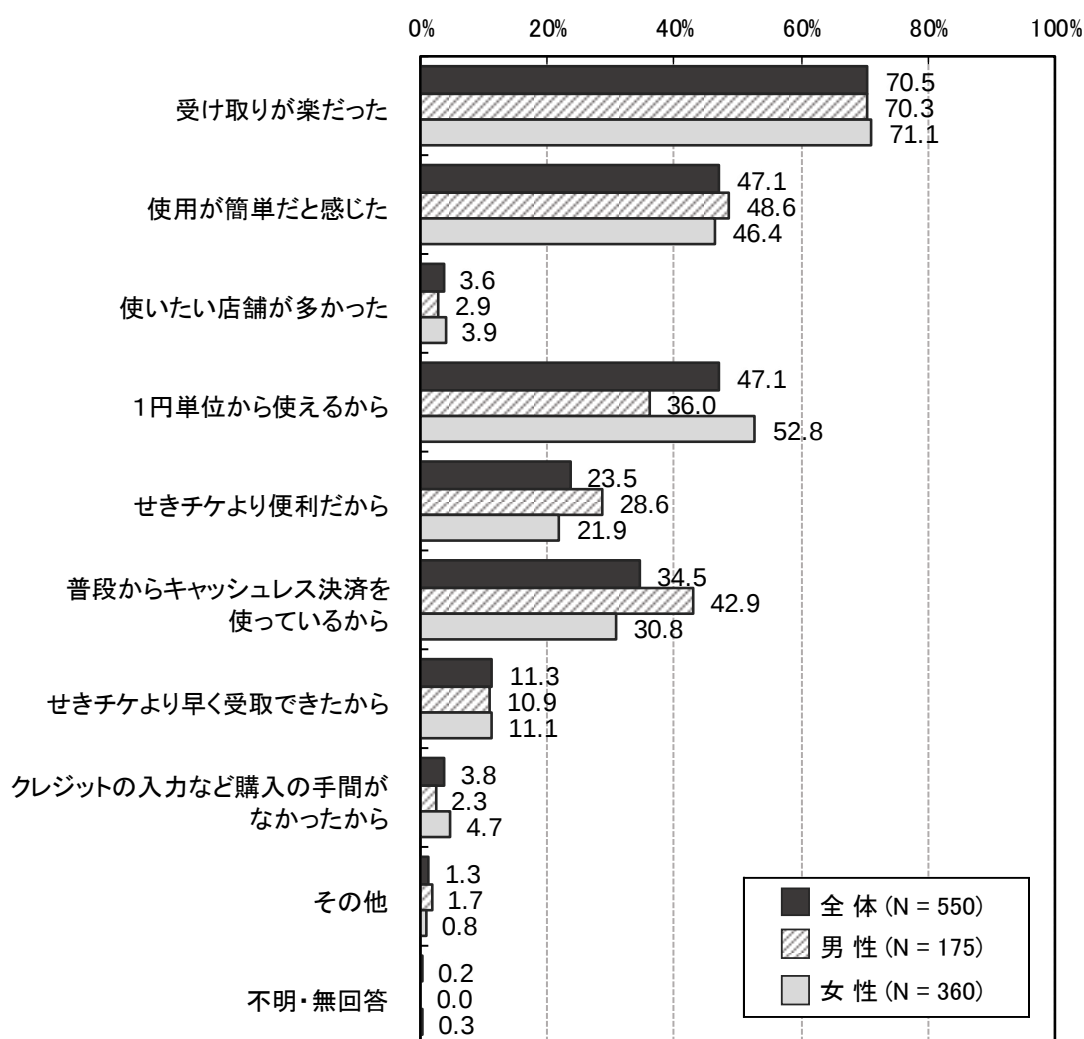
問8 せき pay で受け取った理由は何ですか。(複数回答)

※問6で「せき pay（電子商品券）で受け取った」に○をつけた方への質問

「受け取りが楽だった」が高い

せき pay で受け取った理由について、全体では「受け取りが楽だった」が 70.5%と最も高く、次いで「使用が簡単だと感じた」「1円単位から使えるから」がともに 47.1%となっています。

男女別にみると、「1円単位から使えるから」が男性 36.0%、女性 52.8%と、女性は男性と比べて 16.8 ポイント高くなっています。



年齢別にみると、20歳代で「普段からキャッシュレス決済を使っているから」が50.0%と、他の年代に比べて高くなっています。

【年齢別】

	受け取りが楽だった	使用が簡単だと感じた	使いたい店舗が多かった	1円単位から使えるから	せきチケより便利だから	普段からキャッシュレス決済を使っているから	せきチケより早く受取できたから	クレジットの入力など購入の手間がなかったから	その他	不明・無回答
全 体 (N=550)	70.5	47.1	3.6	47.1	23.5	34.5	11.3	3.8	1.3	0.2
10歳代 (N=13)	53.8	30.8	7.7	53.8	30.8	23.1	7.7	0.0	7.7	0.0
20歳代 (N=26)	76.9	46.2	0.0	26.9	7.7	50.0	15.4	0.0	0.0	0.0
30歳代 (N=122)	69.7	51.6	4.9	45.1	22.1	36.1	13.9	1.6	0.0	0.0
40歳代 (N=164)	72.6	47.6	3.0	48.8	24.4	33.5	10.4	3.0	1.8	0.0
50歳代 (N=93)	74.2	47.3	4.3	44.1	28.0	34.4	5.4	9.7	0.0	0.0
60歳代 (N=75)	72.0	54.7	4.0	48.0	20.0	37.3	6.7	2.7	1.3	1.3
70歳以上 (N=55)	60.0	30.9	1.8	58.2	27.3	27.3	21.8	5.5	3.6	0.0

単位：％

問9 あなたは、商品券を使って普段よりたくさんの商品等を購入しましたか。(単数回答)
 ※問6で「せきチケ」または「せき pay」で受け取った」に○をつけた方への質問

『そう思う』65.9% > 『そう思わない』25.0%

問9の選択肢にかかる表現は以下のように区分しており、このページ以降の文中においても反映されています。

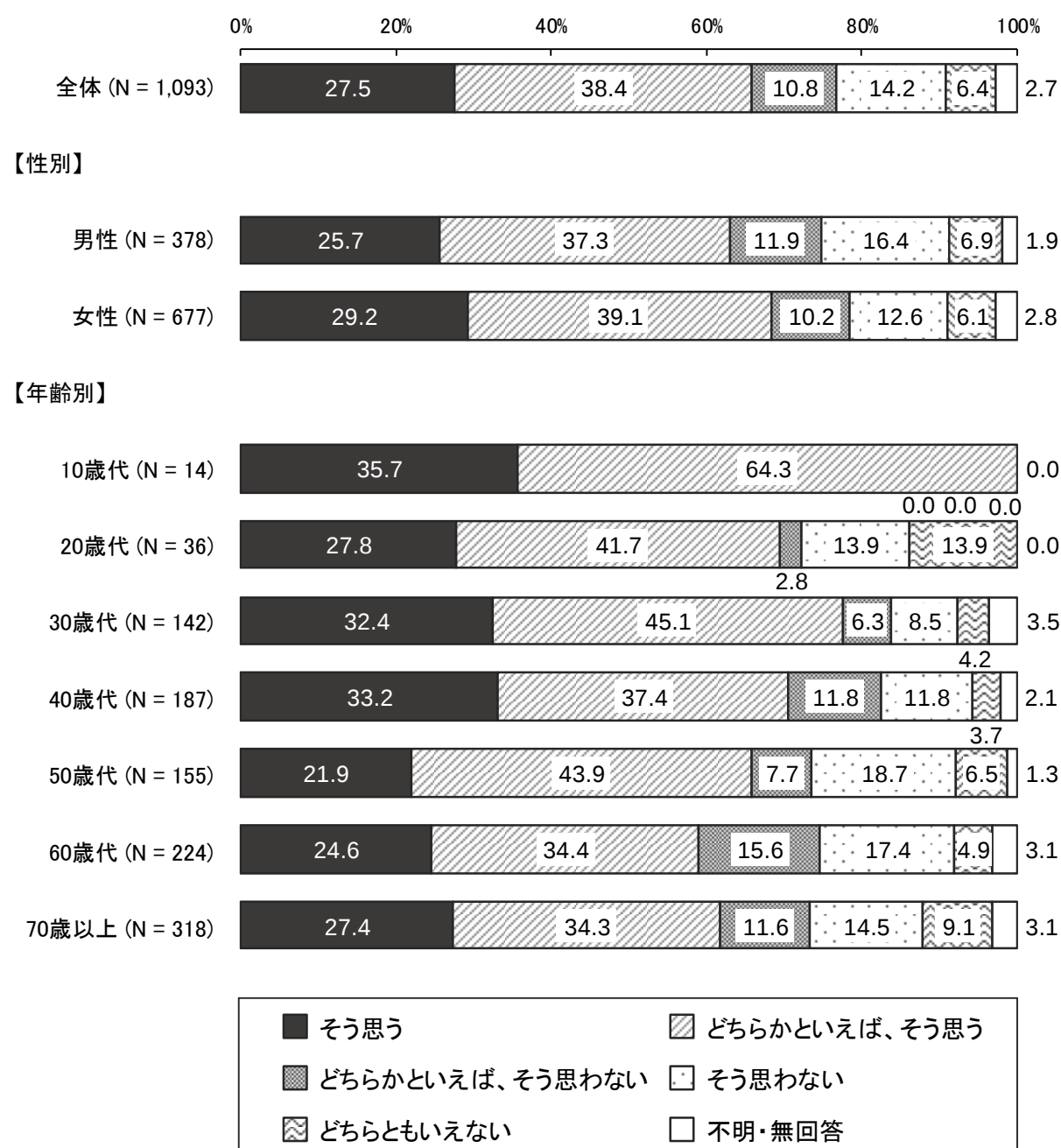
○『そう思う』…「そう思う」と「どちらかといえば、そう思う」を合わせたもの

○『そう思わない』…「どちらかといえば、そう思わない」と「そう思わない」を合わせたもの

商品券を使って普段よりたくさんの商品等を購入したかについて、全体では『そう思う』が65.9%、『そう思わない』が25.0%となっています。

男女別にみると、『そう思う』が男性63.0%、女性68.3%となっています。

年齢別にみると、『そう思う』が10歳代で100%、30歳代で77.5%と高くなっています。



問 10 あなたは、商品券を使って普段より高価な商品等を購入しましたか。（単数回答）

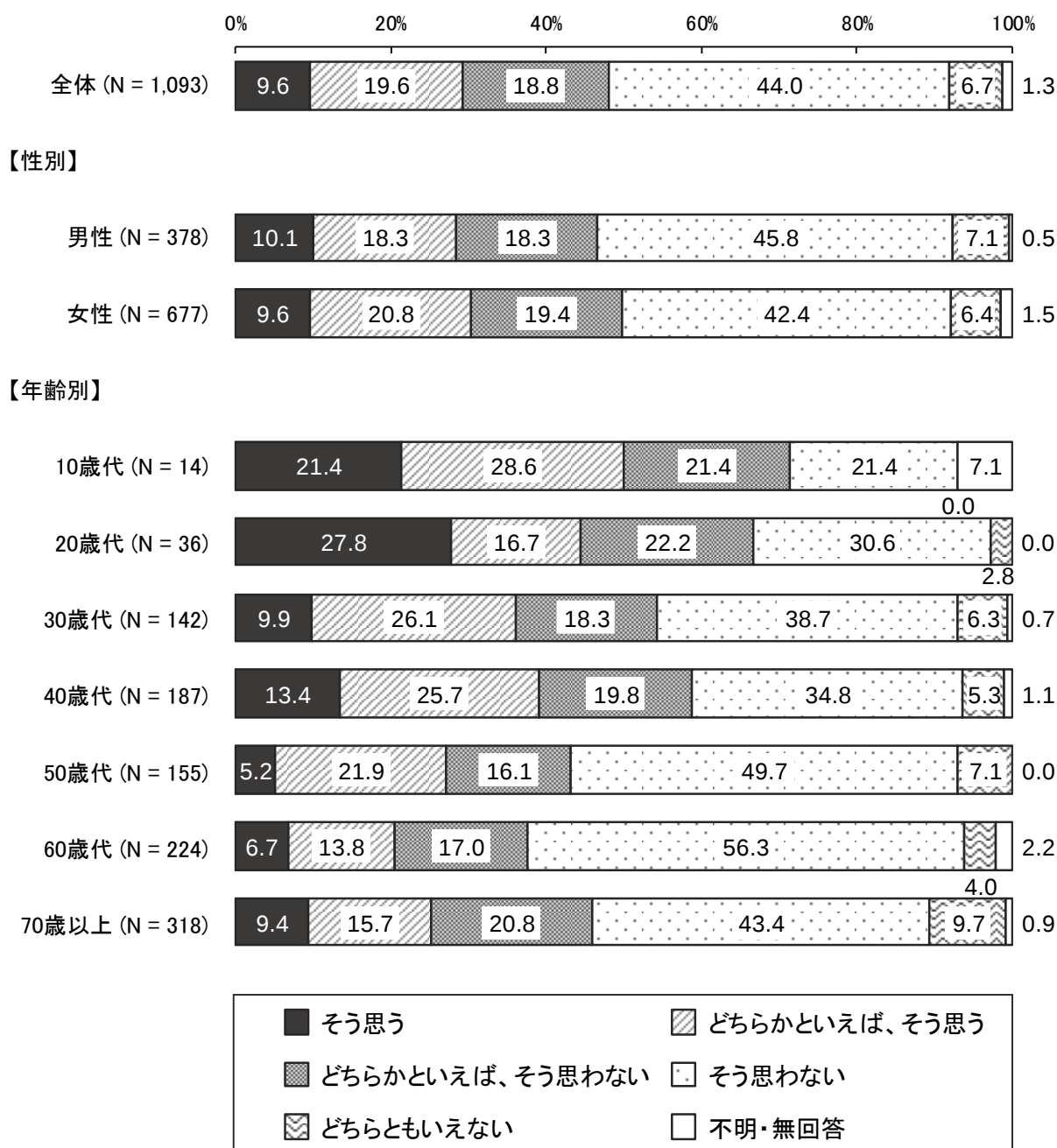
※問6で「せきチケ」または「せき pay」で受け取った」に○をつけた方への質問

『そう思わない』 62.8% > 『そう思う』 29.2%

商品券を使って普段より高価な商品等を購入したかについて、全体では『そう思う』が 29.2%、『そう思わない』が 62.8%となっています。

男女別にみると、『そう思う』が男性 28.4%、女性 30.4%となっています。

年齢別にみると、20 歳代以下で『そう思う』が4割を超えています。また、60 歳代で『そう思わない』が 73.3%と、他の年代に比べて高くなっています。

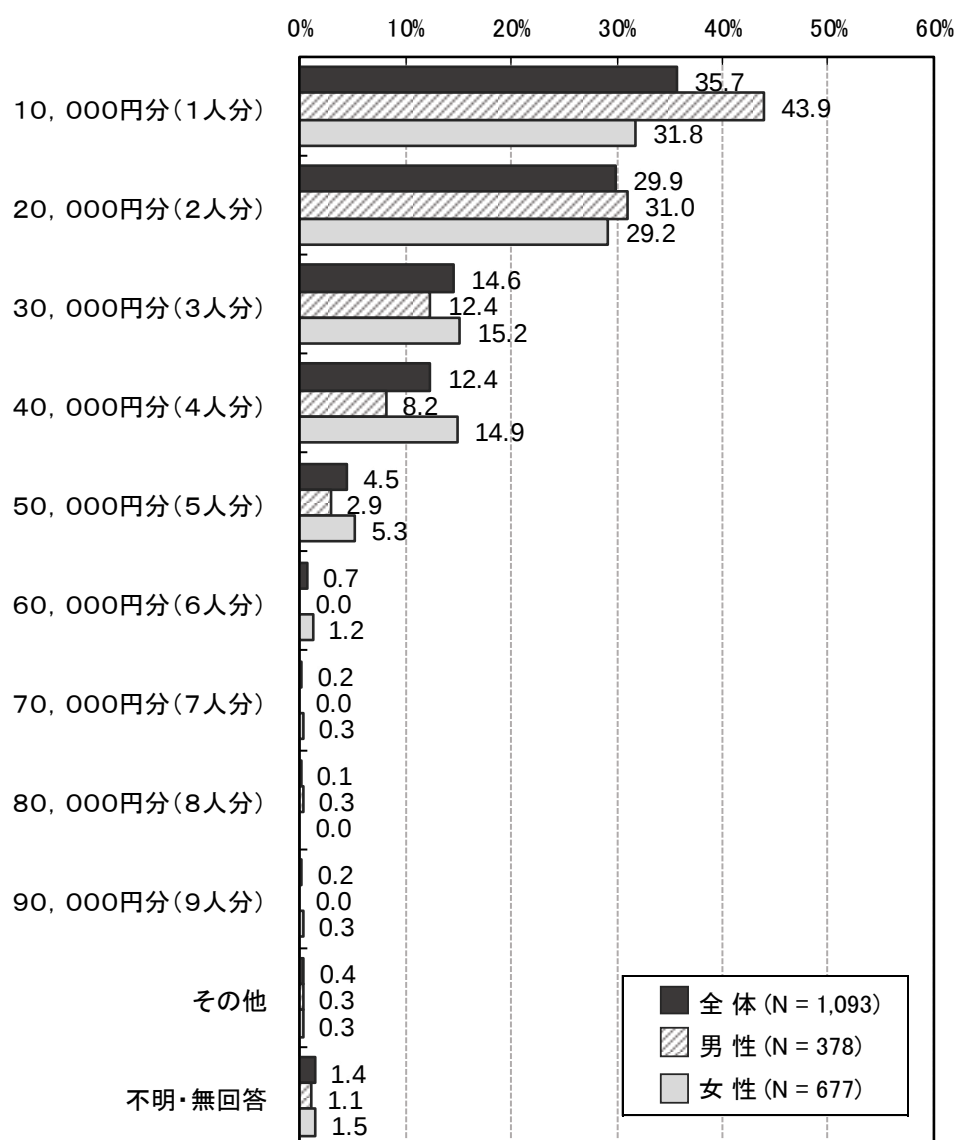


問 11 あなたは、暮らしにエール商品券をいくら分使用しましたか。今後の予定も含めてご回答ください。(単数回答)

※問6で「せきチケ」または「せき pay」で受け取った」に○をつけた方への質問

暮らしにエール商品券の使用額（今度の予定含む）について、全体では「10,000円分（1人分）」が35.7%と最も高く、次いで「20,000円分（2人分）」が29.9%となっています。

男女別にみると、「10,000円分（1人分）」が男性43.9%、女性31.8%と、男女ともに最も高くなっています。



年齢別にみると、30 歳代、40 歳代で「40,000 円分（4 人分）」が最も高くなっています。

【年齢別】

	10,000円分(1人分)	20,000円分(2人分)	30,000円分(3人分)	40,000円分(4人分)	50,000円分(5人分)	60,000円分(6人分)	70,000円分(7人分)	80,000円分(8人分)	90,000円分(9人分)	その他	不明・無回答
全 体 (N=1,093)	35.7	29.9	14.6	12.4	4.5	0.7	0.2	0.1	0.2	0.4	1.4
10歳代 (N=14)	64.3	14.3	0.0	21.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20歳代 (N=36)	61.1	11.1	16.7	5.6	0.0	2.8	0.0	0.0	0.0	2.8	0.0
30歳代 (N=142)	21.1	14.1	21.8	29.6	10.6	0.7	0.0	0.7	0.7	0.0	0.7
40歳代 (N=187)	23.5	14.4	14.4	28.9	13.9	2.7	0.0	0.0	0.0	1.1	1.1
50歳代 (N=155)	36.8	23.2	22.6	12.9	1.9	0.6	0.6	0.0	0.0	0.0	1.3
60歳代 (N=224)	38.4	38.4	18.3	1.8	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3
70歳以上 (N=318)	43.1	46.2	5.0	2.8	0.0	0.0	0.3	0.0	0.3	0.3	1.9

単位：％

問 12 暮らしにエール商品券をどのような目的で使いましたか（使いますか）。次の a、b にあてはまるおおよその金額（今後の予定も含めて）をそれぞれ記入してください。
 ※問 6 で「「せきチケ」または「せき pay」で受け取った」に○をつけた方への質問

暮らしにエール商品券の使用目的と使用額について、以下の通りにまとめました。

項 目	金 額（合計）	回答数
③ 商品券での支払い合計額（①＋②）	24,376 千円	N=1,032
① a. 普段の買い物等を商品券で支払った金額	18,633 千円	N=973
② b. 商品券がきっかけとなった支払い金額 （商品券での支払い金額）※普段の買い物除く	5,743 千円	N=409
④ 商品券での②の支払いに追加で支払った現金等の額 （商品券以外での支払い金額）	3,018 千円	N=288
⑤ 商品券がきっかけとなった支払い合計金額 （商品券＋現金等）（②＋④）	8,761 千円	-
消費喚起効果の割合（⑤÷③）	35.9%	-

※千円未満切り捨て

(4) 市の主な施策の「満足度・重要度」について

問 13 市が行っている次の各施策の「満足度」と、今後市が「積極的に推進するべきか」について意見をお聞きます。

●満足度…それぞれの施策に単数回答

●今後、市が積極的に進めるべきだと思う施策…複数回答

項目	内容
(1) 地域福祉・福祉医療	ボランティア人材の確保・活動促進、地域包括支援センターでの相談、子ども医療費の無償化拡大（高校生まで）
(2) 低所得者支援	生活困窮者に対する相談、生活困窮者の就労支援
(3) 障がい者福祉	障がい者の相談支援、障がい福祉サービス、障がい者の就労支援
(4) 高齢者福祉	介護サービス（デイサービス、ホームヘルプなど）、高齢者の健康増進、高齢者の社会参加
(5) 子育て支援	せきっこ未来応援券、保育サービス・幼児教育、子育てに関する相談、一時預かりや延長保育、子育てサロンなどの親と子の交流の場
(6) 健康	健康相談、ヘルスマイレージ、出産・子育て応援ギフト、成人・乳幼児の健康診断、がん検診、予防接種
(7) 地域医療	洞戸・板取・津保川診療所運営、救命救急センターの運営支援、休日診療の運営支援
(8) 教育環境づくり	小学校・中学校の施設整備・改修、留守家庭児童教室の運営・環境整備
(9) 小中学校教育	小学校・中学校における学校教育、STEAM教育、不登校対策
(10) 関商工高等学校	関商工における高等学校教育、関商工における産業教育、関商工の施設整備
(11) 市民協働	市民活動の支援、地域委員会の活動支援、自治会活動や地域活動の支援
(12) 女性・若者活躍	女性が働きやすい職場認定、女性の活躍推進セミナー、高校生や大学生のまちづくり活動支援、若者のチャレンジ支援
(13) 過疎対策・地域振興	地域おこし協力隊の配置、地域資源の利活用、地域の担い手の育成、集落の維持
(14) 多様性社会(ダイバーシティ)	男女共同参画意識の啓発、LGBT 理解への啓発、パートナーシップ宣誓制度の運用、国際理解、在住外国人へのサポート
(15) 人権	人権教育、人権啓発、人権相談
(16) 生涯学習	成人学校・さわやか学級など多様な学習メニューの提供、子ども見守りボランティア、蔵書・電子図書の充実など図書館の運営
(17) スポーツ	せきシティマラソンやサイクルツーリングなどスポーツイベントの開催、体育施設（アテナ工業アリーナ、河上薬品スタジアムなど）の維持管理
(18) 文化・芸術・歴史	市民の劇場・文化祭など芸術文化活動の充実、チケットのオンライン販売、関鍛冶・小瀬鵜飼など文化財の保護・活用
(19) 工業	中小企業の競争力強化支援（DX、カーボンニュートラルなど）、ビジネスプラス展・工場参観日の開催、刃物産地のPR、企業立地の促進

項目	内容
(20) 商業	中心市街地活性化支援（空き店舗活用、夏祭りなどイベント）、公設市場の活性化イベント、消費生活相談
(21) 経済・雇用	セキビズの運営など起業・創業の支援、みんなの就職サポートセンターでの就職支援・出張相談、内職相談の実施
(22) 観光	観光情報の発信、日本刀鍛錬・小瀬鶴飼・円空などの地域資源の観光活用、日本刀とアニメの企画展、せきてらすの魅力向上
(23) 農業	関市産の農産物の振興（キウイフルーツ、ブルーベリー、しいたけ、ゆずなど）、荒廃農地の防止・活用、農産品のブランド化、農業の担い手育成、有害鳥獣の捕獲
(24) 林業	森林の伐採・保全、関市産木材の活用・PR、薪ストーブ導入支援
(25) 防災・減災・消防	防災意識の啓発、災害避難カード作成、地域における防災活動（自主防災会、消防団など）、消防や救急の体制維持、あんしんメールでの情報発信
(26) 交通安全・防犯対策	交通安全教育・交通安全意識の啓発、地域の防犯活動、自転車ヘルメット購入支援
(27) 環境保全	ウシモツゴなど希少野生生物保護、オオキンケイギクなど外来生物駆除、自治会による側溝清掃などの支援
(28) 循環型社会	生ごみたい肥化装置購入補助（ダンボールコンポストなど）、食品ロスに対する啓発、資源ごみ集団回収事業の奨励
(29) 脱炭素社会	市民及び事業者への啓発、「脱炭素チャレンジ」の実施、太陽光発電の導入補助、環境教育の推進
(30) 医療保険	医療保険制度の運営（国民健康保険、後期高齢者医療保険）
(31) 都市計画・土地利用	まちなかの空き家・空き地利活用、歩いて楽しい空間づくりの促進、都市計画道路の整備促進
(32) 住環境	土地区画整理事業（平賀など）、空き家利活用支援（解体、家財処分費補助）、住宅の耐震化の支援
(33) 公共交通	市内巡回・地域内バスの運行、市内と市外を結ぶバス路線（高速名古屋線など）、長良川鉄道の運行支援
(34) 景観・公園	公園の維持管理、遊具点検・修繕、公園トイレの改修、景観の保全
(35) 道路・橋りょう	道路の舗装修繕や拡幅、新しい道路の開設、老朽化した橋の耐震補強や補修
(36) 治山・治水	急傾斜地の崩壊対策、集中豪雨など災害時の水害対策
(37) 上水道	安全な飲料水の提供、老朽化した水道施設の更新
(38) 下水道	衛生的な下水の処理、下水道処理施設の更新
(39) 移住定住	市内居住への支援（住まいる＊せき応援券）、結婚新生活支援金、子育て応援券（ベビチケ・せきpay）の発行、空き家バンク運営
(40) 広報・シティプロモーション	広報紙の発行、関市の魅力発信（インスタグラム、youtube など）、ふるさと納税の寄附促進
(41) デジタル行政サービス	マイナンバーを活用した行政サービスの充実（子育て・介護のオンライン申請など）、キャッシュレス決済導入
(42) 財政運営	健全な財政運営、税収の確保、公共施設の有効活用
(43) 行政運営	効率的な組織、職員の育成、事業の見直し・評価

各施策の選択肢にかかる表現は以下のように区分しており、このページ以降の文中においても反映されています。

満足度

○『満足』…「とても満足」と「まあ満足」を合わせたもの

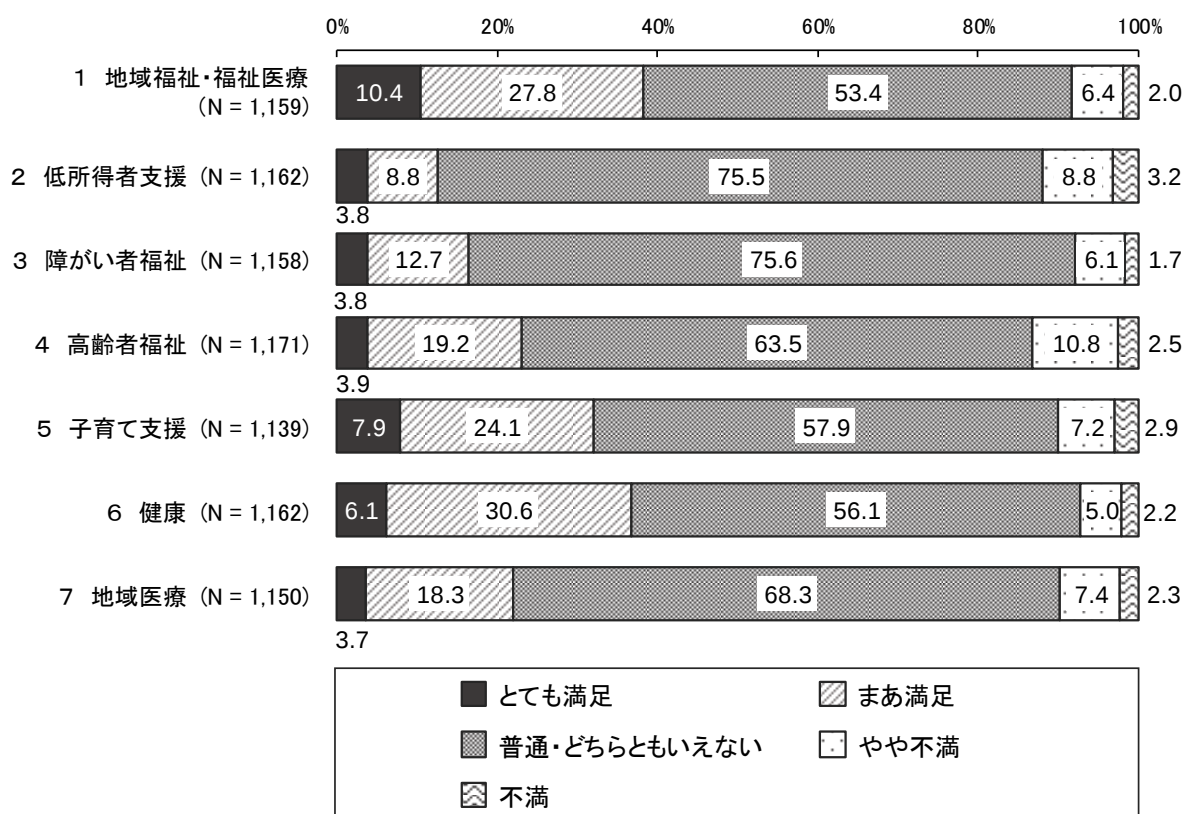
○『不満』…「やや不満」と「不満」を合わせたもの

※問 13 の「満足度」の全体集計(P.42～51)については「不明・無回答」を除いて集計した結果を掲載しています。

【健康・福祉・子育て】

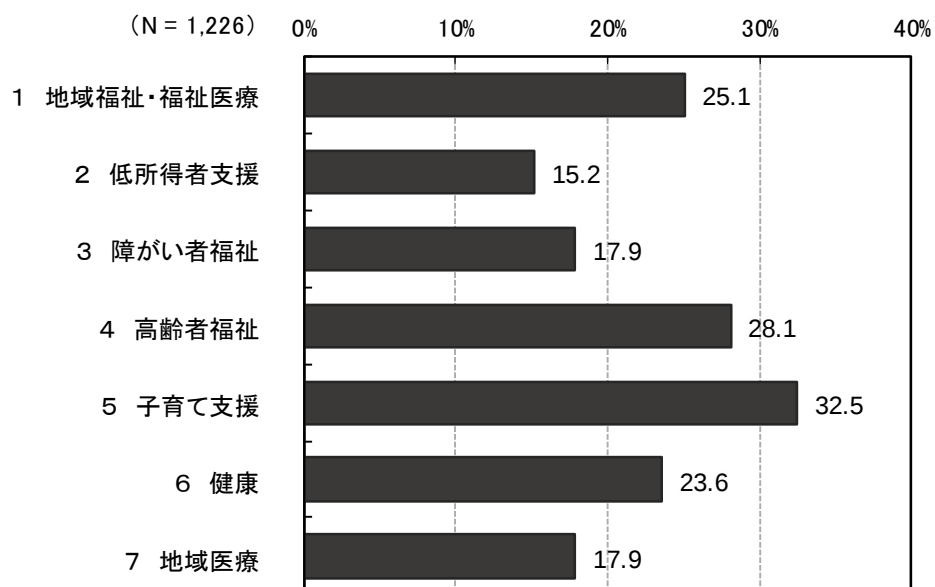
満足度（『満足』の割合）について、「1 地域福祉・福祉医療」が 38.2%と最も高く、次いで「6 健康」が 36.7%となっています。

満足度



積極的に進めるべきだと思う施策について、「5 子育て支援」が 32.5%と最も高く、次いで「4 高齢者福祉」が 28.1%となっています。

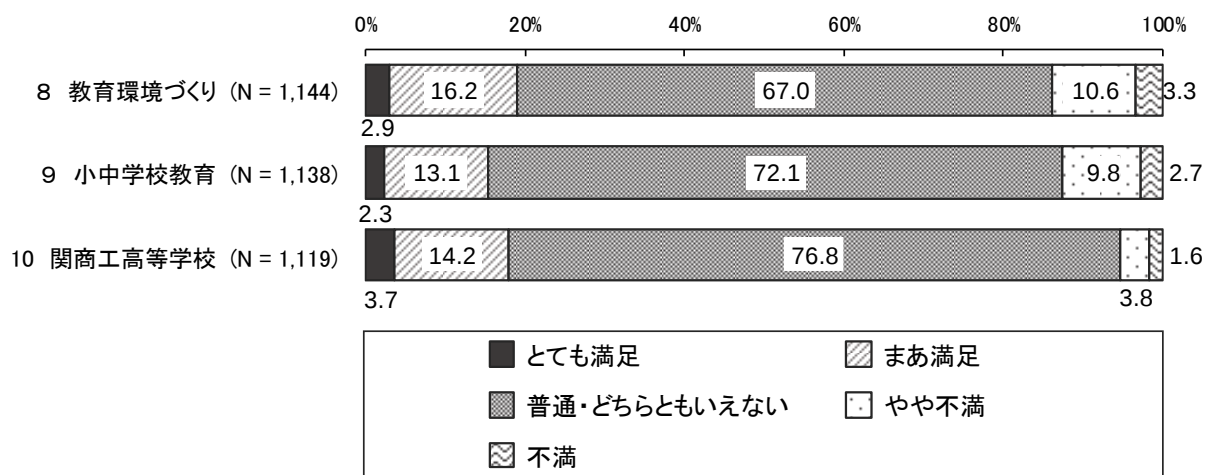
積極的に進めるべきだと思う施策



【教育】

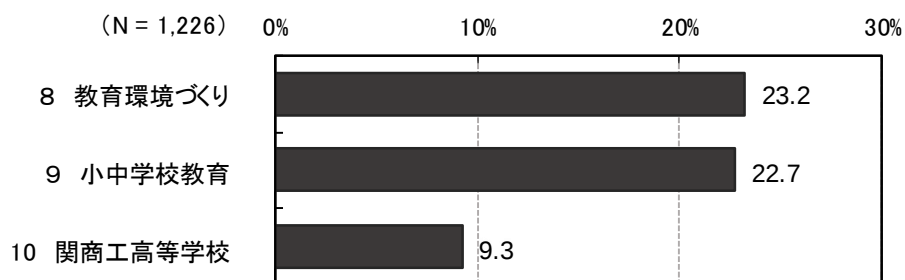
満足度（『満足』の割合）について、「8 教育環境づくり」が19.1%と最も高く、次いで「10 関商工高等学校」が17.9%となっています。

満足度



積極的に進めるべきだと思う施策について、「8 教育環境づくり」が23.2%と最も高く、次いで「9 小中学校教育」が22.7%となっています。

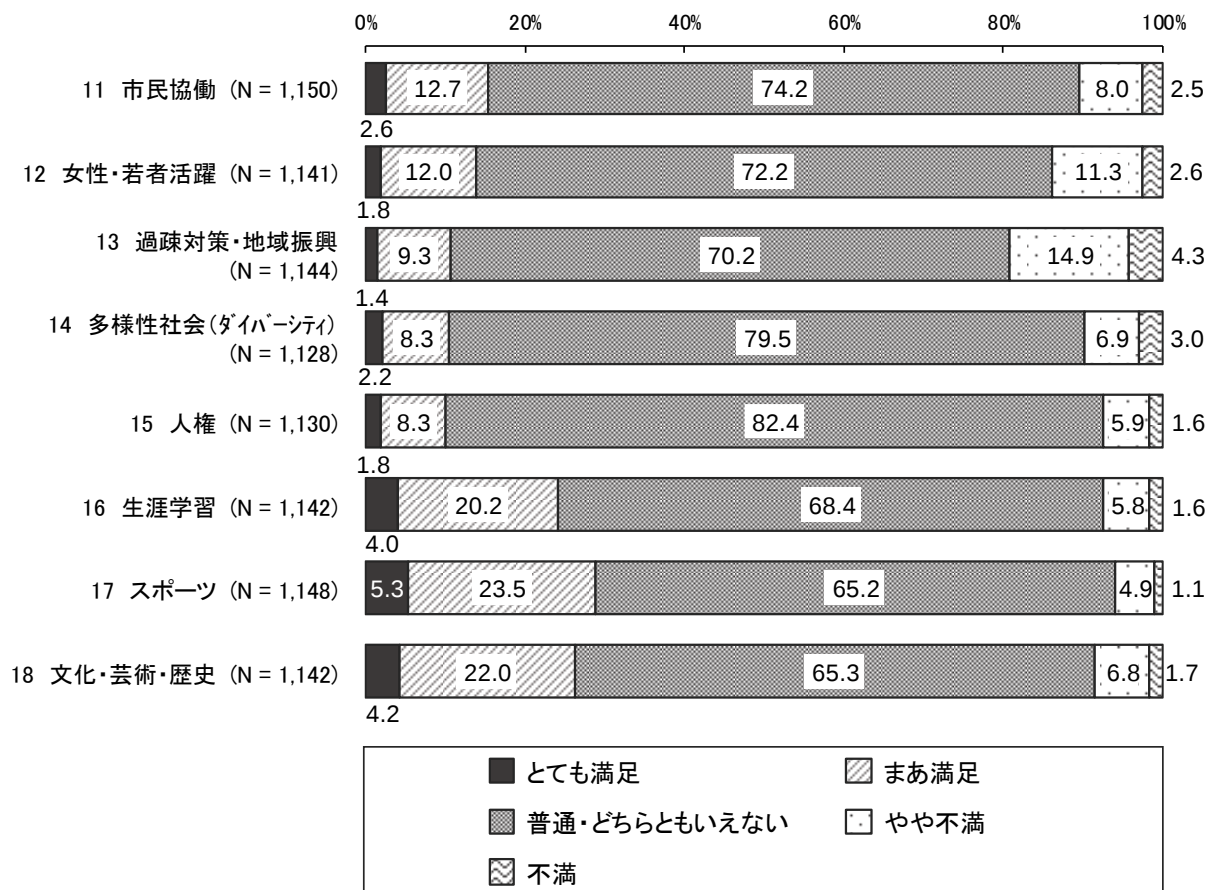
積極的に進めるべきだと思う施策



【地域づくり・協働】

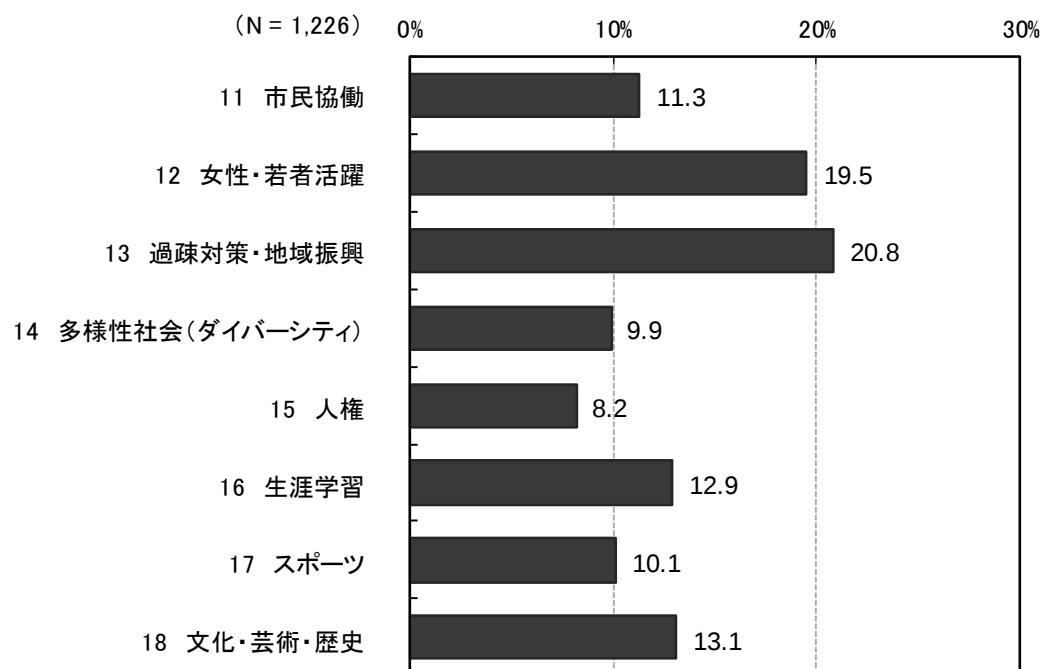
満足度（『満足』の割合）について、「17 スポーツ」が28.8%と最も高く、次いで「18 文化・芸術・歴史」が26.2%となっています。

満足度



積極的に進めるべきだと思う施策について、「13 過疎対策・地域振興」が 20.8%と最も高く、次いで「12 女性・若者活躍」が 19.5%となっています。

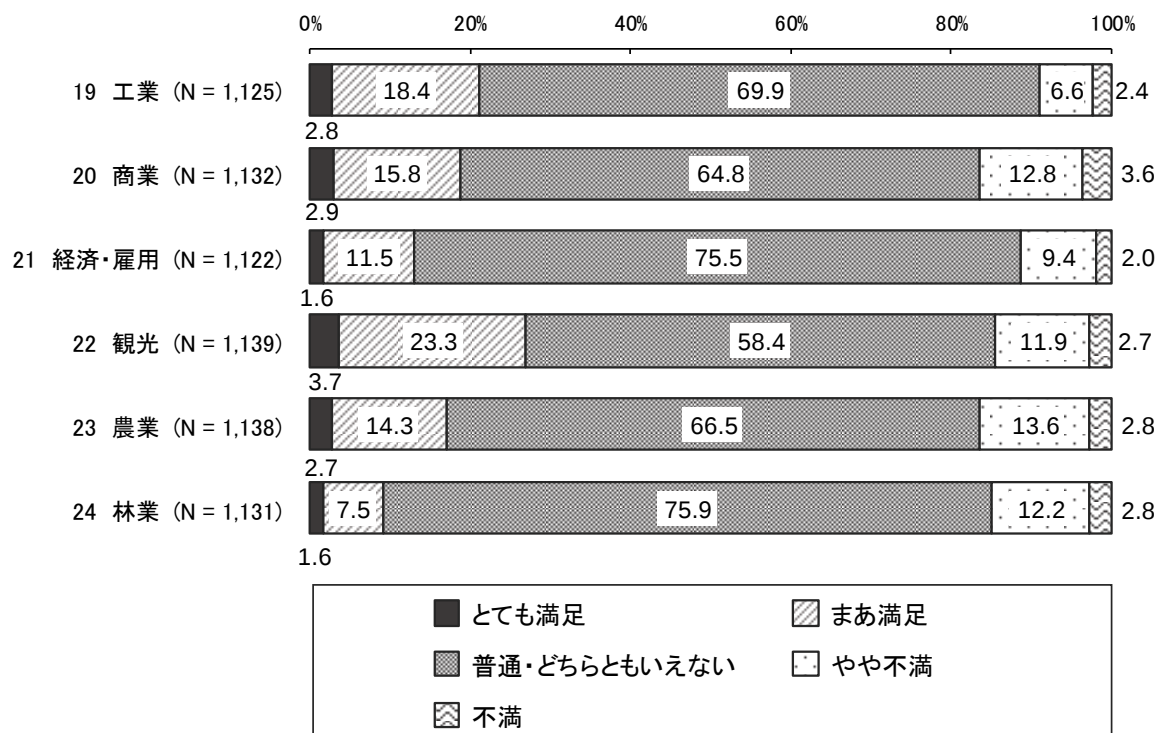
積極的に進めるべきだと思う施策



【産業・経済・雇用】

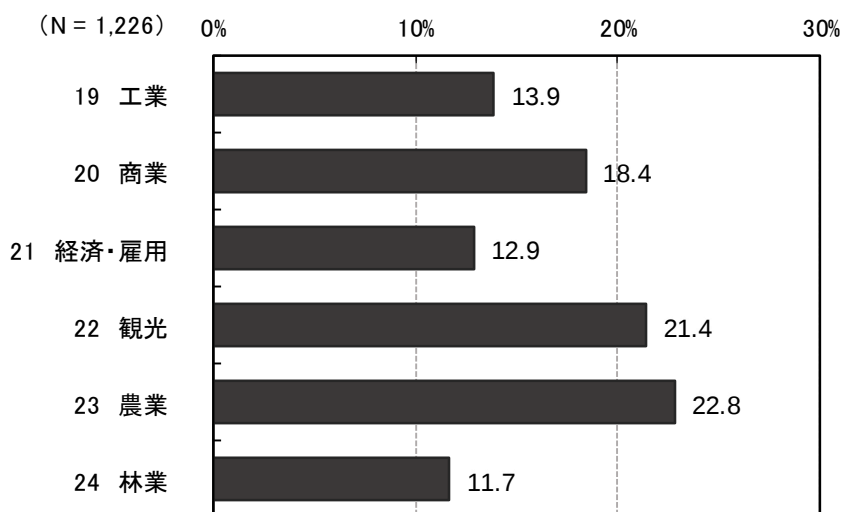
満足度（『満足』の割合）について、「22 観光」が27.0%と最も高く、次いで「19 工業」が21.2%となっています。

満足度



積極的に進めるべきだと思う施策について、「23 農業」が22.8%と最も高く、次いで「22 観光」が21.4%となっています。

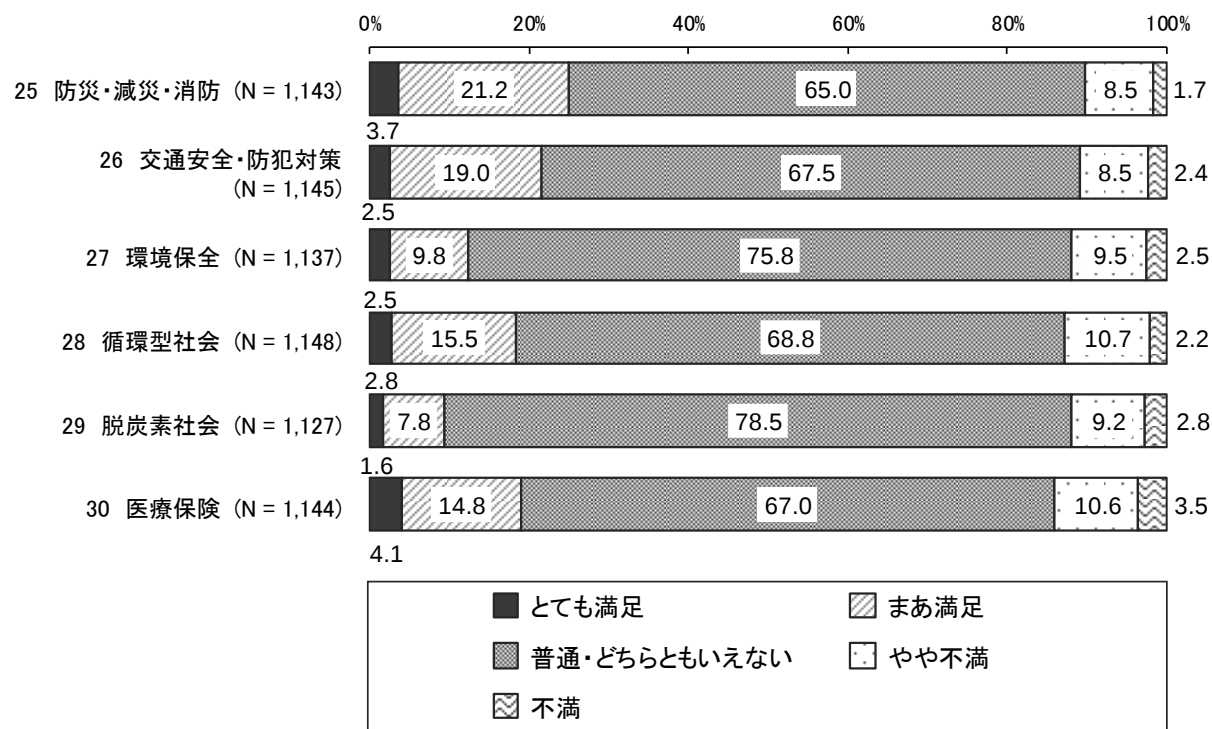
積極的に進めるべきだと思う施策



【防災・生活環境】

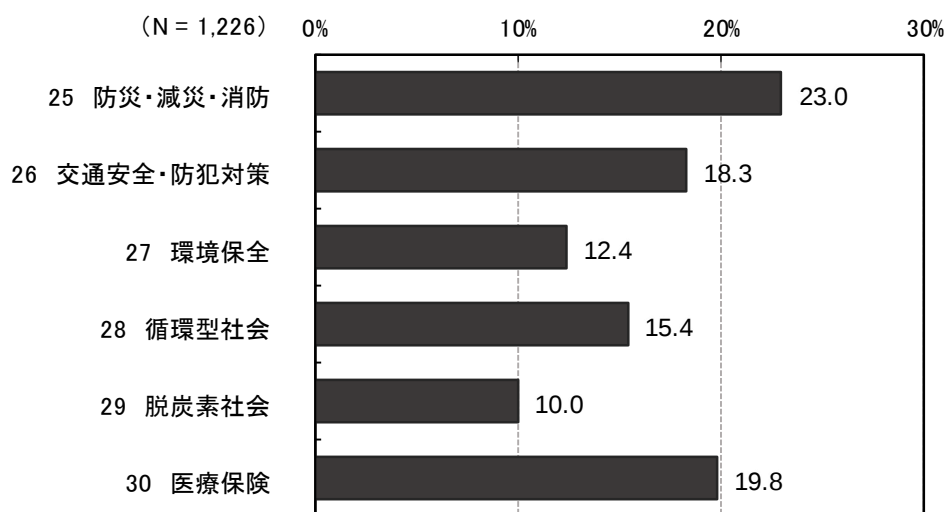
満足度（『満足』の割合）について、「25 防災・減災・消防」が24.9%と最も高く、次いで「26 交通安全・防犯対策」が21.5%となっています。

満足度



積極的に進めるべきだと思う施策について、「25 防災・減災・消防」が23.0%と最も高く、次いで「30 医療保険」が19.8%となっています。

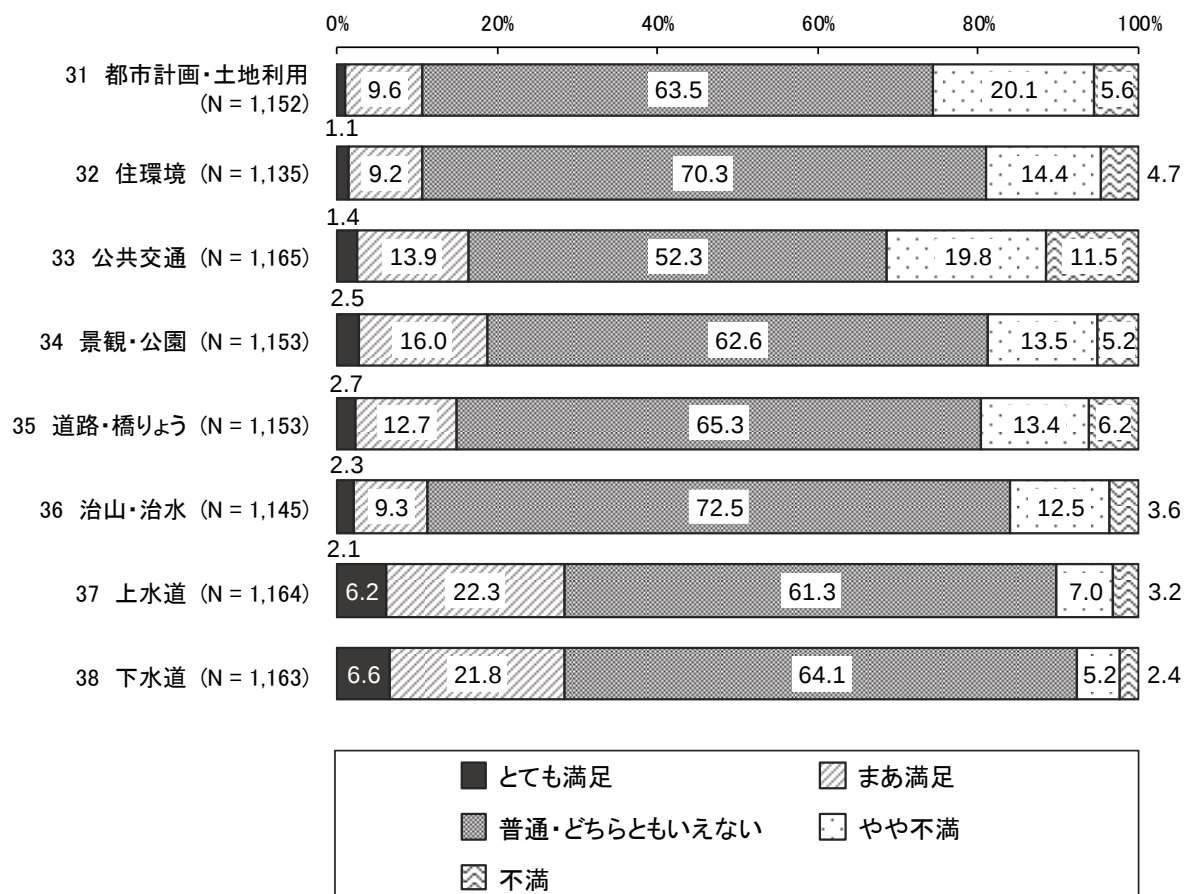
積極的に進めるべきだと思う施策



【都市基盤整備・上下水道】

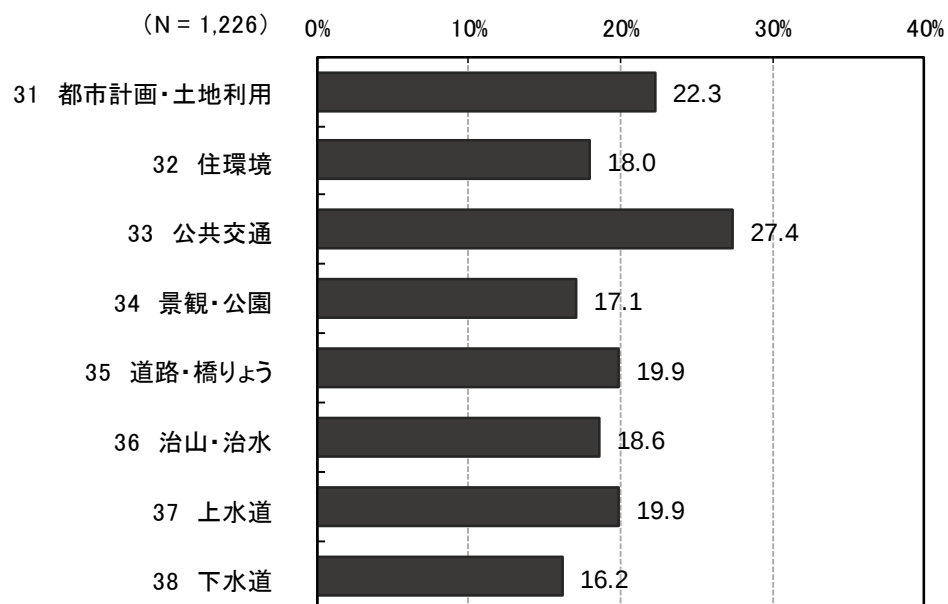
満足度（『満足』の割合）について、「37 上水道」が28.5%と最も高く、次いで「38 下水道」が28.4%となっています。

満足度



積極的に進めるべきだと思う施策について、「33 公共交通」が 27.4%と最も高く、次いで「31 都市計画・土地利用」が 22.3%となっています。

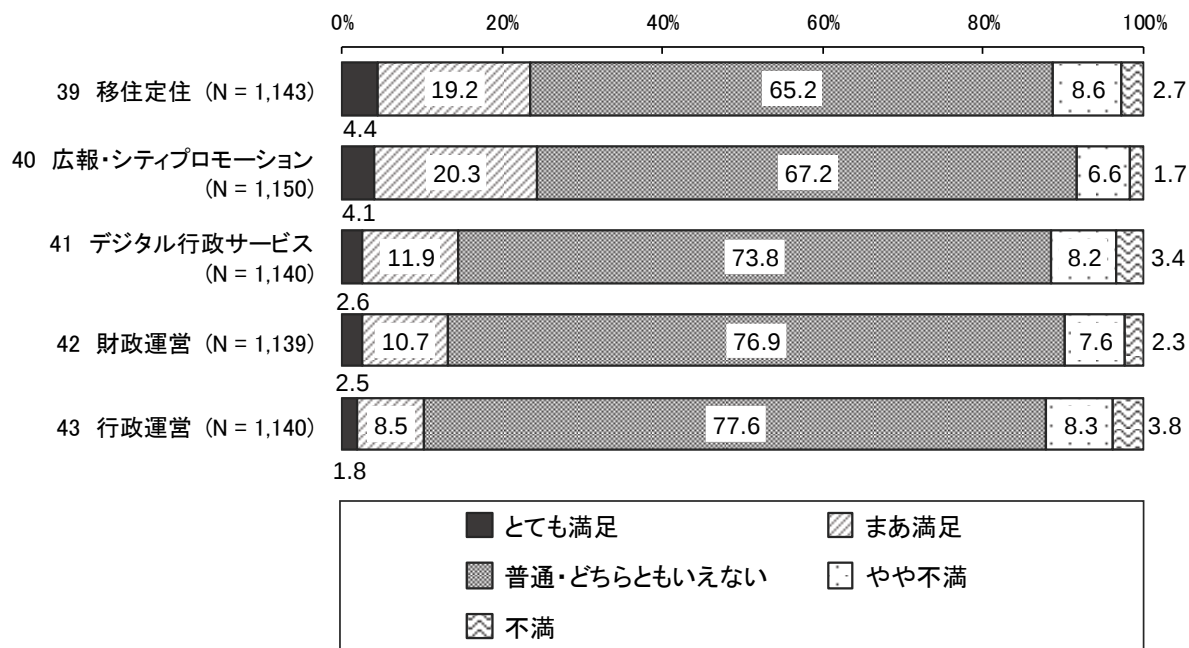
積極的に進めるべきだと思う施策



【行財政・人口対策】

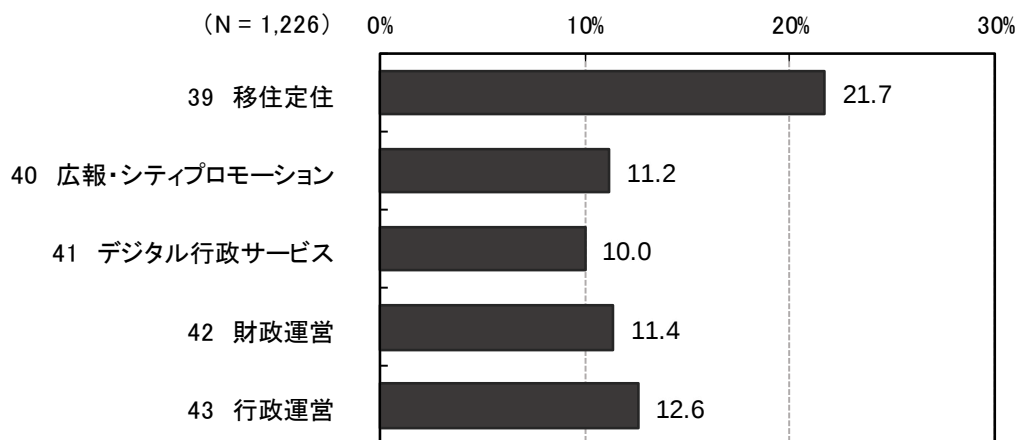
満足度（『満足』の割合）について、「40 広報・シティプロモーション」が24.4%と最も高く、次いで「39 移住定住」が23.6%となっています。

満足度



積極的に進めるべきだと思う施策について、「39 移住定住」が21.7%と最も高く、次いで「43 行政運営」が12.6%となっています。

積極的に進めるべきだと思う施策



【満足度の得点化】

施策	満足度
(1)地域福祉・福祉医療	3.20
(2)低所得者支援	2.85
(3)障がい者福祉	2.93
(4)高齢者福祉	2.97
(5)子育て支援	3.04
(6)健康	3.16
(7)地域医療	2.94
(8)教育環境づくり	2.84
(9)小中学校教育	2.81
(10)関商工高等学校	2.87
(11)市民協働	2.86
(12)女性・若者活躍	2.78
(13)過疎対策・地域振興	2.69
(14)多様性社会(ダイバーシティ)	2.76
(15)人権	2.79
(16)生涯学習	2.97
(17)スポーツ	3.06
(18)文化・芸術・歴史	2.98
(19)工業	2.87
(20)商業	2.78
(21)経済・雇用	2.76
(22)観光	2.91
(23)農業	2.79
(24)林業	2.70

施策	満足度
(25)防災・減災・消防	2.95
(26)交通安全・防犯対策	2.90
(27)環境保全	2.78
(28)循環型社会	2.87
(29)脱炭素社会	2.72
(30)医療保険	2.85
(31)都市計画・土地利用	2.64
(32)住環境	2.67
(33)公共交通	2.62
(34)景観・公園	2.80
(35)道路・橋りょう	2.74
(36)治山・治水	2.74
(37)上水道	3.05
(38)下水道	3.08
(39)移住定住	2.93
(40)広報・シティプロモーション	2.99
(41)デジタル行政サービス	2.81
(42)財政運営	2.82
(43)行政運営	2.75

※満足度について、回答結果を「とても満足」を5点、「まあ満足」を4点、「普通・どちらともいえない」を3点、「やや不満」を2点、「とても不満」を1点として点数化し、その数値に回答者数を乗じて施策ごとの平均点を算出しています。

【年齢別満足度・積極的に進めるべきだと思う施策】

満足度

満足度について年齢別にみると、10歳代、30歳代、40歳代で「1 地域福祉・福祉医療」、20歳代で「17 スポーツ」、50歳代、60歳代で「6 健康」、70歳以上で「37 上水道」が最も高くなっています。また、30歳代、40歳代で「5 子育て支援」が他の年代と比べて高くなっています。

【年齢別①】

	1 地域福祉・福祉医療	2 低所得者支援	3 障がい者福祉	4 高齢者福祉	5 子育て支援	6 健康	7 地域医療	8 教育環境づくり	9 小中学校教育	10 関商工高等学校	11 市民協働
10歳代 (N=27)	85.1	18.5	37.0	44.4	48.1	55.5	33.3	29.6	37.0	22.2	25.9
20歳代 (N=59)	27.1	13.6	18.7	22.1	39.0	33.9	17.0	32.2	27.1	20.4	20.4
30歳代 (N=151)	58.9	15.8	18.5	23.8	57.0	49.6	23.1	26.5	18.5	17.9	16.5
40歳代 (N=210)	57.2	15.7	18.6	25.7	53.3	46.2	24.7	25.7	22.9	21.0	18.6
50歳代 (N=171)	32.8	12.3	12.9	19.3	24.5	33.3	15.8	12.9	11.1	16.4	8.8
60歳代 (N=241)	22.0	6.3	7.1	17.0	15.4	24.9	17.5	13.7	8.7	11.6	9.1
70歳以上 (N=347)	24.5	11.5	17.6	22.7	13.2	28.2	20.8	11.5	9.3	15.2	15.8

	12 女性・若者活躍	13 過疎対策・地域振興	14 多様性社会(ダイバーシティ)	15 人権	16 生涯学習	17 スポーツ	18 文化・芸術・歴史	19 工業	20 商業	21 経済・雇用	22 観光
10歳代 (N=27)	29.6	18.5	25.9	33.3	37.0	48.1	48.1	40.7	29.6	14.8	33.3
20歳代 (N=59)	17.0	10.2	15.3	15.3	30.5	42.4	39.0	22.1	25.4	15.3	37.3
30歳代 (N=151)	19.2	17.2	14.5	12.5	31.1	31.1	29.2	29.8	30.4	15.3	29.8
40歳代 (N=210)	17.1	13.8	12.9	11.9	24.7	34.3	30.5	29.6	28.1	22.8	37.6
50歳代 (N=171)	12.9	6.4	11.7	5.8	20.5	21.0	23.4	16.9	12.3	8.8	25.8
60歳代 (N=241)	7.5	6.6	4.9	4.9	16.6	20.0	18.6	13.2	9.1	8.7	20.4
70歳以上 (N=347)	9.8	8.4	6.1	8.7	20.5	25.4	19.9	13.0	11.2	7.2	16.7

単位：％

※問 13 の「満足度」の年代別集計については「不明・無回答」を含めて集計した結果を掲載しています。

【年齢別②】

	23 農業	24 林業	25 防災・減災・消防	26 交通安全・防犯対策	27 環境保全	28 循環型社会	29 脱炭素社会	30 医療保険	31 都市計画・土地利用	32 住環境	33 公共交通
10歳代 (N=27)	40.7	18.5	44.4	44.4	25.9	37.0	14.8	40.7	14.8	22.2	25.9
20歳代 (N=59)	15.3	17.0	28.8	23.7	10.2	23.7	10.2	18.7	17.0	17.0	18.7
30歳代 (N=151)	25.8	13.9	32.4	27.8	15.2	15.9	11.9	20.5	18.5	14.6	18.5
40歳代 (N=210)	22.4	11.0	26.7	25.2	14.8	18.1	10.9	16.7	15.2	13.9	16.6
50歳代 (N=171)	11.1	6.4	22.2	18.7	10.0	16.4	7.6	15.2	5.8	6.4	8.8
60歳代 (N=241)	11.6	3.7	14.9	12.4	7.9	11.6	6.6	9.5	5.8	6.2	10.8
70歳以上 (N=347)	10.9	6.7	21.6	17.9	10.1	18.4	7.3	22.0	7.2	7.5	19.3

	34 景観・公園	35 道路・橋りょう	36 治山・治水	37 上水道	38 下水道	39 移住定住	40 広報・シティプロモーション	41 デジタル行政サービス	42 財政運営	43 行政運営
10歳代 (N=27)	22.2	29.6	29.6	48.1	44.4	44.4	25.9	29.6	25.9	25.9
20歳代 (N=59)	28.8	20.4	18.7	35.6	32.2	35.6	25.4	23.8	17.0	15.3
30歳代 (N=151)	25.8	21.2	19.2	29.8	26.5	45.7	29.8	19.9	15.2	9.9
40歳代 (N=210)	22.4	18.1	14.7	27.1	26.2	32.9	27.2	20.9	16.6	14.3
50歳代 (N=171)	8.2	7.0	4.7	16.4	17.6	13.5	17.5	12.3	9.4	7.6
60歳代 (N=241)	12.9	8.7	5.4	20.4	23.2	12.8	17.9	9.9	7.5	5.8
70歳以上 (N=347)	17.3	14.2	8.7	34.0	33.4	12.4	23.3	6.7	11.3	7.8

単位：％

積極的に進めるべきだと思う施策

積極的に進めるべきだと思う施策を年齢別にみると、10 歳代、50 歳代で「33 公共交通」、20 歳から 40 歳代で「5 子育て支援」、60 歳代以上で「4 高齢者福祉」が最も高くなっています。また、20 歳代、30 歳代で「6 健康」「39 移住定住」が、30 歳代、40 歳代で「8 教育環境づくり」が他の年代と比べて高くなっています。

【年齢別①】

	1 地域福祉・福祉医療	2 低所得者支援	3 障がい者福祉	4 高齢者福祉	5 子育て支援	6 健康	7 地域医療	8 教育環境づくり	9 小中学校教育	10 関商工高等学校	11 市民協働
10歳代 (N=27)	33.3	11.1	18.5	18.5	25.9	22.2	11.1	29.6	29.6	3.7	0.0
20歳代 (N=59)	32.2	18.6	16.9	16.9	54.2	30.5	13.6	25.4	27.1	5.1	10.2
30歳代 (N=151)	27.2	11.3	13.2	20.5	53.6	33.8	18.5	31.1	26.5	10.6	6.0
40歳代 (N=210)	32.4	11.4	20.5	29.5	39.5	23.3	20.0	32.9	30.5	9.0	9.0
50歳代 (N=171)	20.5	9.9	15.8	29.8	27.5	22.2	15.8	17.5	18.1	9.4	8.8
60歳代 (N=241)	24.9	18.3	20.7	32.0	30.3	23.7	19.9	21.6	19.9	9.1	12.9
70歳以上 (N=347)	21.3	19.9	18.4	30.8	21.6	19.6	17.9	17.9	20.2	10.4	17.0

	12 女性・若者活躍	13 過疎対策・地域振興	14 多様性社会(ダイバーシティ)	15 人権	16 生涯学習	17 スポーツ	18 文化・芸術・歴史	19 工業	20 商業	21 経済・雇用	22 観光
10歳代 (N=27)	22.2	14.8	25.9	7.4	18.5	18.5	11.1	7.4	11.1	7.4	33.3
20歳代 (N=59)	15.3	11.9	3.4	5.1	8.5	10.2	13.6	8.5	8.5	5.1	15.3
30歳代 (N=151)	21.9	20.5	9.3	7.9	13.2	9.3	13.2	16.6	21.2	13.9	27.8
40歳代 (N=210)	23.3	21.4	8.1	5.2	12.9	9.5	11.4	15.2	25.7	16.7	21.9
50歳代 (N=171)	15.2	19.9	8.8	8.8	9.4	11.1	12.9	14.0	20.5	14.0	27.5
60歳代 (N=241)	21.2	23.7	12.9	10.4	16.2	10.8	15.4	12.9	17.8	13.7	19.9
70歳以上 (N=347)	18.4	22.2	10.1	8.9	13.0	9.5	12.7	14.7	15.6	11.2	17.0

単位：％

【年齢別②】

	23 農業	24 林業	25 防災・減災・消防	26 交通安全・防犯対策	27 環境保全	28 循環型社会	29 脱炭素社会	30 医療保険	31 都市計画・土地利用	32 住環境	33 公共交通
10歳代 (N=27)	25.9	3.7	25.9	25.9	14.8	14.8	11.1	7.4	29.6	11.1	40.7
20歳代 (N=59)	10.2	8.5	18.6	11.9	6.8	15.3	8.5	15.3	20.3	10.2	33.9
30歳代 (N=151)	27.2	10.6	21.9	19.2	10.6	11.3	9.3	13.2	28.5	20.5	23.2
40歳代 (N=210)	22.4	9.0	24.8	19.5	7.1	12.9	7.1	19.0	22.9	22.4	34.3
50歳代 (N=171)	25.1	14.0	25.7	17.5	12.3	17.0	9.9	20.5	18.7	17.5	32.2
60歳代 (N=241)	23.7	12.9	22.0	17.0	14.5	18.3	13.3	21.6	22.0	16.6	27.4
70歳以上 (N=347)	21.6	13.0	23.6	19.6	16.1	17.0	10.4	24.2	21.3	17.6	21.3

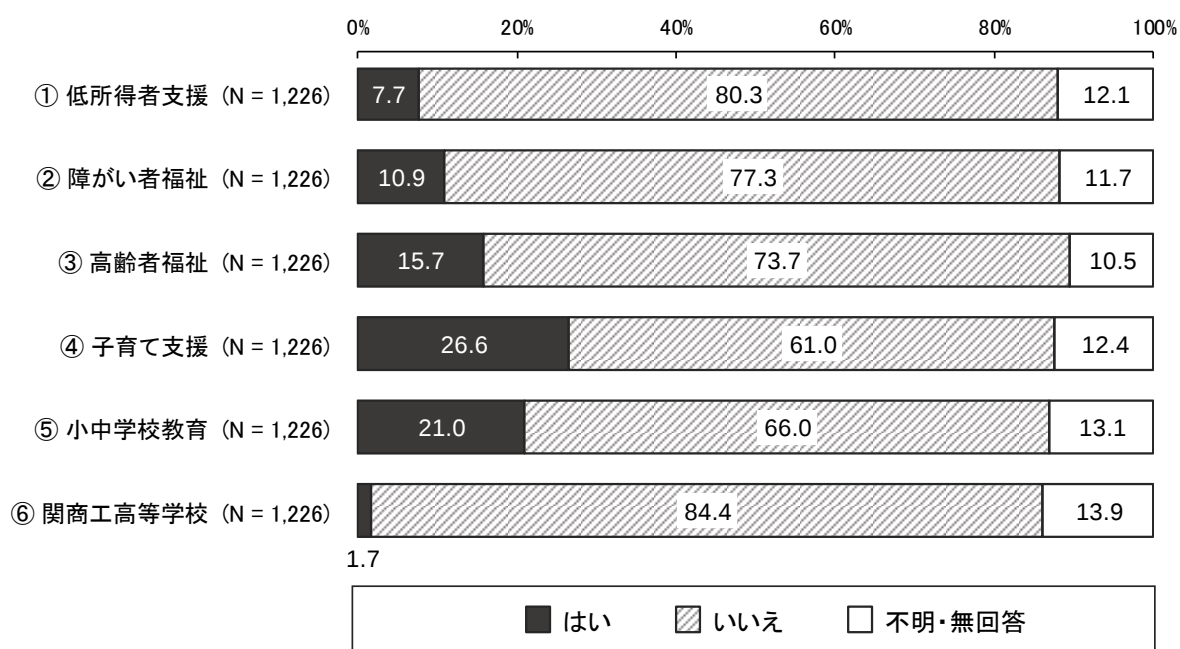
	34 景観・公園	35 道路・橋りょう	36 治山・治水	37 上水道	38 下水道	39 移住定住	40 広報・シティプロモーション	41 デジタル行政サービス	42 財政運営	43 行政運営	不明・無回答
10歳代 (N=27)	18.5	11.1	18.5	11.1	11.1	29.6	22.2	7.4	11.1	14.8	44.4
20歳代 (N=59)	16.9	16.9	11.9	15.3	11.9	33.9	8.5	16.9	6.8	5.1	27.1
30歳代 (N=151)	26.5	18.5	17.9	17.9	14.6	35.8	16.6	15.2	13.2	13.9	23.8
40歳代 (N=210)	21.9	23.3	20.0	16.7	14.3	25.7	14.8	12.9	9.5	11.4	24.8
50歳代 (N=171)	11.7	19.3	19.3	21.6	17.0	15.8	8.2	9.9	13.5	12.9	35.1
60歳代 (N=241)	14.9	20.3	17.4	21.6	18.3	18.3	8.7	9.5	12.0	11.2	36.1
70歳以上 (N=347)	14.7	19.9	20.7	23.1	18.2	16.7	10.1	5.8	11.5	15.0	47.0

単位：％

問 14 あなた、またはあなたの家族は、次の施策に関わって（サービスを受けて）いますか。
（それぞれの施策に単数回答）

項目	内容
① 低所得者支援	生活困窮者に対する相談、生活困窮者の就労支援
② 障がい者福祉	障がい者の相談支援、障がい福祉サービス、障がい者の就労支援
③ 高齢者福祉	介護サービス（デイサービス、ホームヘルプなど）、高齢者の健康増進、高齢者の社会参加
④ 子育て支援	せきっこ未来応援券、保育サービス・幼児教育、子育てに関する相談、一時預かりや延長保育、子育てサロンなどの親と子の交流の場
⑤ 小中学校教育	小学校・中学校における学校教育、STEAM教育、不登校対策
⑥ 関商工高等学校	関商工における高等学校教育、関商工における産業教育、関商工の施設整備

「はい」（関わっている（サービスを受けている））の割合は、「④子育て支援」が26.6%と最も高く、次いで「⑤小中学校教育」が21.0%となっています。



(5) まちづくりへの意識と取組について

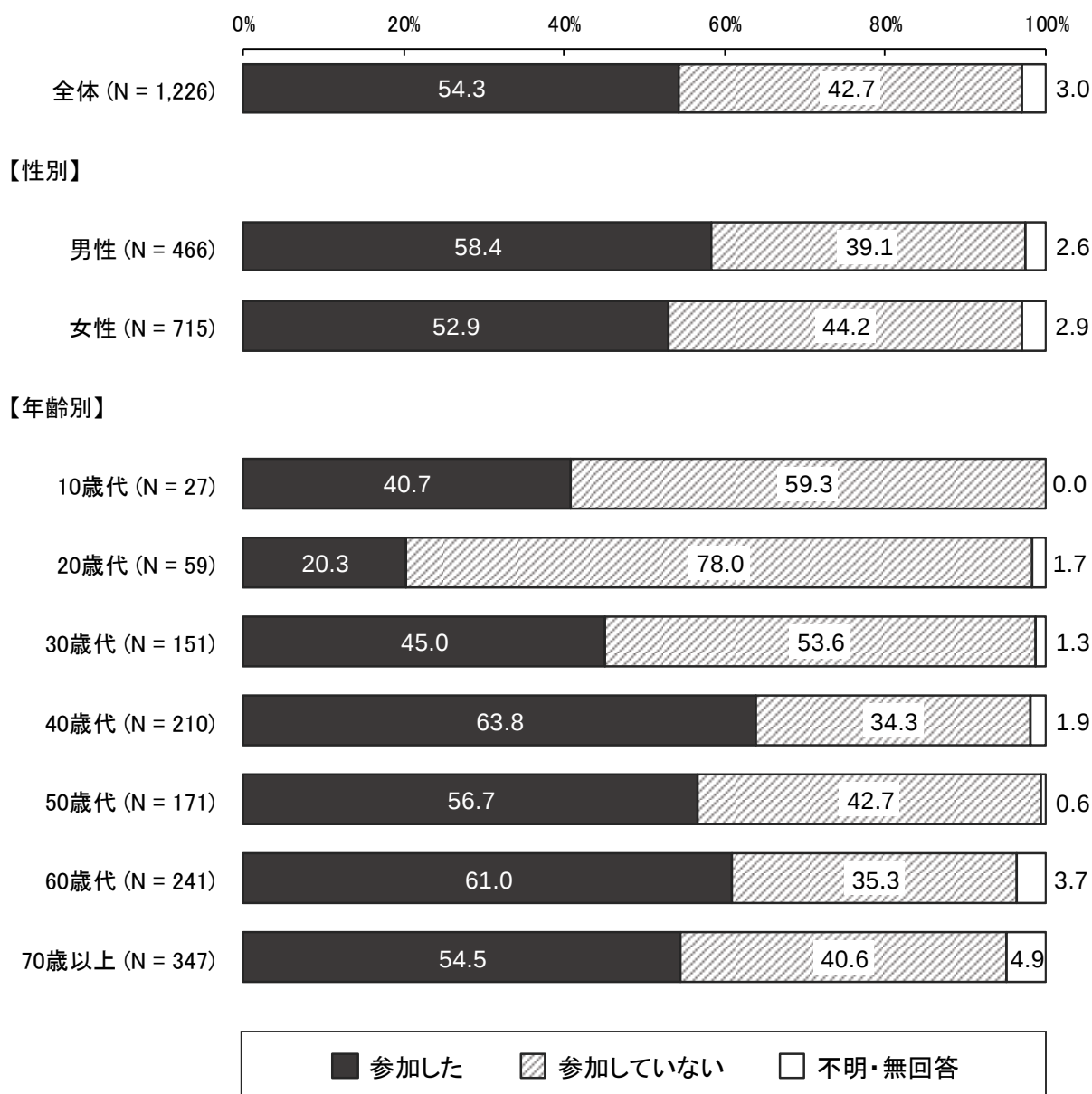
①地域づくり・協働について

問 15 あなたは、過去1年間に地域活動（地域委員会や自治会の活動など）に参加したことがありますか。（単数回答）

過去1年間の地域活動の参加の有無について、全体では「参加した」が54.3%、「参加していない」が42.7%となっています。

男女別にみると、「参加した」が男性58.4%、女性52.9%と、男性は女性と比べて5.5ポイント高くなっています。

年齢別にみると、40歳代以上で「参加した」が5割を超えています。

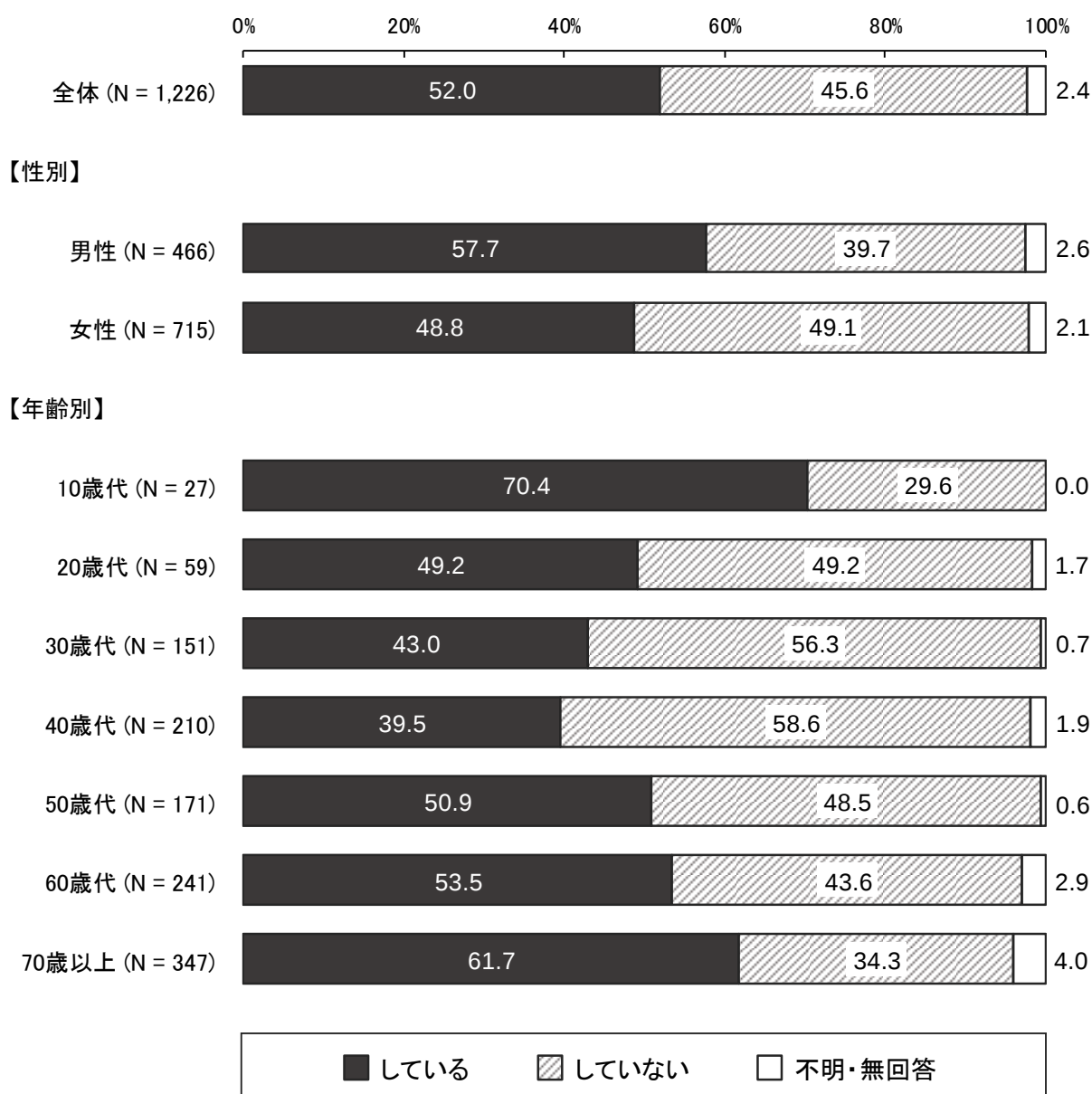


問 16 あなたは、1週間に1回以上運動やスポーツ（ラジオ体操、散歩、ウォーキングも含む）をしていますか。（単数回答）

1週間に1回以上運動やスポーツをしているかについて、全体では「している」が52.0%、「していない」が45.6%となっています。

男女別にみると、「している」が男性57.7%、女性48.8%となっています。

年齢別にみると、10歳代、70歳以上で「している」が他の年代に比べて高く、40歳代で「している」が他の年代に比べて低くなっています。

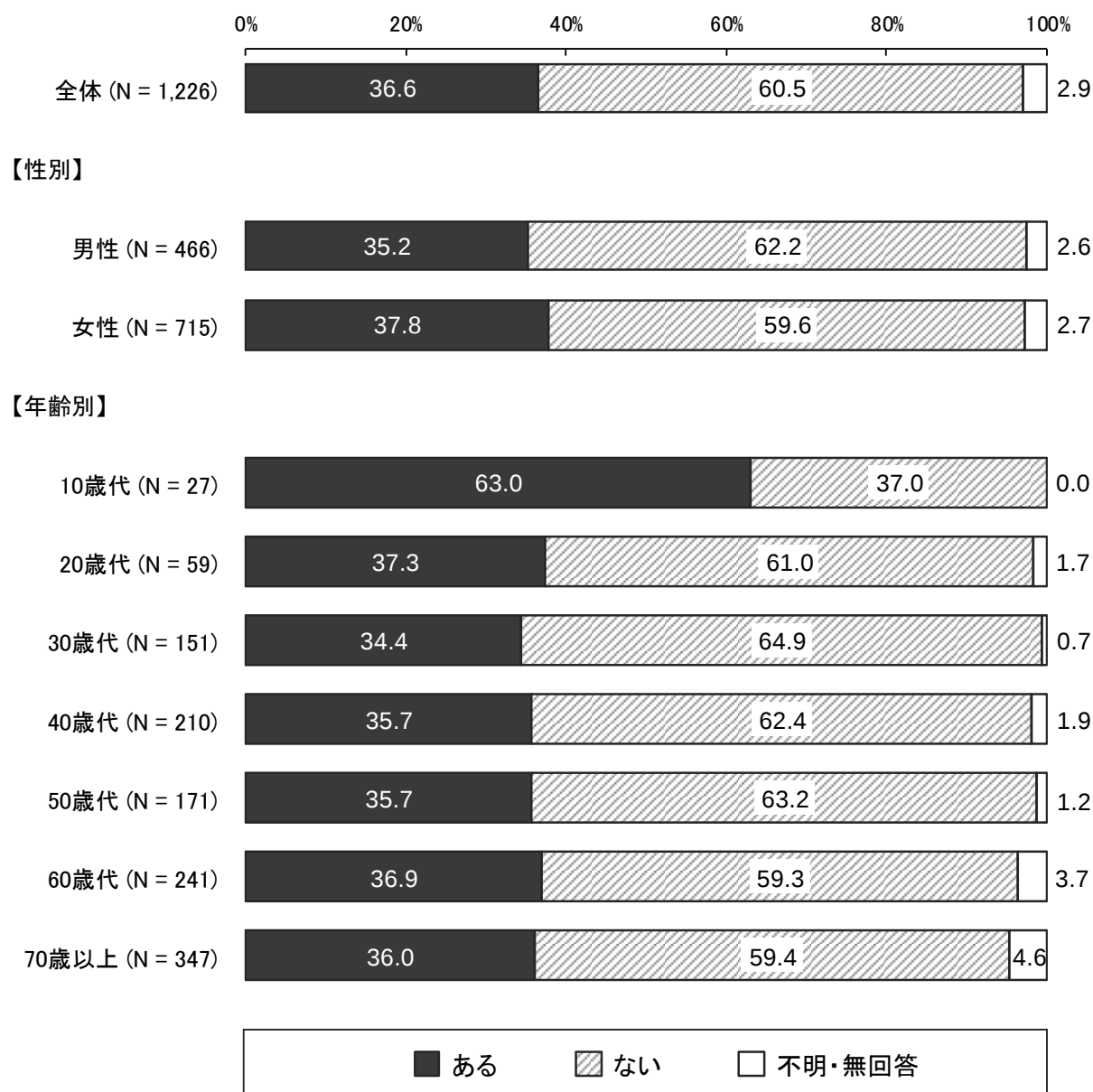


問 17 あなたは、過去 1 年間に芸術文化を鑑賞したことがありますか。(単数回答)

過去 1 年間の芸術文化を鑑賞した機会について、全体では「ある」が 36.6%、「ない」が 60.5%となっています。

男女別にみると、「ある」が男性 35.2%、女性 37.8%となっています。

年齢別にみると、10 歳代で「ある」が他の年代に比べて高くなっています。

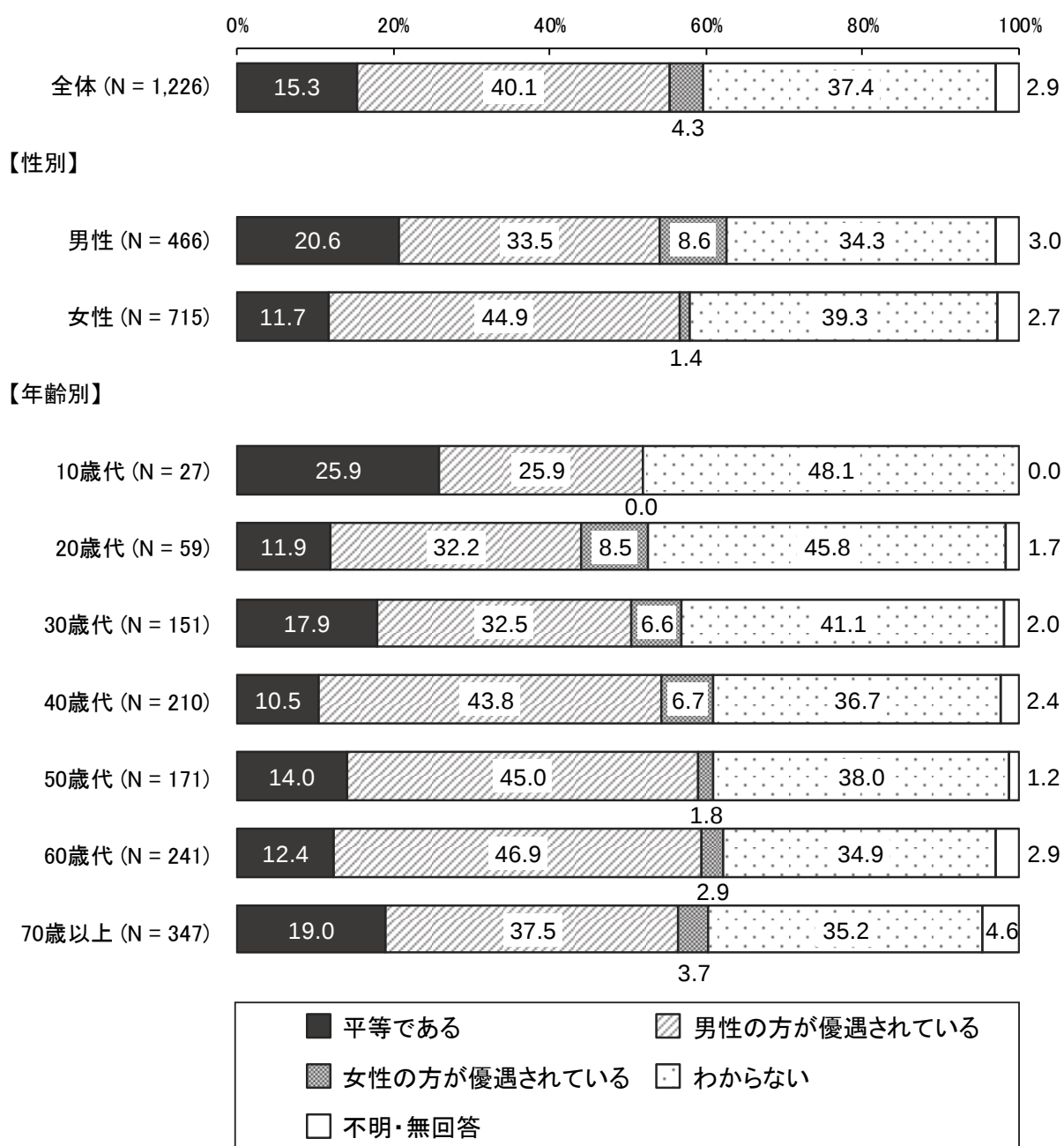


問 18 あなたは、社会全体として男女の地位が平等であると感じますか。（単数回答）

男女の地位の平等意識について、全体では「男性の方が優遇されている」が 40.1%と最も高く、次いで「わからない」が 37.4%となっています。

男女別にみると、「男性の方が優遇されている」が男性 33.5%、女性 44.9%と、女性は男性と比べて 11.4 ポイント高くなっています。また、「平等である」が男性 20.6%、女性 11.7%と、男性は女性と比べて 8.9 ポイント高くなっています。

年齢別にみると、10 歳代で「平等である」が 2 割を超えています。また、50 歳代、60 歳代で「男性の方が優遇されている」が他の年代に比べて高くなっています。

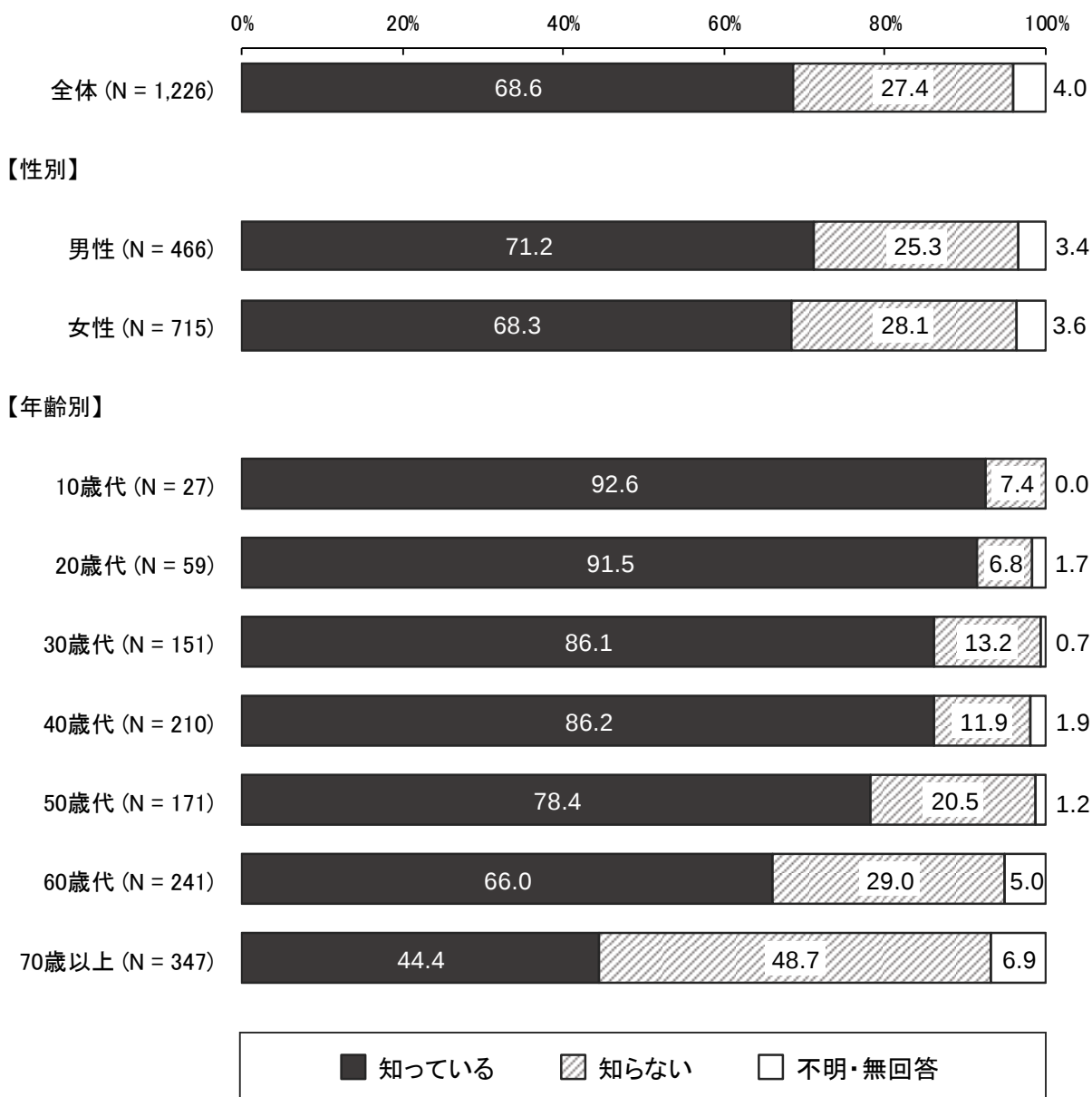


問 19 あなたは、L G B Tという言葉とその意味を知っていますか。(単数回答)

L G B Tという言葉とその意味について、全体では「知っている」が 68.6%、「知らない」が 27.4%となっています。

男女別にみると、「知っている」が男性 71.2%、女性 68.3%となっています。

年齢別にみると、40 歳代以下で「知っている」が 8 割を超えています。また、70 歳以上で「知らない」が約 5 割となっています。



②デジタル行政サービスについて

問 20 あなたは、市役所（地域事務所含む）の窓口に行かなくても、自分のパソコンやスマートフォンを使ってオンラインで申請手続きなどが完結するサービスができれば、利用してみたいと思いますか。（単数回答）

問20の選択肢にかかる表現は以下のように区分しており、このページ以降の文中においても反映されています。

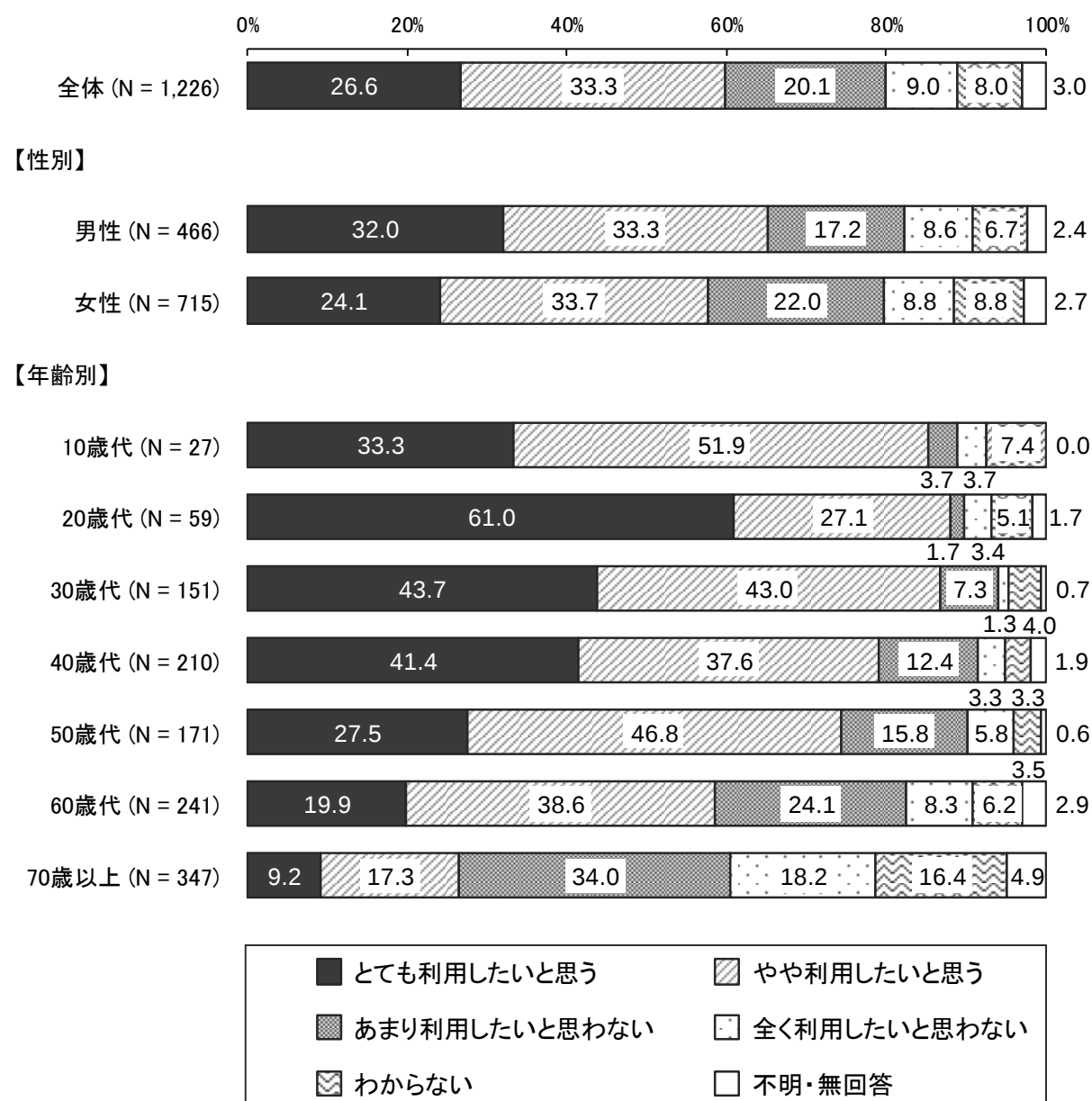
○『利用したいと思う』…『とても利用したいと思う』と『やや利用したいと思う』を合わせたもの

○『利用したいと思わない』…『あまり利用したいと思わない』と『全く利用したいと思わない』を合わせたもの

オンラインサービスについて、全体では『利用したいと思う』が 59.9%、『利用したいと思わない』が 29.1%となっています。

男女別にみると、『利用したいと思う』が男性 65.3%、女性 57.8%となっています。

年齢別にみると、年代が低くなるにしたがい、『利用したいと思う』が高くなる傾向となっており、30歳代以下で8割を超えています。一方、70歳以上では『利用したいと思わない』が『利用したいと思う』を上回っています。

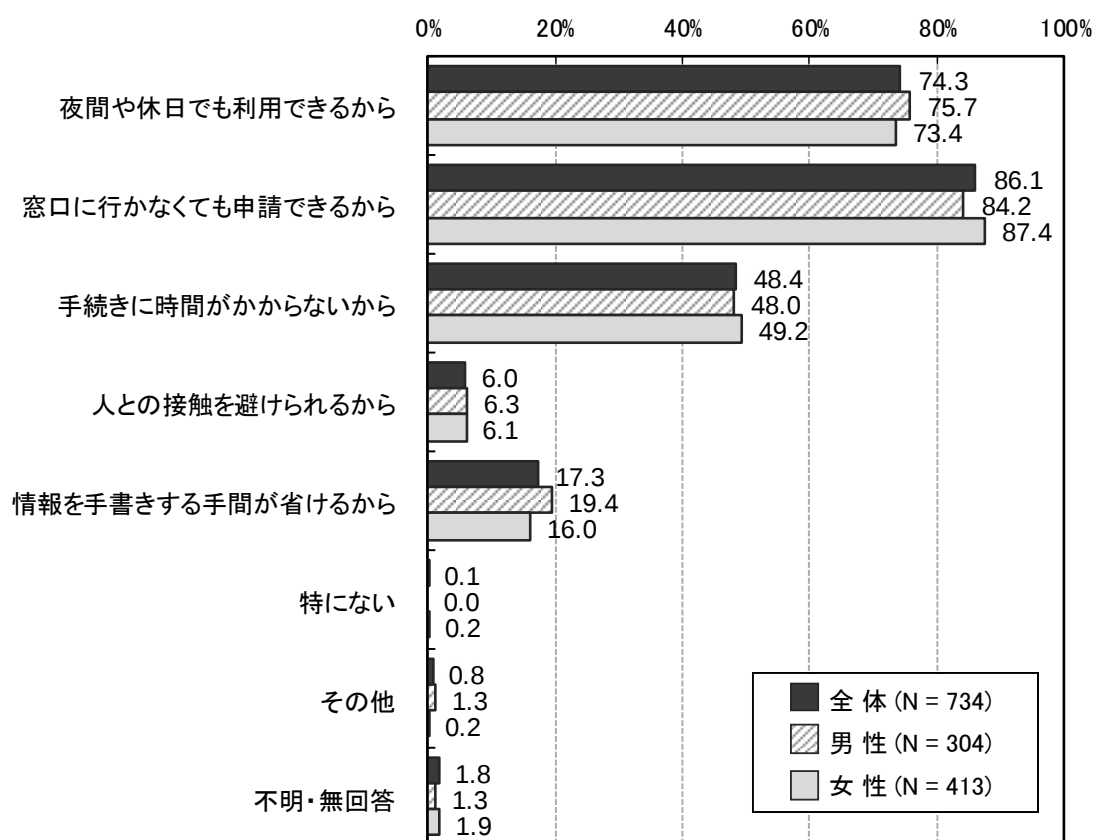


問 21 オンラインサービスを利用したいと思う理由は何ですか。（複数回答）

※問 20 で「とても利用したいと思う」「やや利用したいと思う」に○をつけた方への質問

オンラインサービスを利用したいと思う理由について、全体では「窓口に行かなくても申請できるから」が 86.1%と最も高く、次いで「夜間や休日でも利用できるから」が 74.3%となっています。

男女別にみると、「窓口に行かなくても申請できるから」が男性 84.2%、女性 87.4%と、男女ともに最も高くなっています。



年齢別にみると、20 歳代以下で「夜間や休日でも利用できるから」、30 歳代以上で「窓口に行かなくても申請できるから」が最も高くなっています。

【年齢別】

	夜間や休日でも利用できるから	窓口に行かなくても申請できるから	手続きに時間がかからないから	人との接触を避けられるから	情報を手書きする手間が省けるから	特にない	その他	不明・無回答
全 体 (N=734)	74.3	86.1	48.4	6.0	17.3	0.1	0.8	1.8
10歳代 (N=23)	87.0	69.6	47.8	13.0	13.0	0.0	0.0	4.3
20歳代 (N=52)	84.6	82.7	50.0	13.5	11.5	0.0	0.0	0.0
30歳代 (N=131)	77.1	85.5	49.6	3.8	17.6	0.0	0.0	3.1
40歳代 (N=166)	75.9	88.0	48.2	5.4	16.9	0.0	1.2	0.0
50歳代 (N=127)	78.0	81.1	45.7	3.9	16.5	0.0	1.6	1.6
60歳代 (N=141)	73.0	90.1	48.9	5.7	14.2	0.7	1.4	2.1
70歳以上 (N=92)	55.4	90.2	50.0	7.6	27.2	0.0	0.0	3.3

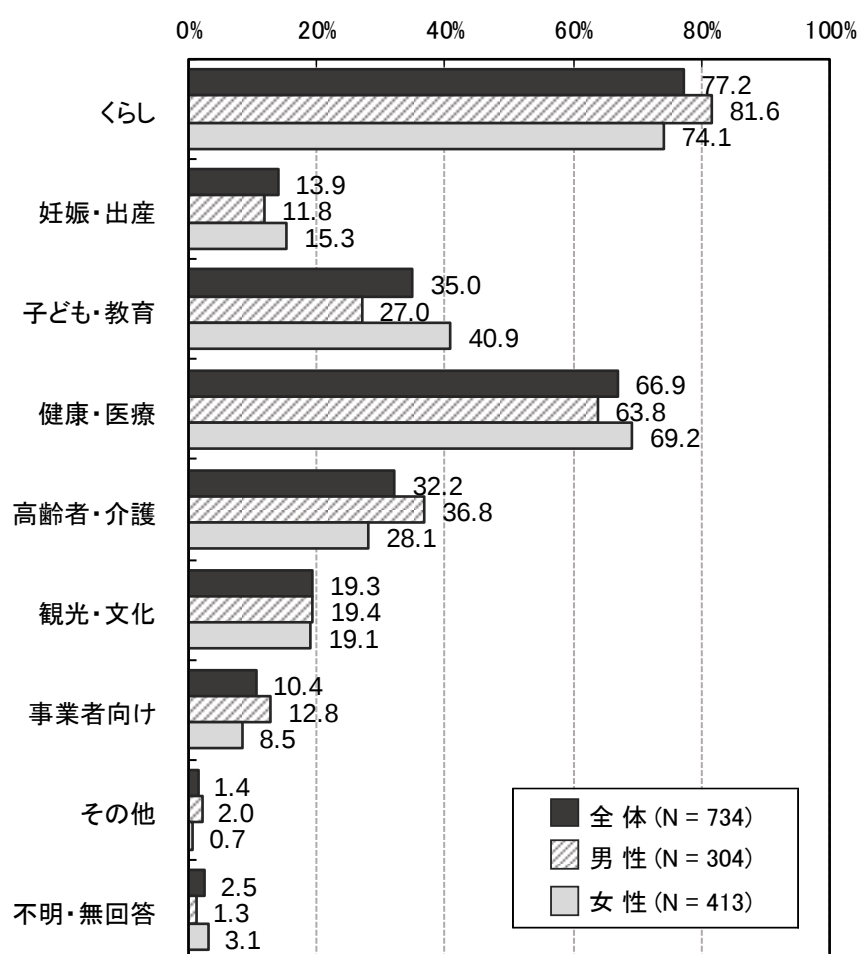
単位：％

問 22 利用したいオンラインサービスはどのような分野での手続きですか。（複数回答）

※問 20 で「とても利用したいと思う」「やや利用したいと思う」に○をつけた方への質問

利用したいオンラインサービスの分野について、全体では「暮らし」が 77.2%と最も高く、次いで「健康・医療」が 66.9%となっています。

男女別にみると、「暮らし」が男性 81.6%、女性 74.1%と、男女ともに最も高く、男性は女性に比べて 7.5 ポイント高くなっています。また、「子ども・教育」が男性 27.0%、女性が 40.9%と、女性は男性と比べて 13.9 ポイント高くなっています。



年齢別にみると、30 歳代、40 歳代で「子ども・教育」が6 割以上と、他の年代に比べて高くなっています。また、20 歳代で「妊娠・出産」が約5 割となっています。

【年齢別】

	くらし	妊娠・出産	子ども・教育	健康・医療	高齢者・介護	観光・文化	事業者向け	その他	不明・無回答
全 体 (N=734)	77.2	13.9	35.0	66.9	32.2	19.3	10.4	1.4	2.5
10歳代 (N=23)	78.3	17.4	39.1	69.6	8.7	30.4	8.7	0.0	0.0
20歳代 (N=52)	82.7	48.1	57.7	67.3	23.1	23.1	11.5	0.0	1.9
30歳代 (N=131)	73.3	31.3	70.2	62.6	16.8	16.8	10.7	1.5	4.6
40歳代 (N=166)	75.3	11.4	60.2	65.7	22.9	14.5	12.7	1.2	1.8
50歳代 (N=127)	78.7	7.9	15.0	63.8	35.4	19.7	15.0	0.0	2.4
60歳代 (N=141)	78.7	1.4	2.8	68.8	44.7	23.4	7.1	2.8	2.1
70歳以上 (N=92)	78.3	1.1	3.3	77.2	58.7	19.6	4.3	2.2	2.2

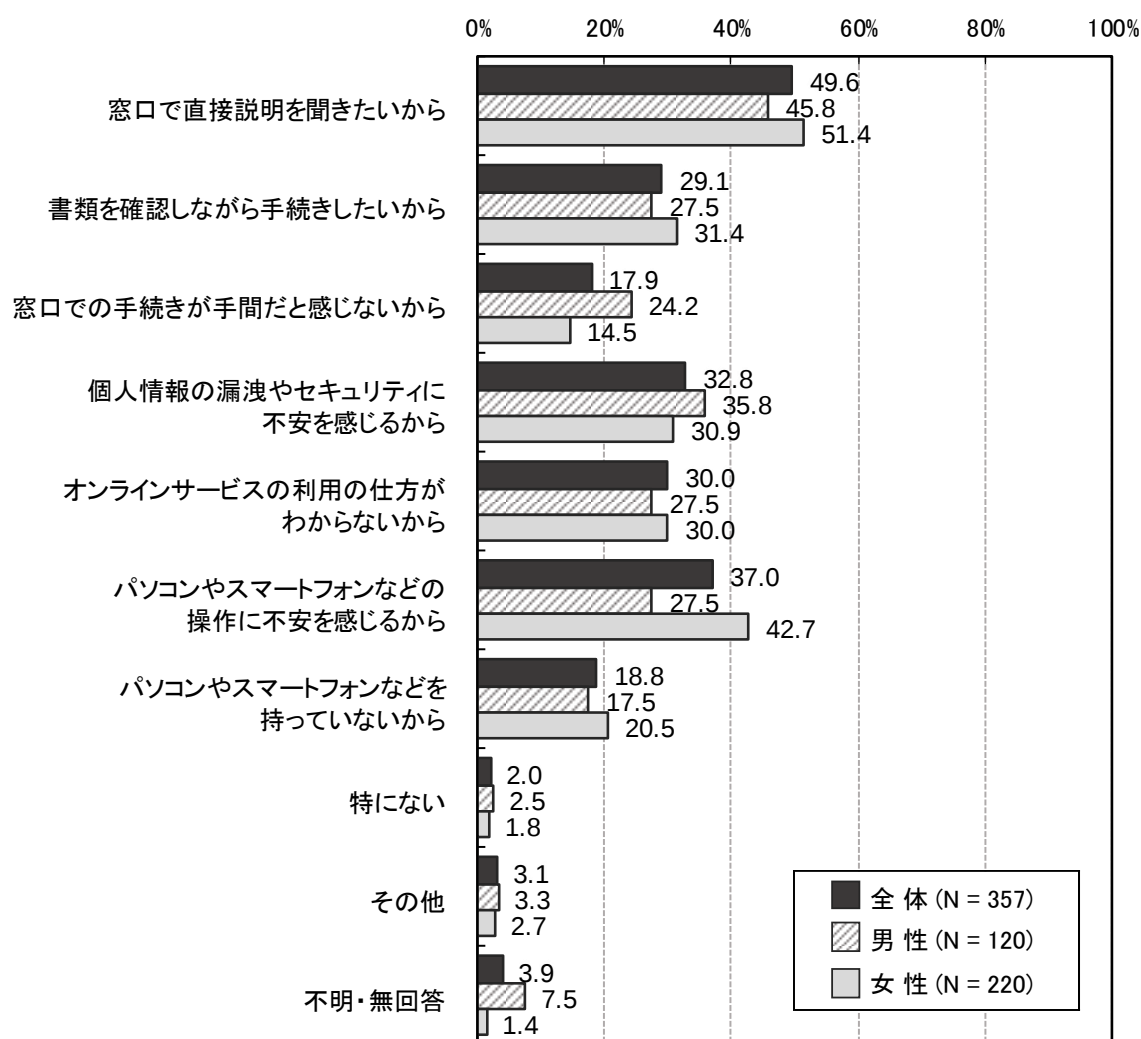
単位：％

問 23 オンラインサービスを利用したいと思わない理由は何ですか。(複数回答)

※問 20 で「あまり利用したいと思わない」「全く利用したいと思わない」に○をつけた方への質問

オンラインサービスを利用したいと思わない理由について、全体では「窓口で直接説明を聞きたいから」が 49.6%と最も高く、次いで「パソコンやスマートフォンなどの操作に不安を感じるから」が 37.0%となっています。

男女別にみると、「窓口で直接説明を聞きたいから」が男性 45.8%、女性 51.4%と、男女ともに最も高く、女性は男性と比べて 5.6 ポイント高くなっています。



年齢別にみると、40歳代、50歳代で「個人情報の漏洩やセキュリティに不安を感じるから」が5割前後と他の年代に比べて高くなっています。また、60歳代で「パソコンやスマートフォンなどの操作に不安を感じるから」が約5割と他の年代に比べて高くなっています。

【年齢別】

	窓口で直接説明を聞きたいから	書類を確認しながら手続きしたいから	窓口での手続きが手間だと感じないから	個人情報の漏洩やセキュリティに不安を感じるから	オンラインサービスの利用の仕方がわからないから	パソコンやスマートフォンなどの操作に不安を感じるから	パソコンやスマートフォンなどを持っていないから	特にない	その他	不明・無回答
全 体 (N=357)	49.6	29.1	17.9	32.8	30.0	37.0	18.8	2.0	3.1	3.9
10歳代 (N=2)	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20歳代 (N=3)	33.3	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0
30歳代 (N=13)	76.9	84.6	15.4	23.1	0.0	23.1	0.0	0.0	7.7	0.0
40歳代 (N=33)	66.7	42.4	6.1	48.5	21.2	36.4	3.0	3.0	6.1	0.0
50歳代 (N=37)	51.4	29.7	10.8	54.1	32.4	37.8	5.4	0.0	5.4	0.0
60歳代 (N=78)	53.8	29.5	15.4	34.6	29.5	48.7	16.7	1.3	2.6	1.3
70歳以上 (N=181)	42.5	24.3	22.7	26.5	32.6	34.8	27.6	2.2	1.7	6.6

単位：％

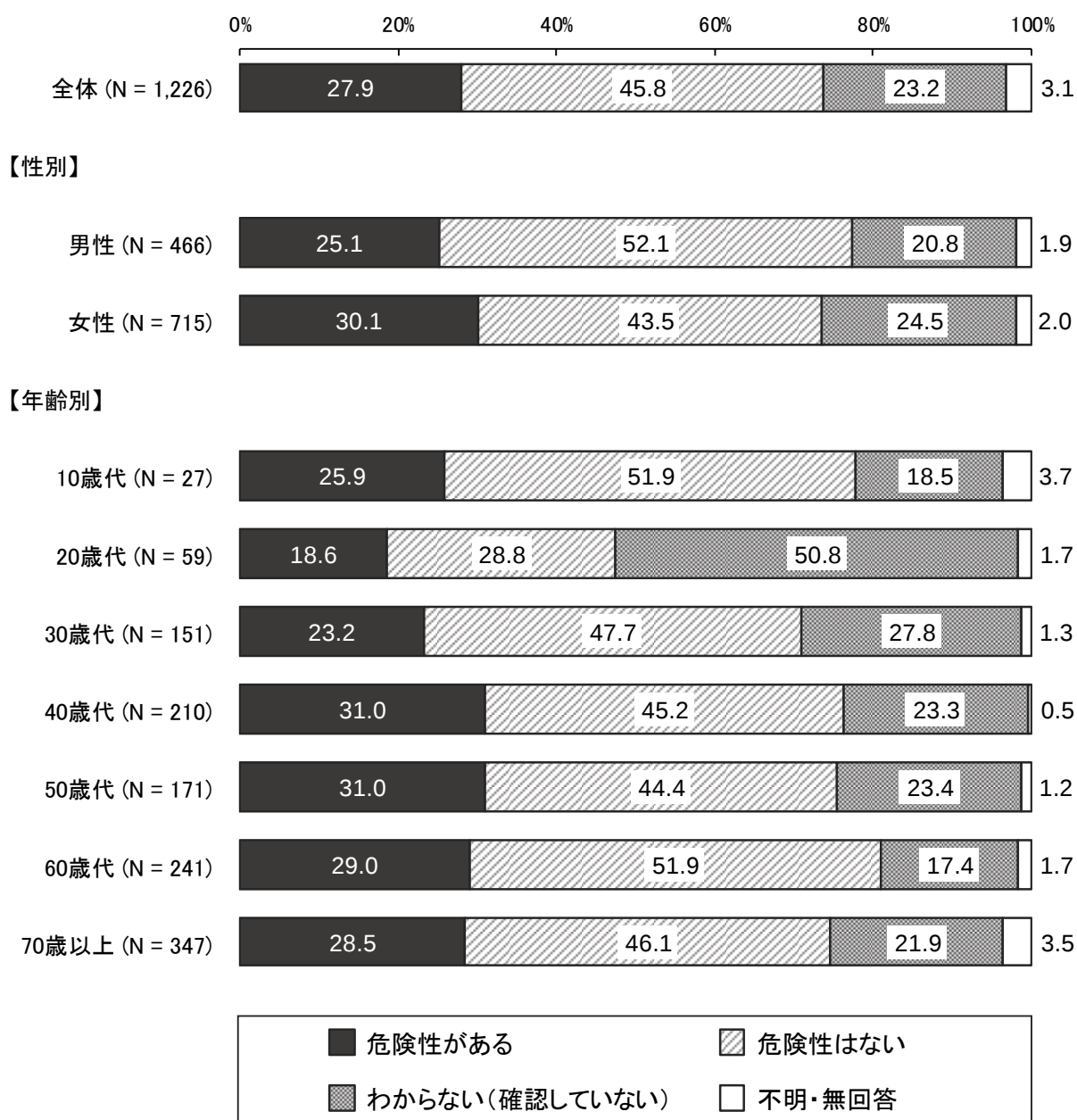
③防災について

問 24 大雨の際には、洪水や土砂災害が発生する危険性があります。ご自宅の浸水被害や土砂災害の危険性の有無を把握していますか。(単数回答)

自宅の浸水被害や土砂災害の危険性について、全体では「危険性はない」が45.8%と最も高く、次いで「危険性がある」が27.9%となっています。

男女別にみると、「危険性はない」が男性52.1%、女性43.5%と、男性は女性と比べて8.6ポイント高くなっています。

年齢別にみると、20歳代で「わからない(確認していない)」が5割を超えています。



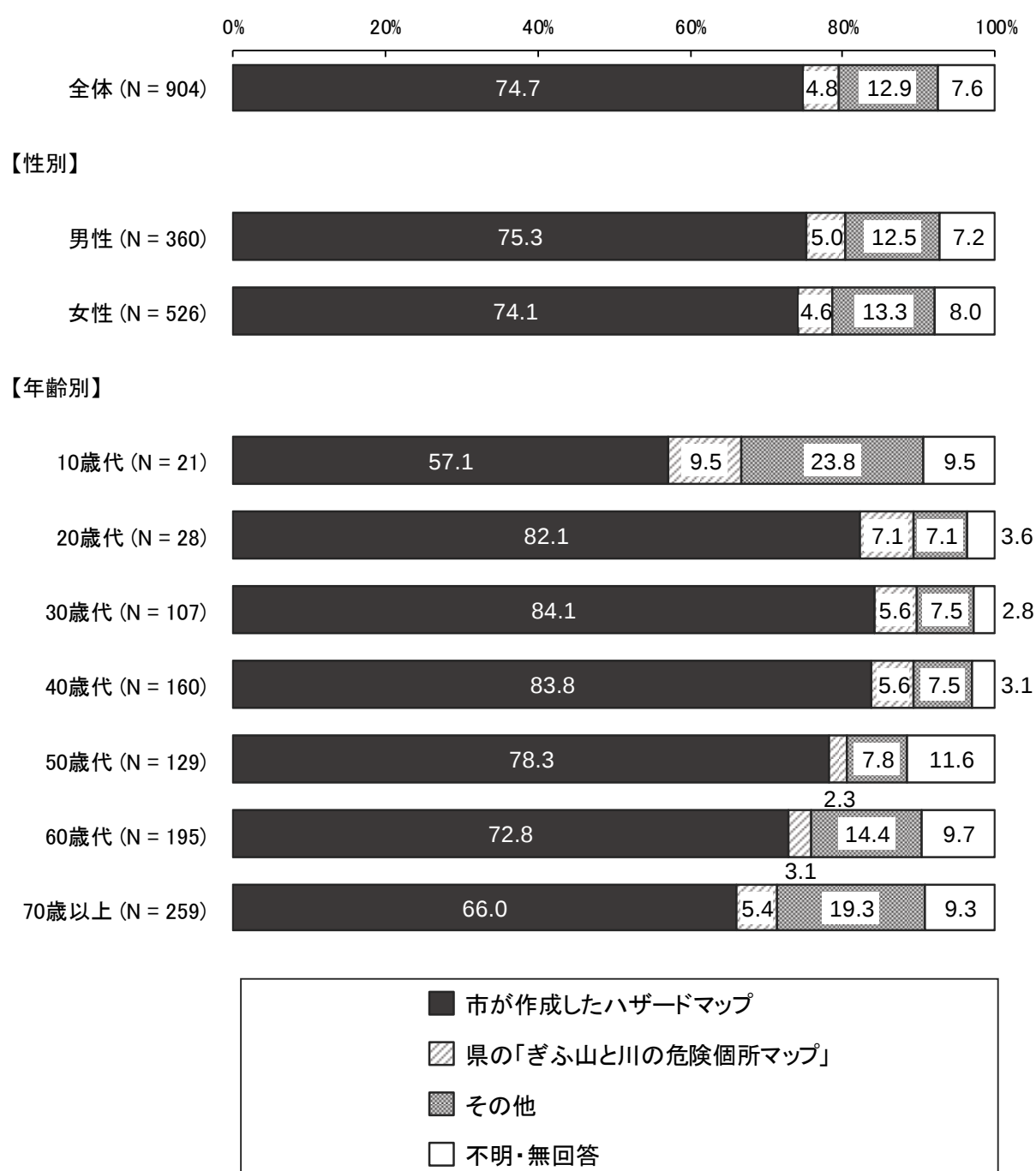
問 25 危険性の有無は何で確認しましたか。(単数回答)

※問 24 で「危険性がある」「危険性はない」に○をつけた方への質問

危険性の有無を何で確認したかについて、全体では「市が作成したハザードマップ」が 74.7%と最も高く、次いで「その他」が 12.9%となっています。

男女別にみると、「市が作成したハザードマップ」が男性 75.3%、女性 74.1%と、男女ともに最も高くなっています。

年齢別にみると、20 歳代から 40 歳代で「市が作成したハザードマップ」が 8 割を超えています。



【問 25 で自宅の浸水被害や土砂災害の「危険性がある」と回答した方のその他の内容】

その他	件数
・過去に浸水などの被害や危険を感じた経験がある	17
・地域の環境に危険があると感じた	8
・川の近くに住んでいるから	8
・山の近くに住んでいるから	6
・家族や近所の人などから聞いた	4
・スマートフォンのアプリから	2
・市以外が作成したハザードマップ	2
・地域が避難区域になっている	1
・土木事務所で	1

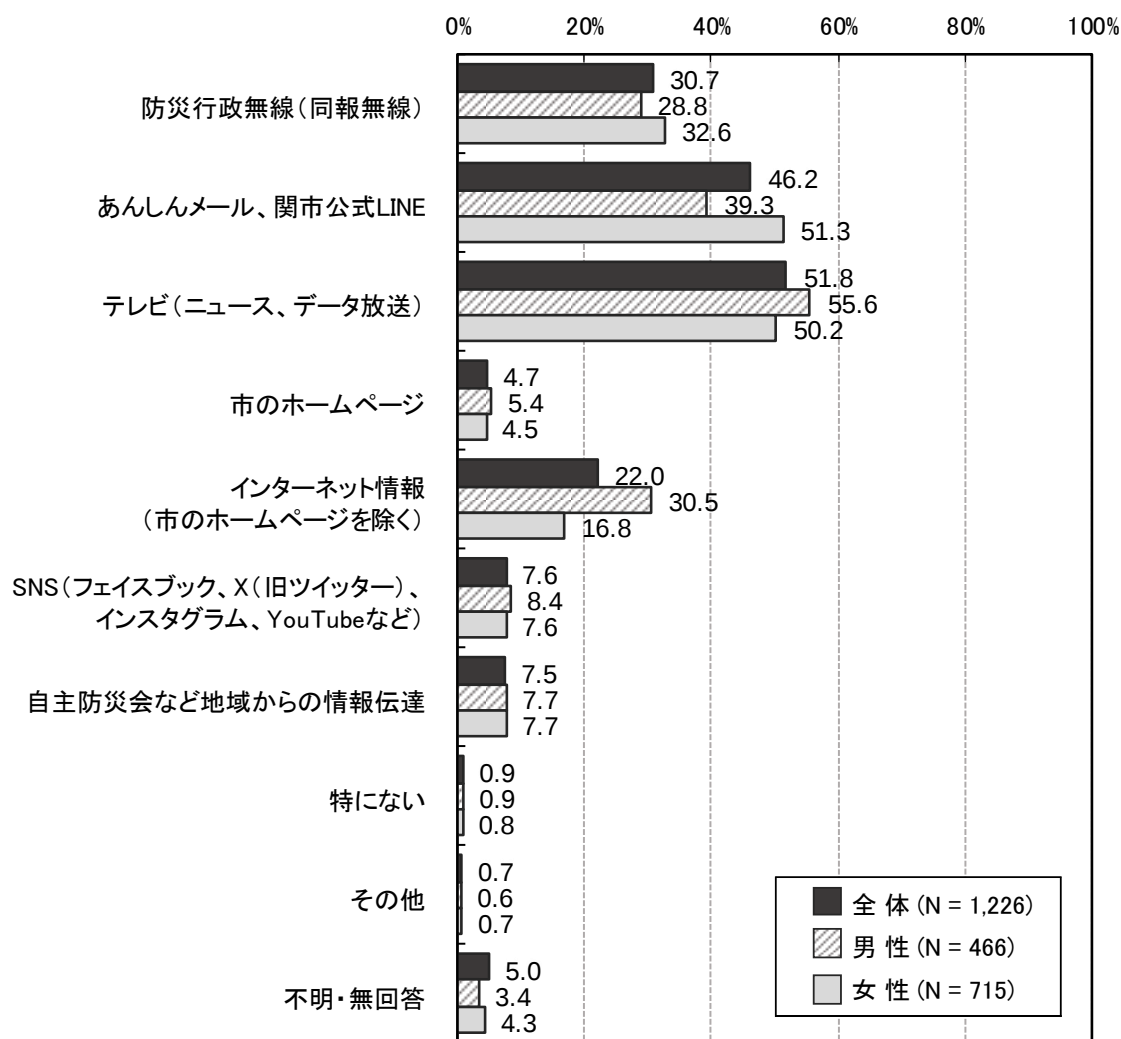
【問 25 で自宅の浸水被害や土砂災害の「危険性はない」と回答した方のその他の内容】

その他	件数
・地域の環境に危険がないと思うから	16
・山や川が近くにないから	8
・過去に被害や危険を感じた経験がない	7
・高い場所に家があるから	7
・家族や近所の人などから聞いた	4
・住宅購入時に資料を確認した	1
・市以外が作成したハザードマップ	1
・スマートフォンのアプリから	1
・多分	1

問 26 あなたは、災害が発生したときやその危険性が高まったとき、気象情報や避難に関する情報について、主に何から入手しますか。（複数回答）

気象情報や避難に関する情報の入手方法について、全体では「テレビ（ニュース、データ放送）」が 51.8%と最も高く、次いで「あんしんメール、関市公式LINE」が 46.2%となっています。

男女別にみると、「あんしんメール、関市公式LINE」が男性 39.3%、女性 51.3%と、女性は男性と比べて 12.0 ポイント高くなっています。



年齢別にみると、30歳代から50歳代で「あんしんメール、関市公式LINE」が最も高く、5割を超えています。また、20歳代で「SNS（フェイスブック、X（旧ツイッター）、インスタグラム、YouTube など）」が約3割と、他の年代に比べて高くなっています。

【年齢別】

	防災行政無線（同報無線）	あんしんメール、関市公式LINE	テレビ（ニュース、データ放送）	市のホームページ	インターネット情報（市のホームページを除く）	SNS（フェイスブック、X（旧ツイッター）、インスタグラム、YouTube など）	自主防災会など地域からの情報伝達	特になし	その他	不明・無回答
全 体（N=1,226）	30.7	46.2	51.8	4.7	22.0	7.6	7.5	0.9	0.7	5.0
10歳代（N=27）	33.3	37.0	40.7	18.5	22.2	22.2	0.0	0.0	3.7	7.4
20歳代（N=59）	22.0	39.0	52.5	6.8	25.4	30.5	3.4	3.4	1.7	1.7
30歳代（N=151）	17.9	53.6	50.3	4.0	30.5	15.2	2.6	0.7	1.3	1.3
40歳代（N=210）	16.7	58.1	49.5	6.2	31.9	11.4	2.4	0.0	0.0	3.3
50歳代（N=171）	28.7	56.7	50.3	5.3	29.2	5.3	5.3	0.0	1.2	1.8
60歳代（N=241）	33.6	42.7	55.6	4.1	24.5	2.5	8.7	0.8	0.0	5.8
70歳以上（N=347）	46.1	36.9	54.5	3.2	7.8	2.0	14.1	1.7	0.9	5.2

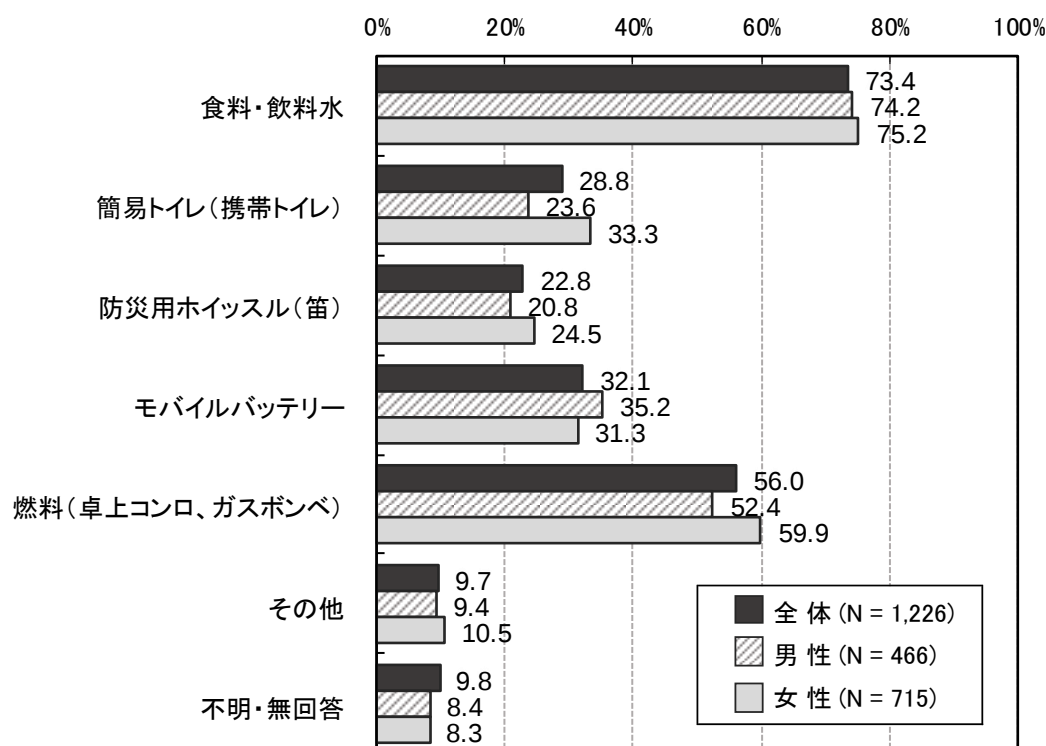
単位：％

問 27 あなたの家では災害用備蓄品として何を準備していますか。(複数回答)

家で準備している災害用備蓄品について、全体では「食料・飲料水」が73.4%と最も高く、次いで「燃料（卓上コンロ、ガスボンベ）」が56.0%となっています。

男女別にみると、「簡易トイレ（携帯トイレ）」が男性23.6%、女性33.3%と、女性は男性と比べて9.7ポイント高くなっています。

年齢別にみると、40歳代以下で「モバイルバッテリー」が4割を超えています。



【年齢別】

	食料・飲料水	簡易トイレ (携帯トイレ)	防災用ホイスル(笛)	モバイルバッテリー	燃料(卓上コンロ、 ガスボンベ)	その他	不明・無回答
全 体 (N=1,226)	73.4	28.8	22.8	32.1	56.0	9.7	9.8
10歳代 (N=27)	70.4	25.9	18.5	44.4	44.4	3.7	14.8
20歳代 (N=59)	64.4	22.0	20.3	55.9	30.5	8.5	13.6
30歳代 (N=151)	72.8	41.1	25.2	47.7	43.0	7.9	11.9
40歳代 (N=210)	76.7	33.8	21.9	48.1	59.0	9.5	6.2
50歳代 (N=171)	76.6	29.8	20.5	37.4	60.2	9.9	5.3
60歳代 (N=241)	75.5	25.3	19.5	25.7	60.6	10.8	7.5
70歳以上 (N=347)	73.8	25.4	27.4	14.4	62.2	11.0	9.8

単位：％

【その他の災害用備蓄品】

その他	件数
・防災リュック、防災キット	10
・乾電池	9
・ティッシュペーパー、 トイレットペーパー	9
・食料品（レトルト食品、缶詰など）	8
・衣類	8
・毛布・寝袋	8
・懐中電灯	7
・防寒具	7
・衛生用品	7
・医薬品	7
・発電機	6
・おむつ、ベビー用品	6
・ストーブ	5
・テント	5
・ラジオ	4
・ソーラー電気	4
・スリッパ、靴	4
・軍手、手袋	3
・蓄電池	3
・ポータブル電源	2
・タオル	2
・マスク	2

その他	件数
・ポリ袋、ビニール袋	2
・ラップ	2
・トイレの凝固剤	2
・ペット用品	2
・ろうそく、ランタン	2
・お菓子	1
・新聞紙	1
・雨具	1
・めがね	1
・ウェットティッシュ、 消毒用アルコール	1
・給水タンク	1
・木炭、薪	1
・キャンプ道具	1
・飲料以外の水	1
・ビニールシート	1
・ボディシート	1
・日用品	1
・リヤカー	1
・災害用の車	1
・色々	1
・特に準備していない	22

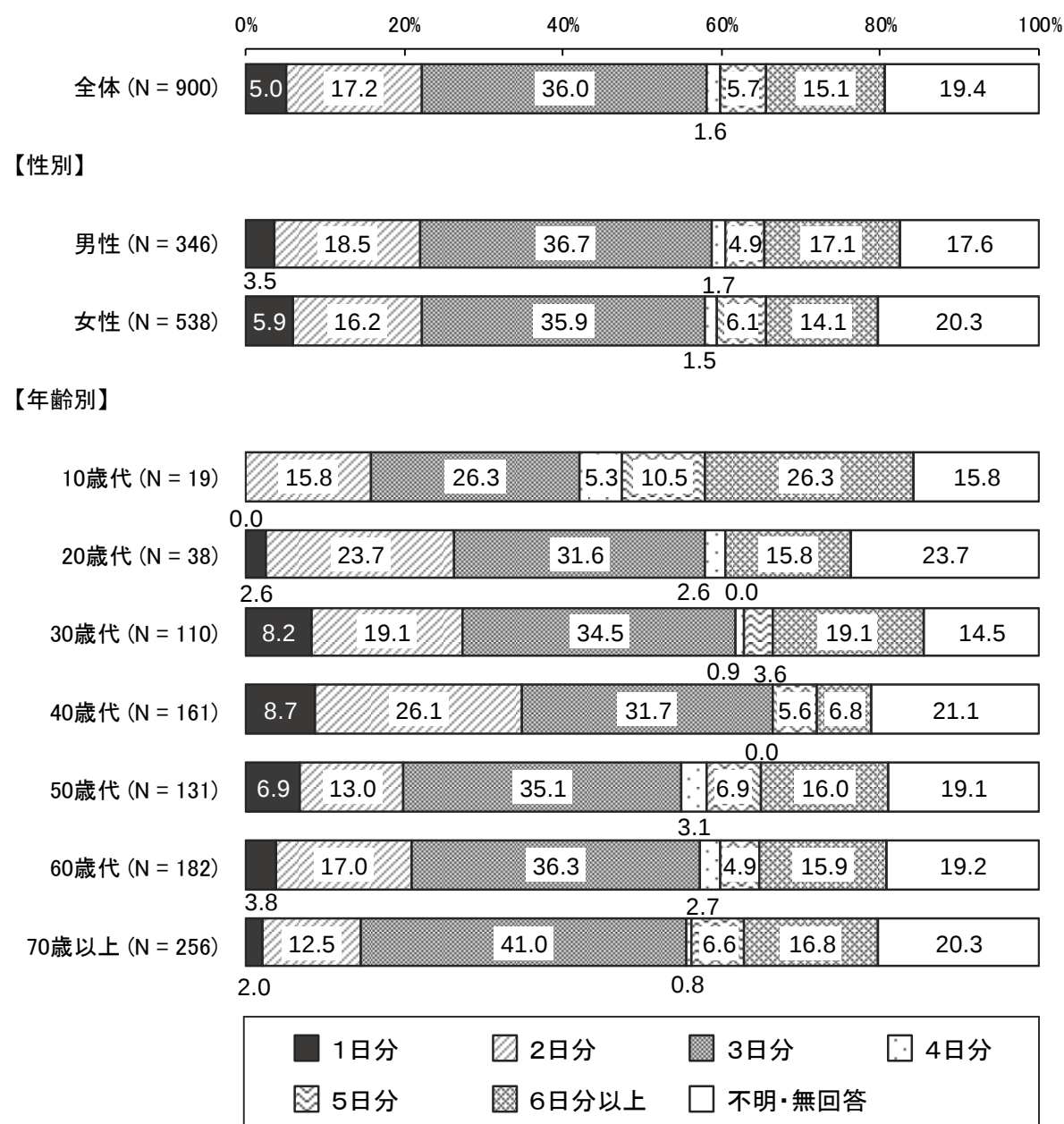
問 27① 食料・飲料水備蓄日数（数量回答）

※問 27 で「食料・飲料水」に○をつけた方への質問

食料・飲料水備蓄日数について、全体では「3日分」が36.0%と最も高く、次いで「2日分」が17.2%となっています。

男女別にみると、「3日分」が男性36.7%、女性35.9%と、男女ともに最も高くなっています。

年齢別にみると、10歳代で「6日分以上」が他の年代に比べて高くなっています。



4 自由回答

(1) 地域福祉・福祉医療	1
・地区の活性化を願い、福祉ボランティア活動をしている。活動資金もなく、市にお願いしているが、地区活性支援等の幅を柔軟化して、年間計画に対応する予算化を願う。	

(2) 低所得者支援	6
・低所得や生活保護が、本当に必要な方かどうかの精査を、お金をかけてでも実施してほしい。本当に必要な人に制度を使ってほしいです。働けるのにあえて働かず、国や市からお金をもらってパチンコに行く知り合いがいるので不満です。	
・低所得者支援を受けていても、貯蓄が多いのにももらえると話している人がいます。本当に困っている人のみに支援してください。	
・低所得者に手厚くしているが、その境目にいる者、子育て世帯とか、これもまた手厚くしているがそうでない者、ギリギリの所で生活している者、皆税金を納めているのに、あまりにも不公平ではないですか。働けるのに生活保護を受けている人、離婚して親の助けを受けている者、偽装離婚をしている人、しっかり調べて援助してほしい。	
・働けるのに遊んで生活保護を受けているのはおかしい。	
・身近に働けるのに働かず、生活保護の方がいます。支給日には居酒屋へ飲みに行きパチンコをしています。同じような内容ですが、社内にシングルマザーの方がいます。交際者と同居し生活を共にしています。貰えるうちは結婚しないと言っていました。もっと厳しく審査するべきです。	
・低所得者の支援もいいですが、生活保護でも裕福にしている方もいます。しっかり調査して本当に必要な方に支援してあげてほしいです。	

(3) 障がい者福祉	2
・発達障がいがある人に考慮してほしい。放課後デイサービスをつかうにしても所得に応じて高い金額を払わなくてはならないため、利用がなかなかできず療育の場がないまま成長して不安です。	
・子どもが障がいを持っており、手当てを受給しています。様々な申請書を提出することは仕方ないと思いますが、できる限り申請時期を合わせてほしいと思います。時期によっては、1か月で何回も市役所へ提出しに行かないといけないため、不便と感じます。	

(4) 高齢者福祉	20
高齢期の活動について	8
・高齢化が進むので、認知症予防や健康寿命が延びるよう、医療費が増えないために努めてほしい。	
・今はまだ車に乗れて健康だが、もっと年をとったら不安はあります。まずは健康でいられる努力をして、行政のお世話にならないようでありたいと思う。	
・家族の者が回答してます。認知症予防活動がないのはなぜか。愛知県三重県等は色々な認知症予防活動が盛んであるが、関市はなぜないのか不思議です。以前問い合わせしたら、そのような活動はないとの返答でした。有料でいいので、高齢者が楽しめる認知症予防活動で、足のない高齢者は送迎付きなど引きこもりにならないような、リハビリ教室等開催を強く希望いたします。高齢者の子ども世代、孫世代も、身内がそのような活動に参加して生き生きと過ごす姿があれば、より関市から離れず、とどまるのではないかと考えます。	
・敬老会の参加年齢が上がっていきます。70歳～敬老会に参加できない年齢の人を集めて、何か市で催しを開いてほしいです。ぜひ参加したいです。	

・コミュニケーションの場所、メニューがわかりやすくしてほしい。1人でも行けるか、何をするのか。	
・高齢者のために、携帯電話の使い方講習会をどんどん開いてほしいです。	
・高齢者が元気なうちは、何歳でも働ける場所が多くあると良いと思います。	
・退職後の不安があります。年金だけでは食べていけませんので、就職先への支援の充実をお願いします。	
介護について	3
・介護認定の悪さが、日本でも3番目と聞いたのでよくしてください。	
・介護認定が低すぎる。難病で全介助でお風呂に入らなくてはならない、歩行も危ない人がなぜ要支援なのか。要支援なのに、入浴介助を依頼するケアマネは一体何を考えているのか。結局、介護職員に負担がかかっている。ケアマネ事業者と介護事業者の力関係に大きな隔たりがある。何とかしてほしい。介護職員はいつまで経っても待遇は良くならない。	
・高齢者の介護をしている子なのですが、色々な手続きなどももう少し楽に一度に書類など、市役所に行かなくてもできるようにしてほしいなと思います。初めに分かっていることを全て伝えて、やれる手続きはすぐ説明してほしいです。	
高齢者施策全般について	9
・高齢者に対する支援は、他の地域より良いと思います。	
・老人一人でも、心豊かに生活できるありがたい関市です。	
・高齢者を支援する施策の充実が必要。若い世代もいずれは年を取る。一生関市で暮らすためには、若い世代のみならず、高齢者も住みやすいことが重要と考えます。	
・過疎地の高齢者の住みよいまちづくり。山林を利用した施設（例ウォーキング、運動宿泊施設）。	
・子どもたちだけでなく、60歳以上の人たちにも補助があっても良いと思う。	
・年金生活者、住民税非課税世帯ですので、生活が苦しいので給付金を毎月出してほしいです。たとえ少しずつでも。	
・一人世帯の後始末、施設や病院の世話になる時の保証人（後見人）問題に不安を感じる。	
・実家の母を呼び寄せたいが、入居できる高齢者施設がなく、断念しているのが残念です。	
・子育て支援はもちろん大切だが、老後も安心して暮らしていけると定住に繋がっていくのかなと思う。せきチケは市民平等な感じで嬉しかったです。子育て支援ばかりに目を向けるのは違うと思うので。	

（５）子育て支援	36
保育施設・子育てサービスの充実について	11
・これから子育てをしていく若い世代が困らないような、まちづくりをお願いしたい。働きたくても預ける保育園がない。上の子とは別の所に預けなければならないなど、問題は色々あると思います。それで仕事を辞めなければならないのは、どうかと思います。	
・子育て支援に関してです。土曜日に子どもは休みだが親は仕事ということがよくあります。小さい子どもの場合、土曜日に預かってもらえるとほとんどないため休まざるを得なかったり、高齢の親に子守させ負担になったりします。土曜は穴があります。保育園に土曜も預かってもらえたり、市の保育施設の充実を希望します。	

・子どもと遊ぶのに、関市から出ずに済む暮らしがしたい。他の市に比べ、子ども園が少ない！	
・幼い子どもに対しても、せき pay やごみ袋支給など支援もありがたかったです。あと望むことは、市内に屋内の子どもが遊べる施設、せきてらすを道の駅みたいに活性化させることです。	
・子育て支援が近隣より充実しているのがとてもありがたいです。若い世代がもっと定住するように今後も支援を強化していただきたいです。もっと遊べる施設があったらうれしいです。	
・関市はもともと住みやすいと感じておりましたが、子どもが産まれてから、より一層子育てがしやすく、支援も手厚いことから友人にうらやましがられます。子を持って、「関にこんな所があるんだ」「こんなイベントがあるんだ」など発見も多く、育児休暇中だからこそ得られることがたくさんあります。有料でももちろん良いので、屋内で遊べるアミューズメントパークがあると嬉しいなと思います。関市のますますの発展を願っています。	
・雨でも遊べる大きめの施設（各務原パークブリッジや養老、輪之内のわくわくの森、おもちゃ美術館のような）があると良い。空き家を解体したらスペースできないかなあと思ったりします。子育て支援に関して、関市は離乳食教室がないので開催してほしい。	
・小学生が雨の日でも遊べる室内の場所があるといいなと思います。子育て支援のせき pay はとてもうれしいので、続けてほしいと思います。	
・小学生の孫がおりますが、幼児用の児童館等の遊び場がありますが、小学生くらいの遊び場（遊具など）がなく、もう少し充実してほしい。（幼稚園児と小学生を連れて行った場合、上の子がつまらなそうにしている）。	
・小学生、中学生の子どもたちの遊べる場、集まれる場がほとんどない。未来を担う子ども達が安心して健やかに育つ環境、補助をお願いしたい。	
・子どもを連れて買い物に行ける所がない。学校や保育園までの道に、人の目がなさすぎて心配。子どもの遊び場がない。（雨天）	
経済的支援について	8
・せき pay や様々なイベント等を通して、関市のお店を訪ねる機会が増えたなと感じています。子どもが入学する時などの準備に使える、お祝いのせき pay 等があればうれしいです。低所得者のくくりではないも、最近の物価高で困っている世帯は多いと思います。	
・妊娠・出産の際にいただける応援券が、現金かせき pay か選べるとうれしいです。関市内にベビー用品を買えるところが少なく、大規模店でしか使えないと半額分しかベビーグッズに当てられません。赤ちゃんのために使いたいのに、結局中小規模券が残って仕方なく外食に使うのでは意味がないと思います。あともっと子ども用品が買えるお店を増やしてほしいです。西松屋さんの一人勝ち状態なので…。選択肢がなく結局市外へ買い物に行くことになり残念です。	
・若いご夫婦が子どもをほしいと思っても、妊娠、出産、育児にかかる費用が負担になり諦めています。経済的、物理的（乳児保育の安全確保）な改善を早急に願っています。	
・多子世帯への支援をさらに充実させてほしい（給付金等）。	
・他市では保育園でもオムツのサブスクがあったり、小学校の給食費等無料だったり関市は補助が少ない。	
・父子家庭への手当て。	
・子育て世代に補助していただけるのはとても助かるのですが、私の知り合いには全額自分の美容代に使っている人も多くいて、全く子どもの為に使っていない人も本当にいるので、給食費だったり、学校用品、ノート、鉛筆などの支給にしてもらった方が良いのではないかなと思う時があります。	

・母子手当等で世帯分離しているだけで、実際は親と住んでいるのにもらっている人が周囲にたくさんおり、それで保育園で副食費や学校の留守家庭児童教室が安価で対応されるのは、うーんと思えてしまいます。実際、金銭面も助けてもらっていて…。もう少し難しいと思いますが、支援する方の対象など見直してほしいです。	
保育従事者について	2
・保育士として関市内の保育園で働いていますが、仕事量や責任の割にお給料が見合っていないと感じています。パートとして働いていますが、時給や手当など上げていただきたいです。やりがいにはありますが、命を預かっているのに、前職の会社のパートと時給が変わらないので、大変さから言えば割に合わないと思っています。よろしくお願いいたします。	
・市内の保育所の1歳未満児保育のための職員が不足しており、孫の保育ができず、仕事ができないと子どもが言っています。保育所間の職員のアンバランスを改善してください。	
子育て施策全般について	15
・ここ数年で子育て支援が充実してきているなと思います。関市で子育てをするのはメリットの方が多く、とても良いと感じています。	
・新居を建てたタイミングで関市独自の補助事業がスタートし、大変助かりました！子育て支援もとても充実していると感じています。自然が身近でありながら買い物も近くででき、関に帰ってきてより好きになりました！子どもたちにとっても最高の環境です！ありがとうございます！	
・子育て支援でせきチケは大変ありがたかった。3人の子どもの教育費の事を考えると、不安になることもある。自分たちの老後についても同様に。関市にずっと住んでいてあまり困ったことはなく、本当に住みやすいと思っています。	
・子育て支援がとても充実していると感じています。とてもありがたいです！	
・今後のことを考えると、子育て支援をもっと充実させてもらいたいと感じています。せきチケ、せき pay の補助はとてもありがたかったです。	
・家族と一緒に関市に住んでもう5年以上になります。市営住宅に住んでいます。子育て支援など、とても良いサービスをなさっていると思います。	
・周りの市町村に比べ、子育てに関するサービスが充実していると感じられます。	
・子育て世代です。子育てをするには、各施設や自然環境など、わりと良い環境だなと感じています。これから子どもたちが大きくなるにつれ、関市がどのように変化していくのか、自分自身がそれに対してどのように感じるのか、気にしていきたいと思います。	
・子育て支援が手厚くなり感謝しています。これからもこの手厚さを継続、向上して欲しいと思います。	
・他市の人から関市は色々な支援や援助があつてうらやましいと言われます。子育てしていて安心できるまちですし、自慢のふるさとです。多くの方に関市を愛してもらって、人口が増えると良いなあと思います。	
・4年前に引っ越してきた時より、今の方が随分子育て支援が充実しているように思います。当時は頼れる親族がおらず、何度も県外の実家へ移れば良かったと後悔していましたが、現在は子育て支援が充実してきて、地元よりも関市の方が住みやすいと感じています。金銭的にも子どもは2人だけかな…と思っていましたが、保育料無償化やサポート券などありがたい支援のおかげで、夫婦で話し合い、現在3人目を妊娠中です。正直子育てにはもっとお金がかかるので不安はありますが、今の関市ならより子育てしやすい住みやすいまちになるのではないかと期待しています。	
・子育て支援にもう少し力を入れてもらいたいです。	

・子育て支援の充実を期待します。
・子ども食堂は本当に行きたく困っている子は参加できません。友達同士、身内で固められてしまっています。無駄な活動とすら感じてなりません。
・高齢者の方が、公園の整備や小学生の登下校の横断歩道などでの見守りをしてくださるのがとても助かっています。関市の政策ではないかもしれませんが、ぎふっこカードの3人以上のカードの特典見たことないので、市内にたくさんあれば、多子が歓迎されている雰囲気を作れるのではないかと感じます。

(6) 健康づくり	3
・子育て支援が充実していると、他の市町村の知り合いからうらやましがられます。私自身も手厚い支援に感謝しています。可能であれば、乳幼児健診の時間を見直してほしいです。13時台はお昼寝の時間という家、園が多いと思うので、特に1歳半、3歳は午前 or 15時台などにしてほしいです。	
・関市で出産、子育てをしたいと考えています。現在不妊治療中ですが、治療が行える病院が関市内にないため、市外まで通院をしています。通院頻度も多く、近くにあればいいのに…と感じています。	
・子育てだけではなく、不妊の方が多いのでそこを解決していただきたいです。まずは、不妊治療の補助金を至急充実させていただきたいです。41歳、3回しか岐阜県の申請ができません。関市の補助金もお願いします。お金がないです。	

(7) 地域医療	2
・関市は医療を中濃厚生病院等に頼っているが、医療従事者の待遇が悪く人材不足。地域医療が崩壊する前に、待遇改善のための支援が必要。市民病院を運営すればほぼ赤字になるためその分を財源にできるはず。	
・救急車の適正利用ができていません。ほとんどが救急車でいった方が早く診てもらえると思われる。選定療養費を徴収する事が必要です。	

(8) 教育環境づくり	14
小学生の放課後活動について	3
・留守家庭児童教室について、働いていない祖父母がいる場合は、利用できないという現在の規定を早急に見直してほしいです。働いていない＝定年後＝高齢者です。元気いっぱい小学生を高齢の祖父母が面倒をみるのは大変です。特に長期休みは責任も大きいです。祖父母の有無に関係なく、両親共働き家庭は、学童に入れるようにしてください！せめて長期休暇だけでも利用したいです。祖父母の育児参加はあくまで善意であって、義務にしてはいけないと思います。	
・学童の利用対象枠を広げてほしい。家庭の事情により条件を満たしていない状況でも、学童を利用したい人も知るべき。子ども家庭課との連携を取り、幼保～小中へと上がる時のサポートをしてもらえるとありがたい。関市には、民間の学童があると聞いているが探し出せない。市が把握しているなら情報を発信してほしい。現在同居中、家を出たくても、子どもを取られてしまうため、出ていけない。動きたくても動けない。どうしたら良いのでしょうか。助けてほしい、精神的に辛いです。	
・小学生低学年の子どもを休日に預けられる託児の施設が欲しい。	

学校再編について	5
・博愛小学校、武芸小学校（武芸中学校）の在校生が少ないことから、合併して武芸中学校、小学校にしてほしい。	
・小中学校の統合を、関市全体で考える。緑中校区、旭ヶ丘中校区等の校区の分け方も考えて、関市全体で同一形態の学校制度にする。今のままでは3種類の制度が混在し、子どもにとって、地域にとって共通基盤がなくなる。予算の削減本位の考え方では、他の家族との解離が生じる。	
・今後、小学校等の統合が実施され、そのための廃校。利用を考えていくことも必要になってくる。今もこれからは集団になじめず、不登校になる生徒（児童）はますます増えることと思います。関市にも特徴のある建物、施設の面からもそうした児童生徒が通う、岐阜市の草潤中学校のような学校ができると良い。	
・大規模な区画整備や宅地開発、住宅の斡旋をするのは良いことだと思うが、学区の見直しをしないと学校の児童数に大幅な差ができてしまう。それもあつての学校配置計画だとは理解できるが、旭ヶ丘と富岡をまたいで富野の合併はやや強引な感じがする。	
・子どもが安桜小へ通っていて、中学になると緑ヶ丘中と桜ヶ丘中に分かれてしまうのが納得できません。どうしてこのようなことが起きたのか分かりかねます。子どもがかわいそうです。	
経済的支援について	3
・子育て支援として、高校、大学の無償化または補助をしていただきたい。	
・公立高等学校就学支援は、私立の高校へ通っている人は対象外のようなので反対です。私立の方が、お金がかかります。私立へのアクセスも悪いので、バス代もかかります。公立、私立と分けるのではなく、高校に通う人たちに、例えば「弁当代」という名目で一律同じ金額を支給した方が、公平だと感じます。	
・小中学校の制服や体操着などは必ず必要なものなので、入学時に揃えないといけないものについては金銭的な支援をしてもらえると助かる。	
学校給食について	3
・小学生の給食の時間が短いと感じます。もっと食べたいけど時間が足りないと言います。昔、うずらの卵がつまり亡くなった子がいましたが、時間が短い、よく噛んで食べるというのが課題なのではないかと個人的には思います。（だからうずらの卵を給食からなくすというより、こちらができていない子が多いと感じます）。	
・給食費無償化を進めてほしい。	
・小学校、中学校できれば高校まで、給食費を無料にすると良いと考える。親に給付するより公平だと思う。	

（９）小中学校教育	10
・幼児のときから自然に触れることができるのに、学校が一律的な学校運営になっているのは残念。教育に特色を設けて校長に面白い大人を招くなどし、もっと自由で多様な場としたり、校長権限を強め、校風や社会の多様さを経験できる大人も自分がこんな学校なら行きたいと思える学びの場になることを求めます。	
・学校教育で、過疎地域と関市街の学校との格差がないようにしてほしいと思います。（部活動など）	
・ハード面よりソフト、心（ハート）を大切に。町内同士の連携（学校、防災等々違っている）。小学、中学、高校教育、指導の本分というか、小学校低学年なら例えば、「共同生活」とか基本的なことを指導。中学生（義務教育最後）、「自立」「判断力」を確立できる指導。	

・外国籍児童、生徒への対応を充実させた方がよいと思います。可児や豊田より対象者は少ないと思いますが、少ないうちに他市町村へ研修勉強などして、準備した方がよいと思います。
・中学校の靴下の指定が白のみですが、汚れが目立つので黒やネイビーも可にしてほしいです。
・中学生の制服の自由化！
・学校に行きづらいと感じている子などが、フリースクールも選択できるような認定や支援をしていただけたらと思います。
・子どもたちに心の教育を充実させてほしい。
・不登校児が増える中、時代の変化と共に教育環境づくりの中で、設備等だけでなく教育体制の見直し、授業のあり方など見直してほしい、柔軟に！先がけてやっている他地域のモデル校等、参考にしながら…。関市から手がけてほしいです！
・中学の部活がなくなると聞きました。他市ではあるため、高校に入ってから差が出るのではないかと思います。そうならないよう関以外の他の市に住もうとなって、ますます人が減るのではないかな。

(10) 関商工高等学校	2
・小中学校、また保育園関係の子育て支援に力を注いでいただきたいことはもちろん、関市営の商工へ、交通の便が悪く、通いづらい経験を子ども3人してきました。特に、せめて洞戸キウイプラザからの登下校時間に部活をした場合の時間の（朝練、夜練）直行バスがあると、もっと商工へ行く子が増加すると思います！	
・関商工や関高の送迎の車による渋滞があるのがとても迷惑。商工の送迎は、特に雨の日や雪の日の商工前の車の列が嫌すぎて、商工に嫌悪感さえある。	

(11) 市民協働	17
自治会活動について	15
・行政（市）はハード面の整備をしましたが、この整備したものは、ソフト面（人）が必須となります。現状はコミュニティ（自治会等）が希薄化していると痛感し、このことは地域の文化継続（祭礼の氏子、地域委員会などなど）の運営の困難化がみられています。自己中心観を共同、協調への意識化しないと防災時、災害時などへの対応も懸念されます。	
・地域活動（自治会、シニア活動等）への支援充実を。	
・自治会の中で高齢化が進んでいる状況から、今後の自治会会員での公民センターや、公園の清掃等での活動参加者が減ることと、自治会退会者増加のための対策。例えば外部へ委託などなど。	
・地域の高齢化が、今後ますます進んでいくと自治会組織は合併せざるを得なくなるのかなと思っています。	
・私の地区には6つ自治会があり、その上に区があります。その中の私たちの自治会だけ、区から脱退する方向で話が進んでしまっています。この先、同じ区の中の施設利用や共同作業、イベント等でのつながりの変化に、大変不安を感じています。	
・以前は自治会に活動補助金（自治会が催す行事）が支給され、コミュニティ活動が活発であった。今は補助が少額でますます触れ合う機会がなくなった。	
・自治会の行事がなく、みんな仕事に出ているため近所付き合いがない。同じ班の人の名前も顔も知らないのに、何かあっても助け合えない。	

・近頃、町内へ入町しない人が数人いるが、ごみだけは捨てる、町費は払わない、町内の役はやらないでは不公平。地域委員会などでもっと話し合ってほしい。自分も町内から抜けようか迷っている。(町内で話は出るが、これと言った結果が出ない。)	
・自治会、色んな団体での市の話し合いの場を設けても、真剣な話がなく、その後どうなったかの話も毎年ない。真剣に話を聞き、その後どうなったか話がほしい。	
・コロナ以後、自治会の行事を実施していなかったことから、自治会として活動できていない。また、自治会としての活動も中止していたため、活動を再開しようとしても参加者が少ない。若い世代の自治会参加拒否など問題も多い。行政も自治会のあり方などに考える時ではないかと思う。	
・コロナ禍以降から自治体任せ感があるように思います。地域に対して頑張っているボランティアの方が少なくなって、高齢化しているようです。若い子育て年齢の方は、家庭を大切にされている方が多いのか、放課後クラブへの参加は多いので、預けている間は自由時間で自分時間を作られているのか。皆が健やかに暮らしたら良いのですが、今後が心配ではあります。	
・お日待ちやもちまき等、古い風習をやめてほしいです。今は夫婦共働きが主流なのに、休みの日まで、無駄に駆り出されるのは嫌です。婦人会の敬老会は無駄です。知らない年寄りの確認のため、市役所等に行くのが本当に嫌で、無駄な時間です。平日働いてもらっているのに、そんなことに使う時間が本当に申し訳ないです。ただちに廃止してください。	
・自治会や地域活動が多すぎて、自分の子どもとの時間を奪われて困る。	
・自治会の消防団は、最近の人は入りたくないばかりなので廃止してほしい。強制でやらせると誰も移住してこないですよ。古い風習は今の時代に合っていない。自治会や子ども会、PTAなど廃止してほしいです。	
・自治会をやめるとごみ捨てさせないと脅迫された。ゴミステーションを自治会が専有するのもおかしい話だが、年間 12,000 円の支払いを行っている。まずは自治会を教育するのも市の仕事だと思います。これでは若い人が住み難いと思います。	
市民協働施策全般について	2
・団地内に住んでいますが、町内の方とのコミュニケーションは年々減っています。(高齢化と 1 人、2 人の家庭ばかり。) 公民センターで、時々無料の話の場が設けられますが、そんな恵んでもらうようなやり方ではなく、有料でよいので普通の喫茶店のように運営していただければ、もっともっと出掛けて参加する気持ちになれます。	
・新しい人を歓迎するまちだといい。本当に誰もが互いに助け合えるように生活していきたいから。年配の人が頑固で考え方が片寄っているのは寂しく感じる。	

(12) 女性・若者活躍	1
・まちづくりについて大人が考えていることも大切ですが、これから武芸川を背負っていく子ども達(中高校生)の意見を聞き、反映させることが重要と考えます。	

(13) 過疎対策・地域振興	17
過疎地域の現状について	9
・関市の町の方ではもちろん、刃物まつりなど人が集まることや、有名になったのもあるので、人が寄りやすい環境になっていると思いますが、過疎化になっている所ほど、イベントなんて地元の方は高齢化してできないと思いますが、地方(まわり)にも、何か色んなイベントができるといいと思います。旧村などの方にも力を入れてほしいです。(色んなマルシェとかやられているみたいですが…)	

・ 中心（旧市内）に偏りすぎている。	
・ 同じ関市でも市街地ばかり整備されており、過疎地域を今後どのようにしていくのか明確にして、まちづくりをしていってほしい。アンケートをとっても、市街地の方と、辺鄙地域とでは捉え方が違うと思います。	
・ 旧の武儀地区は過疎地区となっています。ただ住んでいるだけです。楽しむものもありません。高齢化、人口減少が目立っています。子どもたちの声も聞こえません。昔は子どもたちが外で遊んでいましたが…。さびしいです。お願いします、楽しいまちにしてください。	
・ 人口減少と子どもが大変少ない。地域に活力がない。10 年先は老人社会になるのではと大変危惧している。	
・ 武儀地区にガソリンスタンドがなくなります。どうかしてほしいです。	
・ 鉄道の廃止、スーパーマーケットや銀行の閉鎖等、市の衰退につながっていると感じます。市が先導し、民間の力を活用したまちづくりに期待します。	
・ 山口市と合併すればよかった。関市には魅力なさすぎ。旧郡部を巻き込まないでほしい。	
・ まちづくりは一部の方たちだけが楽しみ、満足しているように思います。直してもらいたい公共トイレ多々あります。	
地域の活性化について	8
・ 私は市外出身です。主人は関市で生まれ育ち、関市への愛着が深いです。特に4月のみこしのお祭りは愛しているようです。子どもが3人いますが、3人とも愛着を地元を持ってくれるといいと思っています。子どもたちが参加できる地元のイベントが多くあることは、関市の魅力だと思っています。	
・ 色々なイベントや活動、地域の繋がりに対する工夫をしていると思います。	
・ 地域おこし協力隊の活動が盛んなところが関市の特徴だと感じています。広報などで、その活動の様子を知ると、勉強になります。特に、関地域での活動は自分では考えつかないテーマでの活動なので、感心しました。それがきっかけとなり、パートナーさんと関市で住むことになったというのは、とてもいいエピソードだと感じました。	
・ 地域おこし協力隊ですが、地域の特産品や観光名所で地域が活性化されるようなことを課題として取り組んでほしい。それによって観光客の増加、移住者の増加、雇用の増加につなげてほしいです。現状は、ただ地域おこし協力隊の方にお給料を払っているだけではないでしょうか。選考課題として、対象地域の特産品や観光地をあげてその中から課題を選択しプレゼンしていただくのはいかがでしょうか。また中間発表や、もっともっと公に活動を発信していくべきです。地域おこし協力隊の成果がみられないのであれば不要だと思います。不要なところは市役所職員で対応する課を増設してはいかがでしょうか。今年度の出生児は 400 人ほどと知りましたが、最重要課題として取り組むべきだと思います。関市に移住して良かったと思っている人もいます。ですが、情報発信が上手くないと感じます。未来が豊かになるように、行政が進んで新しい取り組みをしていってくださることを願います。	
・ 旧関市はまちおこしに力を入れていますが、旧郡部はない頭を使い行っていると思いますが、成果はまるで見えていません。旧郡部にも色んな支援をしてもらいたい。	
・ 各地域の特産品はあるので、関市としての特産品を開発する。	
・ 板取のあじさいロードが以前はとてもキレイだったのに、手入れが全くされなくなった。行政の施策であじさいロードを復活させてほしい。まだまだ元気な高齢者に働く場を提供できる。また、ボランティアを募って年に数回、植苗する等やれる事があると思う。	

・ボランティア活動をしています、興味を持って参加してくれる人が少なく感じます。大学を卒業した若者が、関に残ってくれたらいいと思います。

(14) 多様性社会（ダイバーシティ）	6
・LGBTは障害であるので、過度に認めるのは間違い。通常の人を大事にしよう。	
・LGBTにTはいれてはいけない気がします(Qも)。意味をしっかりと理解や把握している方がいないと感じます。身体的な能力の差は埋まらないものです。区別と差別を取り違えるのは危険です。女性への権利の侵害です。海外ではもう通常に戻りつつあります。女性や子どもが被害にあわないことを第一にしていきたいです。	
・このアンケートに答えるに当たって、市政についてあまりにも知らないことを申し訳なく思いました。男女共同参画の分野では、大変満足しています。	
・有名人の講演、有名人ってだけで男女参画の話は、「なし」でした。あんな人に税金払うのは、関市がバカにされている感じです。	
・私は外国人で、仕事の兼ね合いで関市に6年間住んでいます。家も買いましたので、関市で骨を埋めるつもりです。なので、心から関市がよくなってほしいと思っております。この数年、外国の方が増えている。これからもっと増えると思います（長期滞在者）。その人たちの就労、住宅購入、子育て、教育、生活（娯楽）等、フォローが必要だと思います。自分も一外国人として、関市に貢献したいです。	
・外国人に対するやさしい日本語が HP で対応されているが、不十分で文字だけすぎてわかりづらい。HP に対応されているのはすばらしいので残念に感じる。市からのお知らせが難しいので、もっと内容がわかりやすくしてほしい。堅苦しい文章でなく、お知らせもダイバーシティでわかりやすい内容にしたらどうか。	

(15) 人権	1
・人権についてもっと取り組んでほしい。女性相談所だけでなく、DV被害者の更生プログラム費などの助成はどうか。	

(16) 生涯学習	3
・関市の図書館は本当に素晴らしいです！家の近くのバス停から 100 円で行くことができ、昼食なども館内のカフェでいただくことができ、机やライトも大変使いやすいので、受験期に大変お世話になりました。集中して過ごし、本も読め、学生にとって非常に良い施設ですので、もっとアピールしてもよろしいかと！また、休日の閉館をもっと遅くするとさらに良いかと思います！	
・私たちの居住するまちは、ご多分に洩れず少子高齢化が進み、若者が優秀な学校から大きな会社に就職して、その内結婚して他県で居住するケースが多い。また、未婚の男女の多さにも注目しています。ぜひ結婚、出会いの支援にも注力を！	
・幅広い世代向けのイベントが年間を通じて開催され、クラブやサークルがたくさん参加していてすごく良いと思います。	

(17) スポーツ	5
・関市の公園はたくさんあるのですが、子どもたちが小さいうちからオリンピックを目指せるようなスケボー、ボルダリングなど遠くへ行かなくてもできる環境をつくるべきだと思います。	

子どもたちが気軽にスポーツする場所がない。スポーツ少年団へのサポート、場所グラウンドの提供等、もっと柔軟性を持って考えていただきたいです。キャッチボールすら、する場所がない。あったとしても情報がないから知らない。
中池市民プールの老朽化が進んでいるので、利用しにくいです。更衣室、トイレ、休憩する場所の屋根が破れていたり、座る所の舗装がはがれていたりしています。野球場、陸上施設は改装されているので、プールの改装も行っていただきたいです。
トレーニングルーム開始時間を朝 9 時からにしてほしいです。10 時からだと遅いと思います。各務原市、岐阜市、山県市は 9 時頃だと思います。
近所に 300 円～500 円くらいで利用できる、筋トレができるジムや施設があるとうれしい。

(18) 文化・芸術・歴史	4
文化会館でもっと色々やってほしいです。	
文化会館の施設利用費が高く、また職員の方の態度が不愉快でした。複数回やり取りをしました が、いつも横柄な態度でした。	
芸能人等が出場するイベント等を参観する際、アプリで予約できますが、早い者勝ちで完了しま す。開催が地元で参観を楽しみにしている住民が出遅れて、残念な事が多々あります。	
十三塚以外、国道 248 の南北に複数存在したが消滅。歴史的学術的遺産の価値あるものでは したが、市の P R に利用されなかった。千年以上歴史ある史跡（塚原遺跡、弥勒寺付近、一ツ山甚中常光 寺など）保全管理されているが、人はあまり来ていない。古いものを大切にしたい。	

(19) 工業	7
刃物産業について	4
・ 関の刃物を世界に広げてください。	
・ 関は刃物が有名で、テレビ等でも取り上げられるし、刃物まつりも開催されている。でも、結婚して隣の市から引っ越してきて意識するようになったが、以前は全く知らなかった。私の興味がなかったためではあるが、そういう人にも引っかかるようなアピールができればいいかなと思う。	
・ 刃物のまちというなら、越前市のような取り組みをしてほしい。でないと半製品を海外から輸入してロゴ入れ、刃研をして出荷する、なんちゃって日本製が増えていってしまう。	
・ 刃物まつりを市役所周辺で開催してほしい。刃物まつり出店者の要望をもっと聞いてほしい。地場産業の未来にもっと目を向けてほしい。	
工業施策全般について	3
・ 半導体バブルにわく熊本ではないですが、関市には田んぼばかりの広大な土地もまだまだあるはずなので、是非、企業の誘致にも積極的に取り組んでいただきたいです！とはいえ、課題は山積ですが、暮らしやすいまちづくりのために日々努力してくださっている事は感謝しています。いつもありがとうございます。	
・ 関の工場参観日を、子どもたちの長期休暇期間に開催してほしいです。以前は夏休みで子どもたちと参加し、関市の色んな工場を見れて楽しかったです。私の職場も開催側ですが、参加者が少ないようですし、何より子どもたちに関市の産業を知って、興味を持ってもらいたいと思います。今の子は習い事もありますし、土曜日だけでは都合が難しいかと。開催するならたくさんの方に来ていただきたいです。	

・年に1回工場見学に行っているが、子ども向けのキッズニアのようなイベントを、体育館などを利用して各ブースで参加をしてもらい、関の工場は「こんなにあるよ～」と将来の担い手を育てていくようなことをすれば、他県に出て行くことがないかな。

(20) 商業	23
暮らしにエール商品券について	10
・ 定期的なせき pay がすごく助かります。ありがとうございます。子どもたちの学校で使用するもので使ったりしています。	
・ せきチケは、子どもも学用品の購入などとても助かりました。今後もぜひ続けていただきたいです。	
・ せき pay でオムツが買えたりと、日用品（子ども用品）を購入する機会が多いので助かります！	
・ せきチケとても助かっています。他の市の方にもうらやましがられています。	
・ 今回エール商品券を発行していただき、他の市町村で実施していなく、物価高の状況で大変助かりました。可能であれば、再発行ご検討していただければ助かります。今後もよろしくお願いいたしますします。	
・ せきチケ、せき pay は他の市の方からすごくうらやましがられます。定期的にいただけるので、かなり生活していく上で助かっています。	
・ せきチケの給付は本当にありがたい。特別な買い物でなくとも、近場で外食が数回できるとか、すぐ汚れる息子の体操服を都度買い換えられるとかで十分ありがたい。	
・ せきチケ、せき pay を増やしてほしいです。	
・ 暮らしにエール商品券はとてもありがたいのですが、大規模、中小規模と店を分けられると、中小規模は使う所が限られてしまい、大変使いにくいです。あと、子育て支援の商品券ももう少し金額が大きいとより助かります。	
・ 何もないです。関のせきチケの色分けは嫌です。1つにしてもらいたい、分けるのは嫌です。	
商業施設等について	13
・ 商業施設が少ない。	
・ 武芸川温泉は県外から訪れる人も多く、これを利用して商業施設をつくれなにか。	
・ 武芸川方面に商業施設や、気軽に寄れる場所や店を増やしてほしい。	
・ 武芸川町谷口周辺にお店がないので、集中している所のお店 1 軒でも作ってほしい。	
・ 若者が集まるためには、アウトレットや大きいイオンが必要。ラウンドワンや AC グランドなど。交通の便が悪いので、関市の高校生は大変だと思う。	
・ マーゴの周りの商業施設をもっと拡充してほしい。もっと企業や商業施設を誘致できないのか。働く場所や出かける場所がなければ移住者はいない。	
・ マーゴより大きな商業施設希望。	
・ 商業施設はマーゴがありますが、多くの関市民、美濃市民は各務原イオンに出掛けているようでとてももったいないです。まちの発展に商業の発展は欠かせないので、大規模開発の誘致を市役所の皆さん頑張ってください。	

・YouTube やインスタを通じて関市の魅力を発信している方がいます。市に掛け合ったが、許可が下りなかったということで非公認観光大使のような活動をされている方です。その方とお話をする中で共感した点として、関市には自然も溢れ、子育て環境も非常に行き届いており、美味しいご飯屋さんもたくさんある上、土地単価も安いので、子育て世代や若年層の人口がもっと増えてもいいのに、なぜ増えないのかというものがありました。大きな理由の1つが、メインのショッピングモールとして、どうしてもマーゴより各務原のイオンに集客される点。中堅規模の中でも地元で愛された老舗であるマーゴが頑張っているのは、市民であれば誰でも感じているところですが、やはり若者は品揃え豊富な大型店の近くに集まりたがり、子育て世代としても子どもの遊び場やトイザらスがあるのは魅力的。関市民でさえそちらに足を運びお金を落とします。メガソーラーを増やすより、ファッション店や子ども向け室内テーマパークができればいいのに、というのが正直あります。またビュッフェなど食べ放題の飲食店があると、育ち盛りの子どもや学生にもうれしいのではと感じます。
・川合あたりに大きな店があると良いな。
・とても住みやすいと感じています。近くにスーパーや無印ができると聞いたのもっと便利になると思います。楽しみです！
・ケンタッキーがない（アクロスプラザ関につくってほしい）。
・私たちの年だと、お店がない事が一番の苦勞です。

(21) 経済・雇用	4
・若い人の職場の充実を望みます。	
・関市の人口が増えないのは、若い人が働く会社が少ないからだと思います。もっと大きい会社が関に来るといいね。	
・仕事をしたいと思える会社が、多くできるといいと思う。	
・高校生です。今まで住んでいて、このまちのことはすごく気に入っています。しかし、大学卒業後の自分の進路を考えると、働ける場所的にこのまちで住み続けることは少し難しいかもしれない、と感じています。関市がもっと賑わって、関市で働いて住むことができるならば、そんなにうれしいこともありません。	

(22) 観光	15
・せきてらすができてから、観光客がかなり増えたと思います。	
・せきてらすやモネの池の近辺に、もう少し食事処や土産物等の店があれば、人が寄ってきて活性化するのではないかと思います。	
・県外でも、関といえば関の刃物という話をよく聞くようになった。せきてらすは使いやすくてきれいな施設だが、市内の他の店も色々包括して、盛り上げていけたらよいのではと思います。	
・関はとても住みやすく良いまちだと思います。世界でも有名な刃物のまちであるのに、観光が弱い。色んな所にちょこちょこ観光資源があり、もっと規模の大きい観光施設をつくるべきだと思う。	
・刃物ミュージアムの夜の街灯もどうかと思う。刃物のまちとしてのミュージアム、おもてなしの心がない。素人相手の店でない。ただ並べてある包丁、知識のない店員、職人気質の情報提供だけ。個別に商品のアピール、2次元コードなど活用による商品選択など。	

・以前、海外から観光に来た方が、関鍛冶伝承館で開館していないように感じられて、困って見えました。せっかく来ていたのに、開館しているのかわからないような入口（わかりづらさ）がとてももったいないなと思いました。私はその観光の方に尋ねられて一緒に見に行ったのですが、閉館しているような感じで、わかりませんでした。（濃州関所茶屋の方に聞いて、無事に行かれました。）誰にでもわかりやすくすることが大切なのではないのでしょうか。
・祭りやイベントに関して地域に活気を与えており、特に、外国語のボランティア支援や学生と地域の企業、行政の三者間連携が取れており地元を盛り上げようと感じた。刀や映画など地域のものを広く伝える取り組みがされており、文化や観光を促進していると感じた。
・映画作ったり、刀剣乱舞とコラボしたりポケモンのマンホールができるなど、今まで「関市は田舎だから…」と諦めていた、楽しいことが増えたと感じます。土日に市内で遊ぼうとすると、基本マージですが、ワークショップなどイベントも多く行われているので市内で楽しめるので助かります。ただ、先着や抽選に漏れることもあるので募集人員が増えるといいなと思うものもあります（夏休みの小学生の木工で作るイベントは3年落選しています…土器作りも毎年できると良いのですが）。
・刃物まつりと運動会を同じ日に開催しないように。
・イベント開催について、多すぎるように感じる。毎土日祝日に何かしら行われているが、交通渋滞、路駐など公共交通機関も含めて大変な迷惑であると思う。規制にかからない方法で行う、実施要項を追究していく必要があると思う。
・お祭りの時はシャトルバスが出ていたが、基本的には市内の移動が不便だと思うので、観光客が少し離れた観光名所にも行ける手段を考えるといいかな？あるならばわかりやすく発信されるといい。レンタサイクルとか。
・地域活性化、例えば安桜山→善光寺→本町商店街を繋ぐハイキングコースを人工的に整備して、関市以外の方が週末遊びに来れる観光地をつくる等、商店街が盛り上がるような施策。
・美濃市や武芸川の川沿いにトイレがあります！千疋橋東南の土地を整備して、トイレをつくってほしい！
・ドーナツ型になった関市中心に、人がたくさん来てくれることを考えてほしいです。中池の方にキャンプ場とかもできたらうれしいです。
・テーマパークがあれば良いと思う。

(23) 農業	9
・上之保ゆず祭りが今年最後なのは、とても悲しいです。今後もゆずを関で売ってほしいです。また、広報などでどこへ行けば買えるのか、情報を載せてもらえるとうれしいです。	
・農地、宅地の計画的開発。	
・とにかく農業を何とかしないと大変だと思っています。田んぼ、畑がどんどん荒地になり、雑草、害獣、害虫など大変です。農地は農地として残していかないと、山のこと、海のこと、生活もすべてに悪いことが起こると思います。	
・用水路に草がいっぱい生えているので、水の流れが悪いので取り除いてほしい。	
・市道の整備はたくさんやってもらえるが、農道については要望をしても対応してもらえない。地元で農道管理はできない。舗装の補修ぐらいは市道並みにやってほしい。パンク事故が多くて困っています。	

・ 関市を取り巻く小高い山、裾野に広がる田園が、ダムに近い機能を持ち甚大な豪雨災害防止を一役果たしていると思う。防災、心豊かな居住環境の関市の地形を大切にしたい。そのために、1. 農地保全を考慮した土地利用計画。2. 農地の有効利用のための仲介組織の活動、高齢化や後継者がなく耕作不可の農家。一方規模拡大農家、自らつくって食べたい消費者等、提供利用を安心して利用できる仲介組織で農地の荒廃を防止する。
・ 家の周りの空き田んぼの草ボーボー、何かしら小動物住んでる。
・ 瀬尻小学校の西側や倉知小学校南側、中池公園の南側等の農業振興地域であることはわかるが、現実問題、個人で農業をすることは時間、賃金ともに難しく（私の祖父母も農家です）、新たな担い手がない。そのため放棄地が多く見受けられ、まちの活気のなさを感じる。農業地も必要だと思うが、市民が区画利用できるようなサービスや、企業等が大規模に農業を行えるような体制でないと難しいと思う。現状のままであれば、商業地の誘致や、観光地化、新しい企業誘致等関市の発展に繋がるような利用をしていくべきだと思う。
・ 関市においても高齢化は待ったなしで、加速していき農業従事者も減り、結果として市内のあちこちに耕作放棄地と思われる農地が増えております。昨今の農産物の値段高騰を鑑みると、高齢者だけでなく若い人でも家庭菜園をやってみたいと言う市民もけっこういるのではと思います。現況市の方でやっておられるのは承知しておりますが、この借りられる農地を増やして関市に住めば、家庭菜園をやりたい方には農地を貸してもらえます。もちろん有料が前提ですが、家庭菜園は家計へのプラス、子どもの情操教育、育てる楽しみなどなど、けっこう楽しみがあると思います。初めての人にはハードルが高いかもしいので、LINE 等を使ってアドバイスを受けられる。その内容は、今植える野菜害虫駆除手入れの方法、土作り等々、短信で頻度を上げ、モチベーションを保たせ、やる気を起こさせる。これらのアドバイザーは農家さんの OB 活用。そんな環境を作ってみたら面白いのでは。（関には登録者数が 10 万人を超える農家 youtuber さんもいるみたいです。）上手くいけば、農家にとっては農地の管理が楽になる、少しでも収入になる等のメリットがあると思います。しかし関市は広いので、過疎地や市外からの人口流入が期待できそうな旧市内の便利の良い所から始めたなら、上手くいけば若い人たちが定住地を選んでくれるかもしれません。昨今の若い人の中にはゲーム感覚でやって見ようとする人も期待できるかも。上手なキャッチコピーを作れば、ふるさと納税のような人気市町村になれるかもしれませんし、有名になれば検討する人も増えるかもしれません。とにかく人口減少は待ったなしの問題です。関市は名古屋までの直通バスがあるのだし、外国人がよく遊びに来る小瀬魚も釣れる長良川もあり、貸し農園付きベッタウン構想も面白いと思います。関市は大変子育てのしやすいまちだと他の市町村の方に聞いたことがあります。その方の子どもさんも関市に引っ越してきたそうです。子どもと自然そして家庭菜園子育て環境日本一位のキャッチフレーズで、流行りの SNS などを駆使してやっていただきたいものです。シーズンの苗売り場を見ると上手いきそうな気がします。私は関に 55 年住んでおりますが、最初に驚いたのが周辺市町村に比べて物価が安かったことです。昔ほどではないですが今でもそんな気がします。関市は丁度良い感じのまちのような田舎のような所です。本当にこのまちに住めて良かったと思っています。行政の皆様方の日々の努力の賜物と思います。これからもずっと住みやすい良いまちにしていだけることを期待しております。

(24) 林業	2
・ 若草体育館周辺の木の多さのため、秋になると枯れ葉が多く、足元がすべりやすく気になります。自然豊かな関市は、木を少し切ったらと思います。（木のために税金使われすぎです）。	
・ 保存が難しいのはわかるが、木を伐採し、住宅を建てまくっていますが、これは温暖化につながっていませんか。わたしが越してきた 10 年ほど前より家が増え、涼しかったのにかなり気温が上がっている。全国的な気温上昇だけでは済まされないと思う。景観も崩れ、細い道を猛スピードで駆け抜けていく車。電柱が立ち並び、電線が増え、恐ろしさを感じる。コンクリートで固めた新しい住宅地。このままでは、3 年ほどで最高気温 50℃に達するのではないかと危惧している。無責任に住宅地にするのをやめてほしい。関市もめちゃくちゃになりつつある。	

(25) 防災・減災・消防	13
防災行政無線（同報無線）について	10
・ 防災行政無線が聞こえないので、改善を求めます。	
・ 広報関の放送が聞き取りにくい。もっと滑舌の良い人をお願いしたい。音量も大きくしてください。	
・ 市内に流される放送が聞き取りにくいので改善してほしい。	
・ 市の無線が聞こえない、何を言っているかわからない。	
・ 地域放送が聞き取りづらいです。きれいで耳ざわりの良い声だとは思いますが、大事なところが聞こえません。もっと機械的な話し方でも良いのではと思います。	
・ 防災無線が聞きづらい。	
・ 街中に設置されている防災無線からの案内音声聞きづらいため、関市のホームページか何処かに確認できる(聞き取れる)コーナーがあればと思いますが。	
・ 同報無線はまったく聞こえません。維持費を含めるとやめたらどうでしょうか。その浮いた費用で、恵那市のように各家庭に端末を置いてはどうでしょうか。	
・ 災害の時、雨風の音で窓を閉めていたら、防災無線は聞こえない。普段でも聞き取れないこともある。テレビ、メール等で知ることになるのか。	
・ 災害時、あるいはそれが起きそうなとき、避難場所への道路が災害によりふさがっている時もあると思います。移動中の安全は確保されませんので、一刻も早い避難誘導の放送を流せるようお願いします。	
防災について	3
・ 防災の講習をやってほしい。	
・ 赤渕町で、倉知とも安桜地区でもなく不安に思っています。災害の時どこへ行けばよいかわからず不安です。	
・ 秋に避難訓練がありますが、実際に災害が起こった時、具体的な行動が想像できません。一番不安に感じることは、学校から引き渡しの連絡があったら、家の避難準備もあつたりするので、自治会と小中学校の連携した訓練があるといいなと思います。	

(26) 交通安全・防犯対策	14
交通安全について	5
・ 富岡小学校の前に商業施設ができるが、子ども達が事故にあつたりしないか心配です。	
・ 信号の無い横断歩道で、子どもの登下校の時間だけでも、ちゃんと車が止まってくれるようにしてあげてほしい。	
・ コスモス平賀前の新しい道路は制限速度の標識もなく、明らかなスピード違反が多く見受けられる。横断歩道の歩行者が危険な場面を何度か目撃しているので対策をお願いしたい。	
・ 通学路でも危ないところも多く、ポールを立てたりする必要も所もあると思います。	
・ 夕方、市役所の外周を走る人が危険。	

防犯対策について	9
・街灯が少ない。	
・街灯が少なすぎて夜間の移動に困る。子どもの帰宅が遅くなった際に困る。	
・夜が暗い、街灯を増やしてほしい。	
・街灯が少ない。	
・街灯が少なく夜が暗いので、街灯を増やしてもらえると嬉しいです。	
・中池の西側（鳥のす）辺りが、暗く臭いもするので、少し歩道を明るくなるようお願いします。	
・最近、家の車が盗撮されたりしていたので、市としても外灯やビデオカメラの設置を早急にして頂きたいです！住みよいまちにするには犯罪者撲滅になるくらいの取り組みをしていただきたいです。よろしく願いいたします！	
・最近のニュースでも、物盗り被害が出ている。防犯に対する住民の取り組み、行政の取り組み等が設問されていない。防犯カメラ等の取り扱い等を取り決めしないと、カメラばかりの社会になってしまう。	
・もっと子どもの安全が確保される関市であってほしいです。親と子が安心して生活できるようにしてほしいです。	

(27) 環境保全	5
・野良猫に困っている。犬のフンの放置や、ごみのポイ捨てをできないように罰則や防犯カメラで取り締まりしてもらいたい。	
・犬や野良猫のフンが多くて困っています。	
・一部で野良猫が増えている所がありますが、個人の動物愛護家（ボランティア）に頼っています。関市のさくらねこは少ないですね。個人に頼ってますから。岐阜、にじのはしスペイクリニックのような動物病院があると良いと思う。関市にも、野良の不妊手術の金額を安くしてください。害獣と呼ばれるイノシシですが、駆逐された後、一部ジビエとなっているかと思いますが、大半は捨てられていると思います。その肉を使いペットの餌、猫や犬のペットフードの原料になりませんか。もちろん寄生虫とかは保健所でしっかり検査してもらい、低脂肪な良い餌ができるのではないですか。最初は関市内の道の駅などに出荷して、売上が良ければふるさと納税の商品にしても、通常のペット製品はメーカーが少ないと思うので、良い売上になるのではないですか。空き地にある葛の葉も除草が大変ですが、葉っぱはダイエットの薬品の原料であり、根っこは上質なお菓子の原料となりますので、収穫して商品化できませんか。	
・破竹が全国的に枯れていることや、放棄竹林が多く景観や獣害、虫が沸く、地盤が弱くなるなど不安になることがある。オオキンケイギクなど特定外来生物が散見でき、地域の生態系を脅かしているように感じる。	
・住宅地に除草剤を撒かないでほしい。	

(28) 循環型社会	19
ごみ袋、ごみの回収・処分について	14
・ごみ袋が高い（他の県、市では100円）。	
・市指定のごみ袋がちょっと高いです。	

・市のごみ袋をもっと安価にしてもらいたい。1枚50円ではなく1枚10円でいいと思う。	
・ごみ袋が1枚50円は高すぎます。スーパーへ行くと、他の市町村の指定ごみ袋は安くてうらやましいです。関市のやり方がへたくそだと思えてなりません。他の市町村が安くできて、なぜ関市はできないのでしょうか。関市に住んでよかったと思えない時が、スーパーで見た時です。若者は見てますよ。定住しません。	
・ごみ袋代が高い。子育て世帯には3歳までごみ袋を少し援助していただいているが、それでも大量のごみが出てしまうため痛手。県外に住む親族からも、2倍以上の値段だとびっくりされた。	
・関市のごみ袋は他の市に比べて高すぎます。あと、袋の質も硬すぎてあまり入らない感じがする。ごみ収集日も、祭日関係なく収集していただきたいです。	
・ごみ出しが不便（遠い、袋が高い）。大型ごみの手続きが面倒。許可がなくてもいつでも出しに行けると良い。	
・プラごみリサイクルしてほしい。	
・ごみ分別を細分化し、市民の資源意識向上と資源有効活用を憲法に沿って、行政運営をお願いします。	
・空き缶、ペットボトルはスーパー、他に回収場所はどこにでもあり便利だと思いますが、空きビンに関しては、月に1度の回収。岐阜市は週に1回、大変不便に感じています。	
・ごみ捨てについて気になっていることがあります。ペットボトルや缶ビンの回収が月に一度では足りません。以前住んでいた自治体では、少なくとも月に2回（2週間に一度）はありました。家にたくさん溜まってしまい、近所の回収場所やスーパーなどに持って行くのですが、もう少し資源回収の回数が増えると良いなと思います。特にスチール缶（ミルク缶やツナ缶など）を捨てる場所がなく、困っています。	
・ペットボトルの回収日を週1にしてほしい！です。家に置き場所もなくバロー、カネスエに週1持って行きますが、買い物がなくても行かなくてはいけないし、店員さん見ると申し訳なく思います。	
・土の処分に困っている。親の残した植木鉢の土を持っていく所がほしいです。	
・畑で出るゴミが燃やせなくなって困っています。なるべく考慮してほしい。	
野焼きについて	5
・野焼きをもっと徹底して厳しくしてほしい。日中に燃やされるとすごく迷惑です。色んな所で燃やしているのを見ると、田舎はこんなものなのかと良く思いますが、すごく嫌です。年寄りや広報など読んでないと思います。もしくは貰ってないとか。読んでる人が燃やす訳ないです。空き地の草も道に伸びてきて通行の邪魔になるので、それもどうかしてほしい。	
・野焼きが多い、危険だと思う。市はその危険に気が付いてないと思う。放送だけでは解決できていないです。注意しても気にせず焼いています。けむたいし、服につくし、最近では新しい家も建ち始めているのに、火の粉が飛んで家が火事になったら、保障していただけるのでしょうか。腹だたいです。パトロールに来てくださいと言っても、全然来てくれません。何とかしてください。	
・雨の日の前日など、畑で燃やしている人がいるのでパトロールして注意してほしい。火の粉が飛んできて迷惑している。放送だけでは足りない。小学校や保育園も近くにあり、子どもの健康も心配。留守中の火事も心配。	
・家の近くで、夜になると畑で何かわからないけど燃やす人がおり、煙と匂いがとても強くて（多分ビニール等の匂い）、夏場など窓が開けられないほどです。	

- ・夜中（20：00～22：00）にごみを燃やしている臭い。牛舎内からの臭い、牛のエサが露天に山積みで時期により発酵している臭い。（近所からの悪臭）

(29) 脱炭素社会	2
・環境のイベント（わかくさプラザで行われた）が、とても良いと思いました。あのくらいの規模でのイベントをたくさん開催してほしいです。 ・太陽光発電（ソーラーパネル）事業者が、山林などを切り開きパネルを設置することに関し、どうかと思う。森林伐採は自然破壊、豪雨の際の保水能力の減少による災害、パネルの老朽化→化学薬品による土壌汚染等、何らかの規制が必要ではないでしょうか。	

(30) 医療保険	2
・介護保険料は高いが、サービス受ける機会がない。後期高齢者の保険料高い！ ・健康保険証を廃止しない市政を！！	

(31) 都市計画・土地利用	19
・最近、本町の有効活用に努力されていると感じる。できる範囲で応援したい。 ・本町通りのリフォーム、もう少しキレイにしてほしい。昔は本当に良かったが今はもう全てダメですね。本町通りをキレイにしてください。 ・本町通りが全く寂しくなっているので、昔がなつかしい。 ・本町ベースによく行っていたので（今はやっていないので）寂しいです。 ・本町商店街を活性化して、人が集まる所に再度してもらいたい。 ・本町の再開発（昔のにぎわい）を望みます。 ・本町の街灯が無駄。全ての灯りが必要な、明るすぎる。 ・市内のまちなみを整備して、美しいまちになるといいな。関市は地味に発展し、良いまちです。 ・本町通りの活性化に期待しています。シャッターが下りた店が多いので、観光客が歩いたり、地元の人も買い物を楽しめるような通りになってほしいです。 ・本町がシャッター街になっていて寂しい感じがします。もっと、活気のある場所にしてほしいなと思います。新しいお店もありますが、まだまだ閑散としています。飲屋街的な街並みができると活気が出るのでは。共同駐車場なども作っていただけると便利だと思います。 ・本町通りは今や閉店し、シャッターの下りている店が目立ちます。せっかく趣のある良いメインストリートなので、昔のように活気のあるお店が並んで、賑わえるよう、改善してほしいです。そのためには駐車場が必要であると思います。 ・本町通りでの金曜日夕方からのイベント、駐車場がわかりづらく、気にはなっていますが行けません。以前よりだいぶ変化してきていると思います。頑張ってくださいね。 ・本町通りが寂しい。市主催のイベントは混雑しそうで出かけづらい。 ・本町通りでのイベントが増えましたが、近隣の人だけが来ている印象があります。これからだとは思いますが、刃物まつりのように市外、県外から人が来るようなイベントや、他にはない常設の施設が増えると活性化につながると思います。	

・行事やるのはいいけど、駐車場が少ない。停められないと思うから行かないとなっている。
・マーゴ周辺、平賀のように、店舗などを集めて充実させることは良いと思う。昔の商店街、中途半端に少しだけうわべに手を加えることを繰り返しては、永遠に魅力は甦らないと思います。久しぶりに通った時、新しいお店がありましたが、せつかくのお店の魅力を最大限に見せられてないと感じました。町並みがお店のセンスをかき消しているというか。過去に区画整理というものの趣旨を学んだ時、区画や並びにある程度の統一性を持たせる事で景観も美しくなり、まちなみにも魅力が出るという面があることを知りました。今、あの距離の商店街を埋めるだけの出店希望者がいないのなら、中途半端に手を加える事が本当に必要なのか考えるべきではないかと思います。失礼な言葉を使って本当に申し訳ないのですが、手を加えた結果ダサいまななんです。魅力が甦らないというか。すみません。
・市役所の周りが全く発展しないことに疑問を感じています。大概の市町は周りが賑やかになっていっていると思うのでなぜかな。
・関市は高速道路のＩＣが複数あり便利だが、それが市の発展に全く生かされていない。どのＩＣも周りは閑散としている。特に関ＩＣから富加にかけては立派なバイパス道路ができたが、山の中を走っては、周りに何もできないのは当然。関市から美濃加茂市にかけての市東部は、何も商業施設がない空白地帯。せつかく道路をつくるなら、市の発展を見据えて道路整備を考えてほしい。美濃加茂市はバイパスが町の内を走って小牧。関市はマーゴだけではどうしようもない。
・都市計画としての未来が見えてこない感じ。

(32) 住環境	3
・農地をむやみに住宅に転用せず、本町などの空き家を利用するような施策をする。	
・田、畑の持ち主は責任を持って管理してほしいです。空き家が多くなりました。草も伸び放題で管理をしてくれません。持ち主もわかりません。治安が悪くなります。どうかしてほしいです。	
・隣の家がゴミ屋敷の為困る。	

(33) 公共交通	77
公共交通施策全般について	20
・長良川鉄道、市内巡回バスだけでは十分に交通が充実しない。商業施設のある場所が偏っている。	
・交通の便が悪いのがとても困ります。ちょいのりタクシーの導入があればありがたいです。	
・とにかく交通の便が悪い。	
・広い範囲の関市ですが、元市内より離れた場所では、交通の便が少なく寂しい思いをしている方が大勢いると思っています。	
・関は電車がなくなってから不便になりました。バスも本数が減りもっと不便です。	
・交通の便が悪い。公共交通機関の便が悪い。	
・地域の交通の便をもっと増やしてほしい。(医療、買い物)	
・交通の便が悪い。	
・公共交通機関を増やしてほしい。	
・車がないと不便すぎる。	

・公共の交通の不便さ。	
・公共交通機関の充実を図られたい。岐阜市方面の朝夕夜を増便させないと、どんどん転出者が増える一方である。	
・公共交通機関を充実させてほしい。刃物まつり会場とかもっと行きやすく。岐阜から来にくいと思う。	
・もう少し関市以外の所に交通の便を良くしたり、医療の面を良くしてほしい。せきチケなどより、そちらなど色んな困っている所に使ってほしい。	
・関市は名古屋のアクセスにもっと力を入れていただきたい。	
・正直、関市は住みやすい所だと思っています。もう少し岐阜や名古屋への交通の利便性が高まればいいなと思っています。	
・交通の便を高めて、他市町村への行き来の利便性が向上してほしいです。	
・交通の便がすごく悪いので、困ることがたくさんあります。岐阜まで名古屋までなど、夜遅くまでバスが無いので本当に困ります。	
・交通の便が悪いので、将来的に不安があります。(岐阜駅までバスで行く場合、シティバスを乗り継いで1時間かかるので辛い)。	
・車がないと市外に出かけることが不自由である。	
バスについて	15
・市内巡回バス、地域内バスを無料にしてほしい。	
・バスの本数を増やしてほしい。	
・関市から各務原市（鵜沼）までバスを通してほしい。交通が不便すぎる。車がないとどこにも行けない。	
・公共交通機関（各務原⇄関）バスを利用できるようにしてほしい。	
・新鵜沼駅～関中央病院間のバスを復活させてほしい。	
・鵜沼までのバスが欲しい。	
・中濃新線が実現不可となったため、関市から名古屋への高速バスだけでなく、中濃新線にかかる各務原までのバスや、新しくトンネルを開発など。	
・交通機関をもっと充実させるといい。電車がなくてバスをもっと増やす。登校バスをつくる。美濃と合併して、バスを増やす。	
・コミュニティバスの路線を、市民の話を聞いてほしい。	
・色々なイベントがあっても、乗るものがなくて行くことができない。朝1車、午後1車ぐらい出してくれるとありがたいと思う。迎え、帰りのバスと出してくれると、少しの楽しみも気晴らしもできるかなと思う。土日祝日に。	
・近くにバス停があってもバスが通らない。いちいち電話して予約をしなければならない。大きい病院に行くのに、3km ぐらい歩いてバスの通る所まで歩かないと。乗れない車がなかったら、すぐ行動できない。	
・バスが不便。高齢者がバス停まで行けず乗れない、本数ない。	
・市内巡回バスのバス停が遠い。これから高齢が進むに連れて、歩きの10分以上は利用する場合は考えてしまう。どこにいても停まってくれる巡回バスを考えてほしい。	

・市のバスもバス停だけでなく、団地内にもないと参加できません。
・熱中症対策と観光促進のため、バスの停留所を屋根付きなどにして休憩できるようにしてほしい。

鉄道について	6
・ 電車がない。	
・ 電車（JR や名鉄）の開通。	
・ 名鉄犬山線を（関市、美濃まで）路線拡張してほしい。	
・ 交通が不便で使えない。名鉄美濃町線の廃止が痛かった（何とか残せなかったのか？）。なんかつまらないという感じがする。	
・ 長良川鉄道の踏切の待ち時間が長すぎる。	
・ 長良川鉄道の関口駅で乗降している間は踏切を閉じなくても良いのではと思います。	
通勤・通学について	17
・ 名古屋に行くのは、高速バスを使い以前より通勤、通学が便利になり住みやすくなったと思います。	
・ 関市内で生活するのには不便を感じない。市外へ通勤、通学する場合は交通の便が悪い。家族一人一台の自動車が必要となる。高齢者ドライバーも多く、交通事故など心配。	
・ 名古屋市内、岐阜市内への高速バスの充実をお願いしたい。関シティターミナルからの本数の増。美濃インター乗り場、関インター乗り場からの本数増を新設。※通勤、通学がもっと便利になる交通アクセスを検討すると、関の居住の魅力が高まる。	
・ とにかく交通が不便。就職活動のときに名古屋を希望していたが、関市というだけで遠いからと何社にも言われた。	
・ 現状、市外もしくは県外に働きに出る可能性が高く、さらに交通移動の便が良いとは言えないこの状態では、職場の近くに移り住むしかないのかな、と思っています。外から来る人も、市内を移動したい人も、もう少し公共交通機関が多くあればいいのに、と言っているのをよく聞きます。具体的に述べるのであれば、電車の本数を増やす、ぎふバスや市内のバスの本数を増やすなど、そういったことができれば、他の地域から遊びに来てくれる人も関市に訪れやすいのではないかと考えます。学生として拙い意見かもしれませんが、ご一考いただけますと幸いです。	
・ 大学1年、4月から通学は自動車でないとは不可能（自転車もありだが、部活動があるために無理）。大きな負担である。	
・ 車を持ってない学生なので、バスなどの交通機関は必要不可欠。だから、時間に遅れてくことや、バスの本数が少ないことがすごく不自由に感じます。改善してもらえると助かります。大学で市外に出ても、帰ってくる時などに有効的に活用したいと思います。	
・ 子どもが岐阜や名古屋の学校へ通う場合、電車がなく不便。関から通学、通勤できるよう支援を充実させてほしいです。	
・ 公共交通機関が少なすぎて、子どもの進学に不安を感じる。関市外での高校入学が前提なのか？公園も習い事も少ないし、学童等も支援が少ないし、正直ここまで子育てしにくいとは思ってなくて、子育て世代には勧められない。	
・ 武芸川地区で生活をしているので、交通の不便さをとても感じています。これから子どもが高校入試を迎えますが、子どもの行きたい！よりも通いやすい、通えるからを考えなくてはなりません。	

・武芸川地区から高校への通学がとても不便です。毎日親が送り迎えするのはかなり負担なので、関、美濃方面への通学の便が良くなってほしいです。	
・公共交通機関が少ない。子どもの高校への通学手段に限られ、選択肢が狭まる。自分が年老いた時、自動車を手放せないと思う。	
・通学に不便で大変です。	
・関の豊かな自然、文化にはとても愛着があり、暮らしに必要な買い物には何も不自由さを感じませんが、他県に住んでいたこともあり、公共交通機関には少し不自由さを感じます。車に乗れない若い世代が、もう少し岐阜の通学に通いやすくなるといいなと感じます。	
・結婚を機に関市にきましたが、交通が不便だと思います。移動手段は車かバスで、不便さを感じます。関市から岐阜大学に行くまで、公共交通機関を利用して2時間かかると聞きました。それを聞いたら、わざわざ県内の大学を目指すより、近隣県の便利の良い大学を目指したほうが良いと感じてしまいました。自分の子どもはまだ小さく、先の話ですが、子どもにはそちらを進める気がします。	
・関市は関以外の学校に通学している大学生が通学に不便で、親が車で送迎とかしています。毎日大変ですね。	
・通学手段がないので、子どもたちは高校を卒業したら、県外に出て戻って来ない場合がほとんどだと思う。岐阜市、愛知県に簡単に行ける手段がほしい。自宅から通学できれば市内に就職もあるだろうし、地域の活性化に繋がると思う。田舎からでも夢を実現できるような環境が整ったらいいなと思う。新鵜沼、犬山行きのバスや岐阜の大学に行きやすいバス希望です。高齢者が車なしで生活できる環境であるといい。中池公園や市の施設など体力づくりのできる施設行き、スーパーや病院をまわるバスがあったらいいなと思う。資金面難しいと思いますが…希望です。	
運転免許返納者等への支援について	19
・過疎地域の高齢者が病院（中濃厚生、関中央など）に行きやすいよう、公共交通機関を見直してほしいです。そのために仕事の調節をして、車を出して…等負担もあるため。	
・義両親が高齢で免許の返納を促したいが、車がないと不便だという気持ちもわかるし、自家用車移動の代替案を提示できないので話せない。返納しても車がある時と変わらず生活できる仕組みを考えてほしい。また、既にあるなら知りたい。	
・免許返納後の通院、買い物等の生活が不安で仕方がないです。買い物バスも足腰が健康なうちは良いですが、不自由になったら、移動販売又はネット販売に頼るしかないと思いますが、現在は確立されていません。とにかく先が見えません。	
・自然が豊かな関市に引っ越し、子育てに自然の中で学ぶことが多かった。子どもも独立し親は年を重ね、今は車で外出できますが、いつかは車の運転をできなくなります。暮らしを支える交通は、どこに住んでいても誰もが豊かな交通を享受できる交通権として保障されるべきで、交通事業を赤字、黒字だけで考えるのは間違っていると思います。地域の交通は基本的人権として、皆が使いやすい地域公共交通を進めてもらいたいと願っています。	
・車があれば便利な所だと思う。ただ、今後年を重ねていったら…と考えると（車に乗れなくなると）不安。	
・武芸川地区から直通で、岐阜市中心部に行ける公共交通機関がありません。また旧関市中心部に買い物や受診に出かけようと思っても、不便です。現在は自分で運転してっていますが、免許返納後が心配です。	
・60代の主婦、夫と2人暮らしです。今は車でどこへでも行けますが、免許証返納後が心配です。病院、買い物等。	

・高齢化社会になるので、長良川鉄道やバスの便を良くしてほしい。運行本数を増やす。
・とにかく交通が不便です。車に乗れなくなったら、交通機関のある所（電車の駅）に近い所に引っ越さなければいけないと、切実に考えています。名古屋へ買い物、美術館などへ出かけると、1日仕事になってしまい気軽に行くことができません。
・交通に不便で車なしでは生活できないのが老後の不安なことです。
・歳を重ね、自動車の免許証を返納しなければと思っていますが、関市内の生活圏では、何をするにも車で移動することになります。高齢者の健康促進と言いつつも、行動範囲をすぼめているのではないのでしょうか。車活用の手段をとっても、金額的に続けることはできません。公的保護策を考えていただきたいです。
・私が住んでいる所は、過疎地となりつつある所です。この先、運転免許証を返納した後は、確実に「買い物、医療難民」になると思います。旧関市以外の地域の方々は少なからずのように思っておられることでしょうか。お年寄りでも安心して出かけられるデマンドバス等の設置を（簡単なことではありませんが）、よろしくお願いします。
・今のままでは、高齢になった時の足の確保が困難だと思っています。デマンドバス等の充実を希望します。
・高齢者になって、車の運転が難しくなった時、デマンドバスでなく、地域の公共交通（路線バス）の運用が、希望です。今の地域のデマンドバスでは、高齢者の運転免許証の返納は、できかねます。少子高齢化で、財源確保や利用者減少で難しいと思いますが。
・関市（関地域）は自然もあり生活にも不便な所はないので、大変住みやすいと思います。しかしそれは現役で車に乗れているからだと思います。関市では公共交通機関の発展は乏しく、自分も車に乗らなかつたら、不便と言わざるをえません。介護タクシーではないですが、生活に根ざした新たな交通サービスがあれば、高齢の方にとって、もっと住みやすくなるのではないかと思います。
・100円バスが数年前のほうが便利だったと母（70代）が言っていました。高齢者の免許返納、学生の通学、観光客向け等、ターゲットも見据えて色んなルートを通ってもらえると良いと思います。返納者が申請で、100円バスの優遇などを受けやすくしたら良いと思います。
・東京、名古屋、大阪のように関市も一日も早く敬老パスをつくってください。関市長様、あなたも10年後は後期高齢者ですよ。
・敬老パスを65歳以上でほしいです。
・身近にいる高齢の方が、買い物バスはあるけどステップが高くて乗れないなど上手く利用できない、と聞きました。車を運転できない高齢者に対して、アプリを使い、何日の何時にここからここまで、と入力予約をすると、何百円かでタクシーが送ってくれるシステムはいかがですか？私の実家の地域の話ですが、ちょっとした移動に便利なようです。ちなみに1回200円です。

(34) 景観・公園	18
・公園が少ない。特に就学前、未満児が安心して遊べる公園がない。	
・公園や広場など、もっと子どもたちが外で伸び伸びと過ごせる場所を、地域ごとに増やしてもらえると嬉しいです。	
・子どもが喜んで遊べる、遊具の補助を自治会等に支援してほしい。昔ながらのすべり台は、(夏場)やけどするぐらい熱くなるので遊ぶことができない。	

子どもが小学生だが、各務原の県営各務原公園のような木のアスレチックをたくさんつくってほしい。また、KAKAMIGAHAPARKBRIDGEのような屋内施設をつくってほしい。
子育て世代としては、公園の整備、遊具を増やす等、休日に家族で過ごせる大きい公園がたくさんあってほしいです。
子育てをしていて感じるのは、食事ができる施設が隣接した児童館や公園があると良いと思います。子どもだけでなく、地域の方も利用してもらえると、社会との繋がりや健康増進にもなると思います。雨天時に困らないように、屋根のある駐車スペースがあるとありがたいです。子育て応援券など、とても助かっています。ありがとうございます。中小企業を使う時に、「あそこのランチおいしそうだな～」と気軽に利用でき、関市の魅力発見に繋がりました。
乗り物が乗れる公園がない（安い値段で）。刈谷オアシス、刈谷交通公園、明石公園、岡崎南公園のような。
巾地区に公園をつくってほしいです。
地域に公園がない。
公園が少ない。
赤土坂の辺は公園がない。星ヶ丘は校区外だし、百年公園は子どもだけでは行きづらい。近くに遊べる公園がほしいです。
公園についてですが、中池、百年公園とも車で行かないとダメな場所にあります。もっと市中心部に近くにあれば、ウォーキングや散歩や市民が集える場所になるのではないかと思います。各務原市の「まなびの森」（いちよう並木がキレイ！という事で有名になったと思います。）のような公園があれば、人が集まるのではないのでしょうか。
市内に散歩できる公園がほしい。百年公園、中池などがあるが車で行かないと！町の中心より歩いて行ける場所が、1箇所もないのは残念である。市役所の周りも散歩できる場所にほど遠い！
中池にスタバがあると良いと思います。
百年公園の遊具が古くなってきていると思うので（北口の方）、最新の遊び場になったら子どもが喜ぶます。
百年公園の駐車場（北）の白線がすごく薄く停めづらいです。
自然の面では、公園の設備や周辺に木の枝や落ち葉が散乱しており、景観に悪く感じる。
道路脇、広告看板が規格、場所などバラバラで見苦しい。

（35）道路・橋りょう	43
道路の維持管理、舗装修繕について	25
車を使っていて、道路がガタガタと思っていましたが、今年になってあちらこちら走りやすくなったと感じます。冬場の積雪のせいで、他の地域よりも道路の傷みがやはり激しいのでしょうか。ガタガタではない路面は、安全に走れて心地よいです。	
道路修理の要望を、3年位前から自治会を通じて提出しているが、実現していない。	
道がでこぼこの所が多い。	
生活道路が傷んで、一部舗装の要望を出しているが進まない。津保川、桐谷川の河川敷、堤防が雑林化しつつある。地元行事の春、秋の除草では不十分。	

・道路があちこちボロボロ。タイヤが悪くなるので修理してほしい。雑草、草むらなど多くて見た目が悪い。訪日観光客も多くなってきているので、きれいにした方が良いと思います。
・道路の舗装がされていない所が多い。危険な所にミラーがない。(建物で車が見えにくい場所)。稲口橋の歩道が狭い。
・道路の補修がなかなかされない(亀裂あり)。
・道路、橋、あるのに修繕しないのは良くない。修繕して使用できるようにしてください。通れないのではなく、通れる道、生活しやすい住みやすい土地まちづくりをしてほしい。
・道路の白線や表示が薄くてわかりづらい。
・道路に書いてある白字の標識が消えている所がある(ベイシア前の道路「止まれ」、上白金交差点の左折レーン等)。金竜小南門を出てすぐの交差点、一旦停止か横断歩道のマークを付けてはどうかと思っていますが…。
・自転車を利用し移動する際、自転車道がない道路が多く、あってもデコボコ状態で非常に走りにくいし、狭い。道路を補修するなら、人や自転車が利用する道もきれいに走りやすくしてほしい。
・路肩に自転車が走れるスペースがないので、歩道を走っているのが危険な箇所が多すぎる。
・自転車にやさしい道路を！もちろん歩行者にも。
・小学生の通学路でもある通路の状態がかなりひどい。自治会に何年も前に申請してあるにも関わらず、いつまで経っても改善されていない。大きな穴が開いていて水たまりがひどい状態。しっかりと見回って早くしてほしい。
・まちの中心ばかりキレイにしないで、田舎の方もキレイにしてほしいです。木々は道路に覆いかぶさり危ないと思います。地方の道路も、子どもやシニアカーが歩きやすいように、歩道と車道をしっかり分けてガードレールなどを付けてほしいです。
・歩道の段差が大きく、自転車や車イスでの移動が難しい場所が多い。
・若い世帯を取り込むことも必要ですが、お年寄りが多いので歩道の整備なども積極的に投資していただきたいです。小さな商店が減り、お買い物に長距離歩きや自転車移動されるお年寄りの方をよく目にします。
・道端の草が目につきます。年々ひどいと思います。また、田に近い道は草の伸びがひどく、道路を壊すおそれがあります。
・歩道の草が伸びすぎて、小中高生の通学の妨げになる所が多い。歩道や川原のゴミが多い。
・通学道路に高いブロック塀が(かなり古い)あります。危険だと思うのですが。
・歩道の草刈り、木の伐採をしてほしい。安全確保のために置いたブロックの道路側の草を引いてほしい。
・山に囲まれているのに街路樹が多すぎると思う。費用も税金のムダとなる。(100mごとに一本でも良い)。
・関市金山線の道路際の雑木をきれいにすると、季節の花、紅葉など今以上に美しく鑑賞できると思います。
・冬場に融雪剤を撒いていただけるのは大変ありがたいと思っています。できれば車道だけでなく、歩道も撒いていただけると子どもたちが安全に通学できると思います。
・草刈りに市民にお金を払うなら(替刃含む)、業者に頼めないのですか。

交通網整備について	16
子どもがスポーツをしていて、遠征で県外に行くことが多いので、関インターや、富加関、関広見と高速道路の利用しやすさは抜群の環境だと実感しています。	
高速ですが、関 SA をスマートインターにしてほしいです。関は車があれば住むには大変便利だと思うので、もっと使いやすい高速道路にしてほしいです。関 IC は、雪が降ると行くのに大変苦労します。	
道路が狭く、幹線と言える道路がありません。まちの外観は岐阜県内でもほぼ最下位と言えますと思いますが、道路が充実していないことも起因していると感じます。	
関市は幹線道路の道路幅が狭い、幹線道路が少ない。幹線道路が増加することによって、住宅及び店舗が増加し、関市の人口も増加すると思いますか。	
本町通りが閑散としている。主要道路の幅や繋がりが不便と感じる。	
これ以上新しい道路はいらない、既存道路の維持をしっかりとってほしい。	
自宅の前に大きな商業施設が建設中です。前の道路が 50m 先の辺で道幅が狭くなっていて、よく事故が起きます。交通量が増えるのがわかっているので、早く道路を広くしてほしい。	
道路が狭い。マーゴ前道路を 2 車線にしてほしい。	
道路行政について。突きあたりの道路が多い。数十年以上、予定道路の計画の凍結状況が見受けられる場所があるのでは。	
国道 156 号線と関江南線の交わる三叉路辺りを大胆に十字路にして、県道（旧名鉄美濃町線沿い）まで道路延ばせませんか。国道と県道の間の凄く狭い道路の交通量が多くて、とても危険です。	
国道 156 号と交差する道路が毎朝酷い渋滞なので、車線を増やすなど対策をしてほしいです。	
関市倉知や山田の渋滞がひどすぎる。	
山王通りの渋滞を緩和してほしい(高架沿いの道路の整備などで交通量を分散させるなど)。	
マーゴと出光の信号の道の渋滞。	
休日の渋滞がひどいと思う。	
局所的な交通渋滞。	
橋りょうについて	2
保戸島橋をまた車が通れるようにしてほしいです。	
近くに橋（保戸島橋）があることで、生活の利点も考え家を購入したにも関わらず、その橋が平成 31 年から 5 年以上も通行止め、通れない、直さない、直す気配もなく封鎖のまま。毎日遠回りしての通勤、移動大変不便さを感じ不快な思いをしている。橋があるからこそここまで不便さを感じず生活できると思い、家の購入を決め岐阜市から関市へ住み移ったが、今では橋が通行止めで不便すぎて意味がない。仕事やプライベートどこに行くにも時間も無駄にかかり、こんなことになるなら現在の家を購入しなかった。道路の舗装や田んぼの井戸等にお金を使うなら、橋こそ住民の生活の一部になっているので、工面し、再度通行できるように耐震舗装工事してほしい。本当に不便でなりません。関市が良いと思えた当初の気持ちが今は薄れています。これも関市住民の意見として、近隣の人は不便さを我慢して生活しています。橋が通行できることで、関市住民としてもよりよいまちづくりにつながると強く思います。すぐにも取り合ってもらいたい案件です。	

(36) 治山・治水	6
・近年の大雨による浸水被害が年を追うごとに大きくなっています。防水治水のための側溝や河川堤等の整備を、広く手厚く（市街地優先ではなく、郡部の集落も同等に）進めていただきたい。	
・関川の整備について、長良川鉄道から南側だけ整備をしないのはなぜか。花火の時だけ通行止めにしたり、都合の良いことはやめていただきたい。桜の木の管理ができないなら早く切ってほしい。	
・家の側の側溝に土が溜まり、草が生えていることがいつも気になっている。側溝の蓋を取って土を取り除こうとしたいが、蓋は取れない状態になっている。この土のために雨水の流れが悪く、道路にあふれると思う。蓋を取って土を上げてほしい！	
・河川清掃を自治会で行っているが、高齢者の割合が高くなり、体力、人力に無理がでてきた。大きな石がたまっていて道路に上げるのが難しい。業者の方をお願いする事も必要と思います。川に降りるのも危険な状態です！	
・各自治会の高齢化で、環境の整備（堤防等の草刈り）ができなくなっている。道路も草で通れない、散歩しても危険。害虫や害獣の問題が発生しているにも関わらず、事故のリスクも含め市役所に相談したが、市の回答は「自治会で無理なら放置してください」とのことだった。市としては何もできないのはおかしい、市道なのに。市長の考えが聞きたい。	
・堤防の草刈りを市民がやるのではなく、定期的に業者の方にやってもらいたい。市民がやるのも、周りがお年寄りばかりで危ない。	

(37) 上水道	1
・水道管の取替え工事を進めてもらってうれしいです。	

(38) 下水道	1
・下水道工事が進んでない家があります。汲み取りの日の臭いに悩まされています。夏とか網戸にできません。他家の臭いで悩むのはおかしいと思います。早く工事を進めてください。	

(39) 移住定住	8
・若い人たちが住み続けられるような魅力あるまちにしてほしい。	
・若者が将来戻ってくるようなまちづくり。魅力的な元気なまちになってほしい。	
・大学等に進学した者の、半分以上が地元に戻ってこない。刃物産業（工場）ばかりなので仕方がないのかも。	
・関市全体として、若者の流出が目立っており、市に愛着をもって長く住み続けてもらうことが大切になると考えています。進学で関市を出る人が多くなっていますが、就職の際、地元に戻って働きたいと思ってもらえるようにすることが必要だと思います。また、他の市から通勤通学をしている人にも、関市で活躍したいと思ってもらえるようなまちにしてほしいです。	
・若い子たちが関から離れているということですが、若い頃は他県に行っても、自分が子どもを持ち、子育てを自然が残る関でいたいと思えるような環境、お店がたくさんできるといいなあと思います。それと同時に、70、80代の方が子どもさんたちと一緒にくつろげる場所。一人で家にこもらないような、バリアフリーなどの会話を楽しんだり、ご飯（軽食）食べられたり遊べる、ゆったりとした場所があると若い子たち（子育て世代）が来てくれないかな？と思います。	
・関市人口が減らないよう努めてほしい。	

・人口減少が発生しているので、子育て世代やこれから所帯を持たれる方たちが、関市に住みたいと思うような施策に力を入れてやってほしいと思います。
・住まいの応援の金額がコロコロ変わっていて、令和4年に入居したときが一番低く、そのすぐあとにまた金額がかなり変わり、他市から引っ越してきたのにその差額に少しショックだった。あと数か月違っただけで変わってしまうなら教えてほしかったし、救済があってもいいのにと思いました。

(40) 広報・シティプロモーション	9
魅力発信、PRについて	6
・関市の文化財、歴史に対するPRは好感がもてる。関市民でも興味もてる内容であったり、「地元」を知る機会が提供できていると思う。また、アニメや漫画の人気コンテンツとのタイアップもとてもよかったので続けてほしい。よりよいまちづくり、心から応援しています。	
・素晴らしい観光名所や、企業さんもたくさんある関市の魅力をもっともっと広めてほしいです。	
・関市で育ち、巡りめぐって今また関市で仕事をしています。可もなく不可もなく、それなりに住みやすいまちだと常日頃から感じていますが、関市が他の市町村と比べて、どのぐらいまちづくりに対して積極的で、どんな取り組みをされているのか、正直今回のアンケートに答えながら全然知らないなと感じました。自分にとって必要で利用するタイミングでそのカテゴリーの現状や課題を知る事はあっても、なかなか普段、その他の生活全般に関わるサービスや取り組みを知る事はありません。ただライフステージの変化と共に興味を持つ、必要になる内容ももちろん変わるわけなので、未来の自分に必要になるだろうさまざまな関市のまちづくりの内容をもっと簡単に知れたら、生まれ育った関市への愛着はジワジワと育つのかもしれません。関市は刃物や鵜飼をはじめ、魅力を秘めたまちだと思います。インバウンド絶好調の高山にも近く、途中寄られる海外の方も最近では増えている感じを受けます。人の活気は全てを生み出すパワーとなるはずなので、もっともっと積極的に、そういったところの発信や誘致や環境整備にも力を入れていただきたいなと思います。	
・現状の魅力を発信しきれていないのではというところを感じます。関市には関市ならではの魅力がたくさんあります。坪単価が安いぞ！家を建てるなら関！といったアピールや、星が綺麗だ！といった自然豊かな点についても、インスタやX、YouTubeなど若者の目にとまりやすいコンテンツからもっと主張して良いと感じます。子育てといえば関！新居といえば関！オシャレなモーニングに行きたければ関！と、東海エリアでは常識だよねくらいに話される勢いで認知が浸透すればさらに活気ある街になる可能性を高く秘めています。やり過ぎくらいで丁度良いと感じますが、もう1つアピールが上手くないのかなと。そんな感じです。	
・SNSでの発信により、活動が分かりやすく身近に感じてます。もっとフォロワーが増えていくといいのかと思います。	
・はもみんの知名度をSNS使ってもっと上げて、関市をPRしてほしい。歌とかつくったら良いと思う。フリマ開催、グルメイベントの充実。関市、美濃市、美濃加茂市のローカルツアーとか。芸能人来てほしい。	
広報誌、HPについて	3
・広報紙等は少しでも減らし、紙の無駄遣いをなくした方がいい。	
・関市の広報紙（新聞）を岐阜市のようにすると見やすいのでは。普段あまり市政のことを考えていないのでいけませんね。色々考えます。	
・関市のHPを時々利用させていただいていますが、必要な情報を見つけるのに、やや使いづらいことがあるので、高齢者にも使いやすいHPになるようにご検討いただけると幸いです。	

(41) 行財政改革・行政評価	33
行政運営全般について	12
・ 市政を前向きに取り組んでいただいていると感じています。	
・ 関市を合併したから、住みにくくなったと感じている人が多いので、隔々まで行き届かせてほしい。	
・ 周辺地域の取り組みに比べ活気を感じられない。取り組みも「やらなければ」ということで、その場限りの実績づくりであって継続性、持続性がないように見える。	
・ 要望事項は多岐にわたり、その軽重は人によって違い、その傾向はますます大きくなっている。その中で何を優先して進めていくか、いかなければならないか、その基準、ものさしを十分に検討する必要があると思います。私は防災、治安が最重点事項だと感じています。	
・ 関市役所職員皆様、いつも関市の発展のためにご活動いただきありがとうございます。関市の文化など活動が充実していると感じる一方で、働く場所や遊ぶ場所（マーゴ以外）があることや交通が便利であることが若者にも魅力ある市になるのかと思っています。しっかり稼いで、たくさん楽しく遊べることを期待します。よろしくお願いします。	
・ 老人、子どもを支える市であってほしい。そのためには働く人の給料を上げてもらえるよう、努力してほしい。物価高騰で家が火の車。子どものしたいこと、親のしたいことをなかなか優先してやれない。	
・ 福祉の充実をお願いします。	
・ 「収入の壁」がニュースで取り上げられていますが、関市ならではの政策でご検討いただけたらと思います。「働きたくても働けない」「収入の調整で結局は±0」	
・ 不便なことが多すぎて、魅力的なものが少ないのもっと市長や議員に働いてもらいたいです。	
・ 商品券を定期的に配布してほしいです。働いている世代（20～60代）にも何かしらの支援がほしいです。（子どもに給付金を配っても、親が管理すると思うので）。高齢者になった時のお金心配です。貯金はしていますがそれでも心配です。	
・ 子どもがいない家庭にも何かしら支援やイベントがあるとうれしいなど。	
・ まちの安定には、税収の安定が重要なので、人口の維持や増加が重要と思います。子ども支援が充実しているのでその維持と、地域の子育てやファミリー向けの集まりができ、つながれるサービスがありがたいです。また、地域に眠っている人材の有効活用も重要と思います。	
市役所について	3
・ 災害時だけでなく、土日祝は仕事の方もいらっしゃるので、365日、日勤の時間だけでもオープンしていると、平日に有給休暇を取らずに役所に行くことができます。	
・ マーゴに市役所分室をつくってほしい。	
・ 関市役所の中に「関市特産品アンテナショップ」があるといいです。例えば爪切り、ハサミ、ゆずジャム、ブルーベリージャム、関商工の学生さん達の商品化したものなど…。市役所に来たついでにのぞきたくなるようなお店があるとうれしいです。	
アンケートについて	18
・ アンケートの3.市の主な施策の「満足度、重要度」についてですが、利用がないし、ほとんどわからないので満足度には答えられません。	
・ 問13の施策については実際に受けている当事者しか知らないのではないか。当事者しか関心はないと思われる…回答に困る。	

・関市のまちづくりについてではないが、市の施策の満足度についてのアンケート回答について。主な取組みを読んだだけでは、実際に現状がわからないので、よくわからないというのが気持ちです。どちらともいえないに回答が多くなります。
・本アンケートは、その立場にないと答えづらいものが多い。例えば問 13（10）関商工高等学校についても、周りに高校生がおらず答えようがないというのが本音です。だから「どちらともいえない」になってしまいます。しかし、より良き関市になることを願っています。
・アンケート内容について。問 4→誇りと愛着は別々の方が答えやすい。問 34→⑥家事従事と⑦無職の違いが分かりにくい。無職だが家事全般を行っている場合は？
・問 26 の⑤⑥等はあまりよくわかりません。わかりやすくお願いします。今さらインターネット、SNS 等を覚える気がしません。
・何と書いて良いかわからない所が多々ありました。
・もう歳なので質問が合わなかったです。
・わからない問については記入できませんでした。（すみません）
・自分が関わっていない項目はあまりよく知らなくて、答えづらいのもあった。
・私は関市出身ですが、今年他県から転入して来ましたので、関市の最近の状況が分からなく不十分な回答になりました。
・このアンケートこそネットでやるべきだと思う。
・アンケートに答えてみて、日頃お世話になっている子育て支援や関市から LINE なので送られてくる情報以外には、どんなことが行われているのか知らないことが多いと感じました。
・こういったアンケートが私だけでなく主人にもよく届きます。こないだ自治会でもアンケートを 12 月に配布する案内が来ておりました。アンケート多すぎ。
・こちらのアンケートは 90 歳近い独居（自立）の母の所に送られてきました。「市役所からきたものなので、早く出さないといけない、不安だ」というので、60 代の娘である私が代わりに答えさせていただきました（関市内）。いくらランダムとはいえ、母のような所に送られてきても、はっきり言って迷惑です。しかも「人権に関する」アンケートもです。そのあたり少しは考えていただきたいです。そのままにしておけばと言っても「不安だ」というので。
・市行政関係で働く皆さんご苦労様です。このようなアンケートは大切。有効に活用してほしい。
・このアンケートを書いても改善される気配なし。本当に困っているから書いている。活かしてほしい。
・まちづくりは何をしているのか全くわからない。せきチケじゃなく現金がいい。このアンケートは何のためですか？関市をもっといいまちにしてください。

（42）地方創生・広域連携	—
—	

(43) 職員育成	18
・市長はじめ職員の皆さん頑張っています。日々感謝	
・市役所の窓口では、丁寧に対応していただく事が多いです。ありがとうございます。	

市役所、厚生病院、包括センターなどの窓口の方の対応が親切で頼もしい。続けてほしい。市長が変わったから心配。
市の職員はしっかり尽力されていると思う。
関市職員の給与の改善。
市役所の内部のことは分かりませんが、民間は少ない人数で何役もやり、やりくりしてやっとの給料を払っている現状を知ってほしい。一人一件の作業のためが、市役所に行くと思えて仕方ない。高額な給料、将来を保証されているなら、もっと人数を減らし、その税金で上下水道等を直してほしい。ただくれぐれも癒着のないように。大切な大切な税金を、ムダな使い方だけは許せない。あぐらをかいて当然と思っている年長者はすぐに退職を切に願う！
職員教育の徹底と、部署での共有情報を徹底すると良い。窓口へ行っても知らない顔している。たまにかねていると、何か用事ですかと言うが、用事があるから来訪しているので、職員の方から会釈して積極対応をすると良い。部署での朝礼時に、情報の共有事項を徹底し、市民サービスにつなげることが大事。(不足している)
市議員の中に、ある市民に中傷する人がいました。仕事や人間関係に影響しています。一度出た噂は一生消えません。公人なのだから、こういう事はダメだと思います。こういう人がいる限り、市民の生活はよくなりません。(職権乱用、人権侵害)。市長から徹底した教育してください、お願いします。
役所内の教育の徹底。
印鑑証明を申請する際、カウンターに肘をついて対応されました。対人教育を見直されるべきかと…。
市役所の窓口対応が雑な時があり、何度か意見をお伝えしたことがあります。
運送業の仕事で関市役所に配送をしています。配送エレベーターを使わせていただいているのですが、配送専用エレベーターにも関わらず、職員の皆様が使用しています。実際、配送時に使用すると、とても嫌な顔をされます。配送時はできれば快く譲っていただきたいです。
最初市営住宅に住む頃には、担当職員の対応はとっても素晴らしかったです。ただ残念なことに、昨年用事があって尋ねていった時、1人の職員の態度はあまり良くなかったと思います。私は日本人じゃないから、あんな高飛車な態度なのか、それとも日本人に対しても同じように接しているかはわかりません。ただ何も言わずに帰りました。
もう少し市役所の人への対応が親身になってくれるといいと思う。母子家庭になったので相談に行った時、すごく嫌そうな対応をされたのが嫌でした。役所の人にしたら当たり前の業務でも、こちらはわかりません。もう少し事務的で早口な対応でなく、寄り添ってほしいです。役所勤めはそんなにえらいのか？というも思います。
乳児検診で行った時に、ある保健師に言われた一言が今でも忘れられません。初めての子育てで不安の中、寄り添うどころか傷つくことを言われ、ひどく落ち込みました。子どものために検診は受けていますが、私のような思いをする人をなくしてほしいです。また以前伺った時に、仕事中心に関わらず顔を伏せているような方もいました。正直がっかりしました。色んな人が出入りする所です。もう少し自覚を持っていたらと思います。
福祉職員が偉そう。権力を持たせてはいけない。市役所職員を罪に問う事を阻害した制度、かばい合いダメ。
福祉サービス等でえこひいきがあってはならないと痛感している。

- ・図書館を利用させていただいています。事務所の受付にみえる2人の女性が、毎回楽しそうにおしゃべりをしてみえます。手元にパソコンはあるようですが…。体育館の方は中で仕事をしてみえて、呼ぶと対応してもらえます。学習情報館の方も、呼び出したら対応に来てもらえるようにしてはどうか？週に2、3回利用しますが、本当にいつも楽しそうにおしゃべりしてみえます。せめて1人にされては。すぐそばに事務所があるんですし。

(44) デジタル行政サービス	3
・人口減少による働き手の確保は差し迫った課題。ぜひデジタル行政サービスの充実を希望します。市役所が率先して取り組んでほしい。特にオンライン申請が増える事を希望します。	
・マイナポータル、マイナンバーカード、口座登録したいけど活用が少なそう。その他もっと活用したらいいと思う。	
・R6年12月2日からのマイナンバー保険証についての、わかりやすいポスターが貼ってあると良い。	

(45) 行政事務DX	—
—	

(46) 財政運営	16
・関は自然環境も良く、買い物、医療も充実している所です。後は税金を上手く活用していただいて、行政のできる所で、特に若者を支援していただいて、子どもの多いまちになることを望んでいます。	
・税収を有効に活用していただきたい。	
・せきチケの配布は非常にありがたいのですが、その財源には余裕があるのですか？すべての住民に配布するのではなく、ある程度の所得制限や年齢制限が必要なのでは。	
・せき pay をくれるのはうれしいが、もっと他の事に使ってほしい。	
・場当たり的で、何がしたいのかわからない。特に商品券の全市民への配布は最もしてはいけないことであり、無策としか言いようがない。税金を右から左へ流すだけでは、行政の事務コスト分だけ社会の損失です。行政は自らの事務コストを上回る効果のある施策をしてください。何ごともやればよいわけではありません。成果を出してください。	
・せきチケ等のバラマキはやっても効果がない。それより少子化に特化した対策を望みます。	
・学生、子どもに予算をかけてほしい。	
・子どもや現役世代への支援を拡充することで、持続可能な共同体を構築できると思います。	
・今後は少子高齢化が進む中、どうしても子育て世代や子どもたちに焦点をあてた政策に切り替えるを得ないと思います。私は氷河期世代ですが、老後生活はある程度自分たちの保障は諦めております。できれば高齢者への保障へお金を多く使うのではなく、子育て世代や子どもたちへお金を使う方針へ切り替えていくことが重要なのだと感じています。	
・関市は子育て支援に力を入れていると感じます。子育て中の方にせきチケを配っている必要性はわかりませんが、ただ子育て終わっている世帯にも、もう少し目をかけてほしいです。	
・低所得者支援よりも、まじめに税金を納めている人たちに支援があるように、力を入れてほしいと思います。	

・低所得者（１人親家庭）ばかりではなく、他の世帯にももう少し支援があるといい。
・低所得者だけでなく中間層にもご支援よろしくお願いします。
・市民の税金が、財源がイベントに大量に使われるのは大反対だ。減税に集中してもらわないと、低所得者は生活できない。
・今後、少子高齢化が最も基本問題となり、このことは財源確保に関連する。
・税収も上がらず、施設やサービスも拡充できない。とにかくまずは余った広大な土地を最大限に利用し、税収を上げることを考えるべき。

(47) 自主財源確保	3
・関市のふるさと納税の企画担当者さん、優秀ですね、応援しています。頑張ってください。	
・関市はふるさと納税の税収も豊富で財源も豊かなのに思い切った政策が少なく、子どもへの教育投資が少ないように感じます。	
・ふるさと納税の税金の還元が、あんまり感じられない。岐阜県で 1 位なのに。他の自治体は市民に還元している。	

(48) 公有財産マネジメント	—
—	

その他（応援・激励・意見・感想など）	30
・いつもありがとうございます。日曜にも関わらず、公民館に市長がお越し下さりありがとうございます。	
・関市のためにがんばっている市長、引き続きがんばって！！応援してます。	
・いつもお世話になっております。ありがとうございます。	
・関市に嫁いで１０年になります。当初から自然豊かで地域の皆さんも温かくて素敵な所だなと思っていましたが、その気持ちは年々高まっています。長男が小学生になり、登下校時に地域の方々の見守りに支えられて、安全に学校に通えること、西部地区では様々な企画（作品展、山登り、マラソン大会など）で地域の交流ができること、ありがたく思っています。	
・現生活に満足し感謝しております。関市の発展に期待しております。	
・これからも色々な支援を期待しています。頑張ってください！！	
・これからも頑張ってください。	
・住みよいまちになりますように。	
・弱者にやさしいまちであってほしいと願っています。	
・優しいまちづくり。	
・産まれた赤ちゃん、子どもから自分が老いた時まで、安心して暮らせるようにと思っています。そのために市民（自分）の協力、意識が必要なら少しでも力をとはと思っています。今は子育て中、働き盛りの年齢ですので、平日休日、それぞれ自分の家のことだけにはなってしまうがちですが、その中でも少しでも。引退して体が健康なら、そこから。市の良い環境、状況を維持できるよう願います。	

・移動を5回程経験し、多治見、各務原、美濃加茂、そして関市と住んできましたが、関市が一番住みやすいと自宅も建てて住んでいます。里親もやっていましたので、一時は9人程一緒にいました。
・関市というまちは、私にとってとても大事で大切な場所です。これからも住み続けたいと思います。地域の活動には参加をしていきます。関市に生まれて心からありがとうございます。
・関市で誕生して、73歳まで健康で暮らせてしあわせです。
・自分が住んでいる場所は、市内の中でも商業施設、市役所、病院が近くにあり、生活しやすい環境に満足しています。
・この20年間変わらないまちなみですが、それが良かったり。まだまだ関市の事を知らない私でもあります。
・このまちがとても好きです。
・関市で生まれ育ってきたので、これからもずっと住み続けていきたいです。
・関市に愛着を持っています。これからもよろしくお願いします。
・元上司にこんなど田舎なんかにお前がこの先働ける職場はない！と言われ追い出されました。関市はど田舎でないと信じています。生涯関市にいたいです。よろしくお願いします。
・とても住みやすいです。
・関市はきれいなまちで緑が多いです。
・Center of Japan 関板取
・怪獣ヤロウ公開楽しみにしています。
・地域に関わりを持って生活していないので、あまりピンとこないです。
・前市長の時、中部学院大学が関に学部をつくりたいと言ってきたのに、首を縦にふらなかったそうで、各務原市に取られたとか聞きました。各務原市長は、どうぞどうぞ土地の手当てはしますからと言われたそうです。
・市議員の数を減らす必要がある。
・政府に追従しない。
・昔からの考え方を改めてほしい。関市ってどこが一番賑わっているかわからない。
・市長の顔がわからない、何も見えない。旧郡の者ですが刃物のまちではありません。関市は何もないが、そこが良い所かもしれません。

令和6年度アンケート調査（せきのまちづくり通信簿）
【結果報告書】

発行年月 令和7年3月

発行 関市

編集 関市 市長公室 企画広報課

岐阜県関市若草通3丁目1番地

TEL：0575-22-3131（代表）

FAX：0575-23-7744